始める前に　　（無線 LAN モデム）ver.5

この度は Kibi-Net にご加入いただきありがとうございます。

パソコンに Windows Vista,7,8,8.1 および MacOS がプリインストール（最初から入っている。）されており、無線 LAN 搭載または有線 LAN 端子を標準で付いているものは、これからご説明するネットワークの設定を行ってください。

（※有線 LAN 接続であれば、最近のパソコンは初期設定のままで接続可能である場合があります）

パソコンとケーブルモデムの接続に問題がないのにも関わらずインターネットが接続できない場合は、

「搭載の Windows または MacOS に応じた接続設定」のご確認お願いします。

※ダイアルアップ接続でインターネットに接続されていた場合はダイアルアップ接続の設定を変更・削除する必要があります。
※Kibi-Net の設定を行う前にダイアルアップに関する設定を行うことをお勧めいたします。
※ダイアルアップに関する設定については契約プロバイダーにお尋ねください。
※本モデムおよび設定方法は一般個人向けです。

ご注意

※パソコン以外の機器を接続する場合は、自己責任で接続する機器の取扱説明書に従って設定を行ってください。

※インターネットが接続できない、無線 LAN が繋がらない等のトラブルが起こりましたら、ケーブルモデムの再起動（コンセントの抜き差し）とパソコンの再起動を試みてください。ケーブルモデムはコンセントを差し込んで約 2~5 分程度で起動します。

※インターネット回線に使用する同軸ケーブルを切断、分配、分岐等を行わないようにしてください。

ご　注　意

インターネット用に配線した同軸ケーブルを、お客様ご自身で切断・配線・分配工事等をすることは絶対にしないでください。

また、ケーブルモデムの移動・変更・改造等もしないでください。

ケーブルモデムの設置場所の移動をご検討中でしたら、弊社までご相談をよろしくお願いします。

ご使用中のパソコンに、悪意のあるウィルスの対策や個人情報の漏えい防止に、ウィルス対策ソフト・セキュリティ対策ソフトの導入をお勧めいたします。

例として

トレンドマイクロ　　http://jp.trendmicro.com/jp/home/

シマンテック　　http://www.symantec.com/ja/jp/index.jsp

マカフィー　　http://www.mcafee.com/japan/　　などがあります。

導入方法につきましては、ご購入頂きました販売店にご相談して頂くか、ソフト付属の取扱説明書を見ながら導入してください。

株式会社　吉備ケーブルテレビ　Tel　0866-21-0123（受付時間　9:00　～　18:00）フリーダイヤル　0120-370-155

e-mail　kibinet@kibi.ne.jp　（インターネットに関する質問）
キビネットカスタマーサポート　http://kibimaru.tv/support/mt-kibinet/

目次

ケーブルモデムについて			4
無線 LAN の設定の前に			5
ネットワーク機器を接続する	有線 LAN で接続		5
	無線 LAN で接続	Windows 8.1/8	5
		Windows 7	7
		Windows Vista	9
		MAC OS X	11
		（参考）iPhone/iPad	12
		（参考）Android	13
		（参考）その他機器	14
	（参考）無線 LAN で接続が失敗する場合		14
（参考）工場出荷時設定と初期化方法について			14
メール設定	Windows 8/8.1	Windows Live Mail 2012	16
	Windows 7	Windows Live Mail 2010	28
	Windows Vista	Windows メール	38
	Outlook2013		46
	Outlook2011		56
トラブル解決フローチャート			65
メール設定情報			67

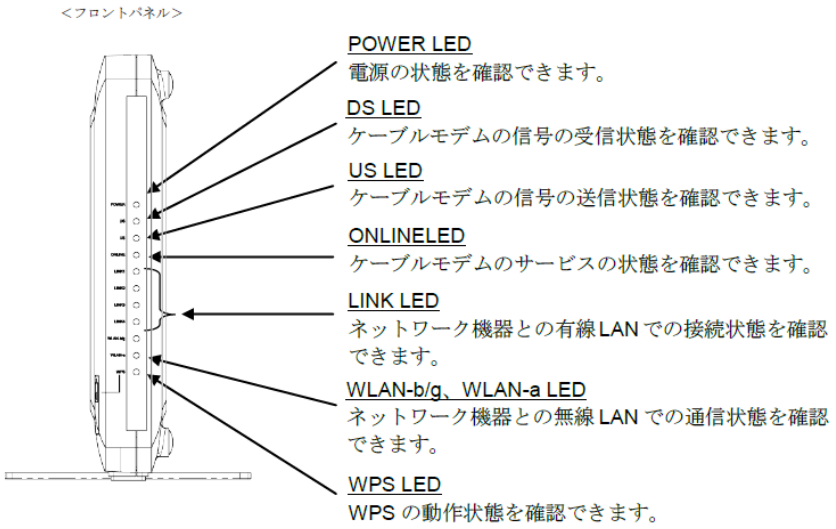
＜ケーブルモデムについて＞

1．ご使用方法

（ア）本製品に同軸ケーブル（CATV のケーブル）が接続されているのを確認します。

（イ）AC アダプタを本製品に接続します。（その後、AC コードを電源コンセントに差し込みます。）

（ウ）電源が入ると自動的に CATV 局から送られてくる通信用チャンネルを探し、必要な設定をダウンロードして、お客様のパソコンなどをネットワークに接続できる状態になります。



※電源を再投入する場合は、必ず電源を切った状態で１０秒以上おいてから、電源を入れてください。

2．LED ランプ表示について

表 1　LED ランプ表示

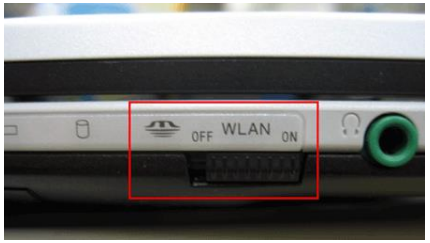
LED 名称(色)	状態	意　　味
POWER (緑)	点灯	AC アダプタから電力が供給されているとき
	消灯	AC アダプタから電力が供給されていないとき
DS (緑/青)	点灯	通信用のチャンネルを見つけたとき
	点滅	通信用のチャンネルを探しているとき
	消灯	ケーブルモデムの準備ができていないとき
US (緑/青)	点灯	センタ側装置と接続できたとき
	点滅	センタ側装置と接続を開始したとき
	消灯	通信用のチャンネルを見つけていないとき
ONLINE (緑)	点灯	ケーブルモデムが使用可能なとき
	点滅	センタ側装置（CATV 局）と設定情報を通信しているとき
	消灯	ケーブルモデムが使用できないとき
LINK (橙/緑)	点灯/点滅	ネットワーク機器と有線 LAN で接続されているとき
	消灯	ネットワーク機器と有線 LAN で接続されていないか、ネットワーク機器側で通信の準備ができていないとき
WLAN -b/g / -a (緑)	点灯	無線 LAN が使用可能なとき
	点滅	無線 LAN でネットワーク機器と通信しているとき
	消灯	無線 LAN が使用できないとき
WPS (緑)	点灯	WPS 機能が使用可能なとき
	点滅	WPS 機能を使用して無線 LAN 機器の登録を試みているとき
	消灯	WPS 機能を使用できないとき

＊モデムのファームウェアダウンロード時は DS と US が同時に点滅します

＊ONLINE ランプが点灯状態で DS ランプと US ランプが同時に点滅している場合、本製品がソフトウェアを更新しています。その時は、電源を切らずにしばらくお待ちください。

＜無線 LAN 設定の前に＞

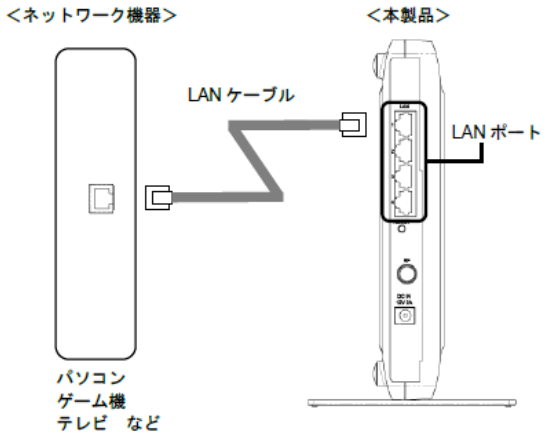
無線 LAN 内臓パソコンの無線 LAN スイッチが ON になっているかご確認ください。
ただし、スイッチがない PC もあります。スイッチの有無、形状や場所等はマニュアルでご確認ください。



＜ネットワーク機器を接続する＞

1.1. 有線 LAN での接続

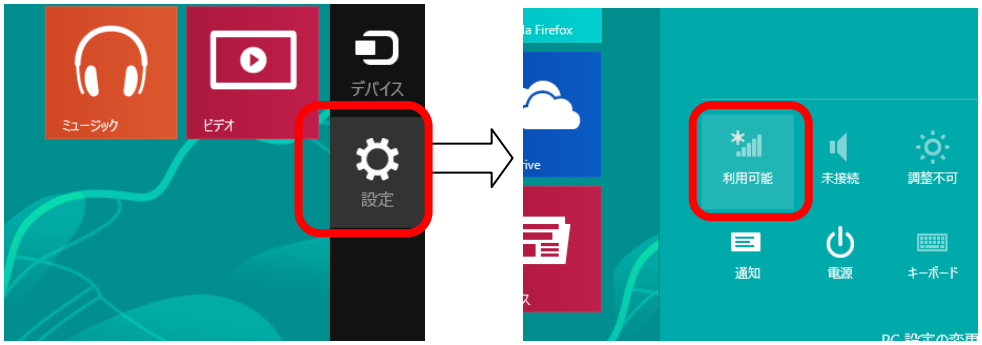
本製品の LAN ポートとネットワーク機器の LAN ポートを、LAN ケーブルで接続します。



＊使用する LAN ケーブルはストレートケーブルで、カテゴリ 5e 以上をご利用ください。
＊接続するネットワーク機器は、IP アドレス、DNS サーバーアドレスを自動（DHCP）で取得するように設定してください。

1.2. 無線 LAN での接続（Windows　8/8.1 編）

(1) スタート画面の右端から内側にスワイプし、「設定」をタップします。マウスを使用している場合は、画面の右隅をポイントし、「設定」をクリックします。
次に、ネットワークアイコンをタップ、またはクリックします。

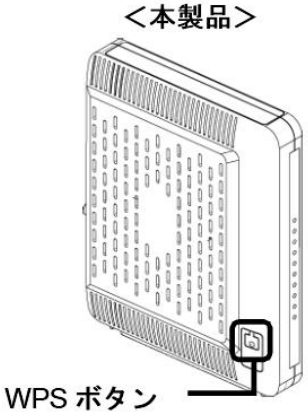


(2)表示されたワイヤレスネットワークの一覧から､接続するネットワーク SSID を選択し｢接続」をタップ、またはクリックします。本製品のネットワーク SSID（プライマリー）は本製品の側面にあるラベルに記載されている「プライマリーSSID」をご確認ください。

※お客様でネットワーク SSID を設定された場合は、設定内容をご確認ください

(3) ネットワークセキュリティを入力する画面が表示されます。
その際、本製品の「WPS ボタン」を押して接続する方法（ 4-1）と、セキュリティーを入力する方法（ 4-2）と 2 種類あります。

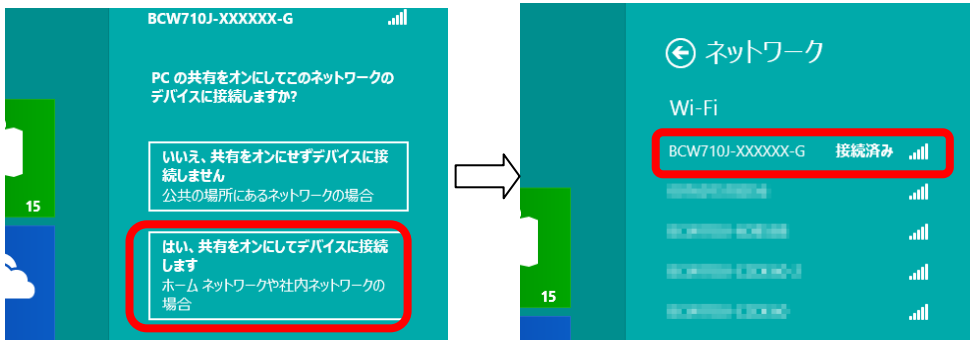
（4-1）表示された画面に「ルーターのボタンを押しても接続できます。」の記述があれば、この状態で本製品の WPS ボタンを押すことで接続することができます。
WPS ボタンを 8 秒以上押し続け、その後ボタンを離すと WPS 機能が動作します。WPS 動作中は、本製品前面の「WPS」ランプが点滅します。



（4-2）本製品の側面にあるラベル記載されている「PASS KEY」または「WPA 暗号キー」を入力して「次へ」をタップ、またはクリックします。

※お客様で PASS KEY を変更設定された場合は、設定内容が反映されます

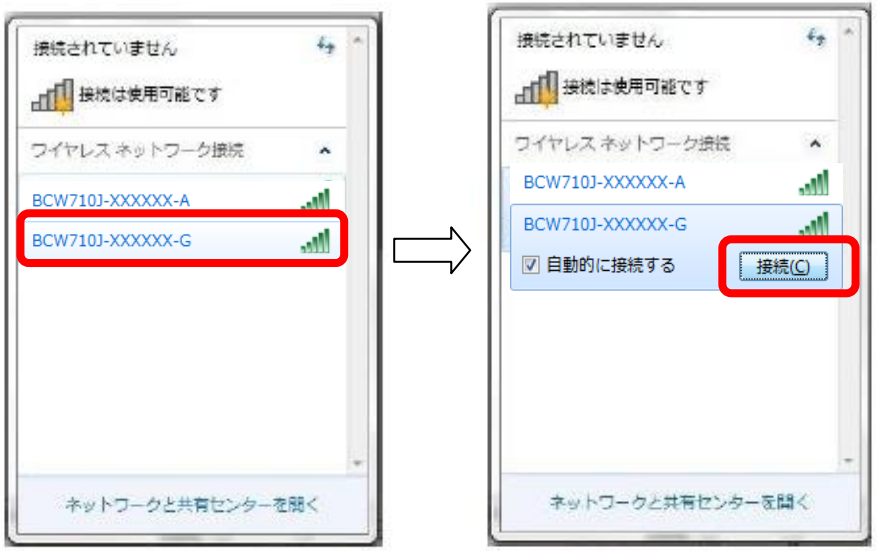
(5)PC の共有設定で「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」をタップ、またはクリックします。ネットワーク SSID に「接続済み」と表示されていれば接続完了です。



1.3. 無線 LAN での接続（Windows 7 編）

(1) タスクトレイ（デスクトップ右下）のネットワークアイコンをクリックします。

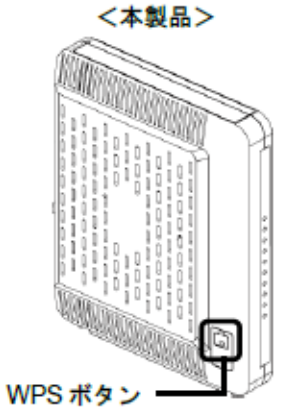
(2) 表示されたワイヤレスネットワークの一覧から、接続するネットワーク SSID を選択し、接続ボタンをクリックします。
本製品のネットワーク SSID（プライマリー）は、本製品の側面にあるラベルに記載されている「プライマリーSSID」をご確認ください。



※お客様でネットワーク SSID を設定された場合は、設定内容をご確認ください

(3) ネットワークセキュリティキーを入力する画面が表示されます。
その際、本製品の「WPS ボタン」を押して接続する方法（4-1）と、セキュリティキーを入力する方法（4-2）と 2 種類あります。

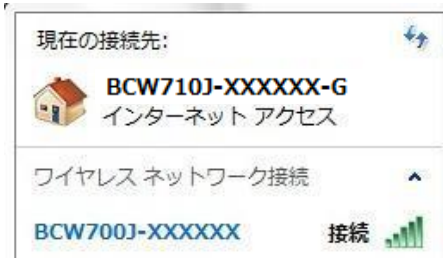
(4-1) 表示された画面に「ルーターのボタンを押すことによっても接続できます。」の記述があれば、この状態で、本製品の WPS ボタンを押すことで接続することができます。
WPS ボタンを 6 秒以上押し続け、その後、ボタンを離すと WPS 機能が動作します。WPS 動作中は、本製品前面の「WPS」ランプが点滅します。



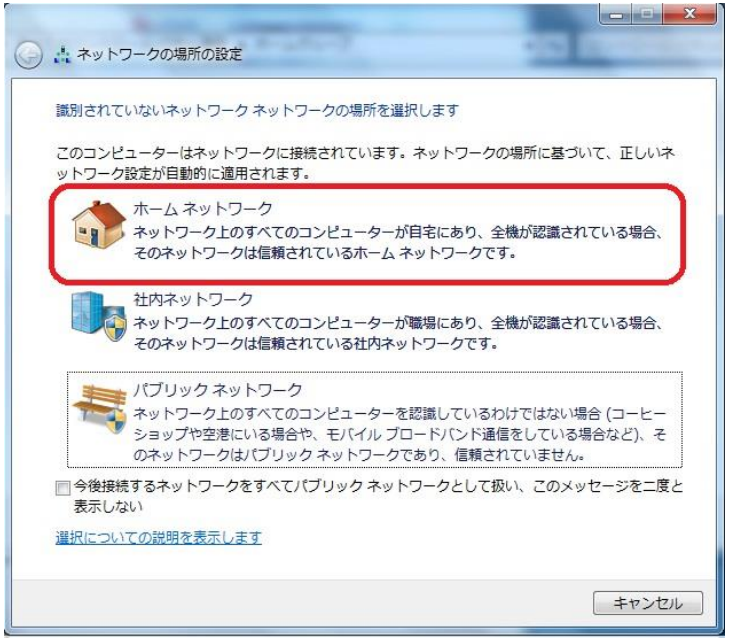
(4-2) 本製品の側面にあるラベルに記載されている「WPA 暗号キー」を入力して O.K ボタンをクリックします。

＊お客様で WPA 暗号キーを設定された場合は、設定内容が反映されます。

(5) タスクトレイ（デスクトップ右下）のネットワークアイコンを再度クリックして、「接続」と表示されていれば接続完了です。



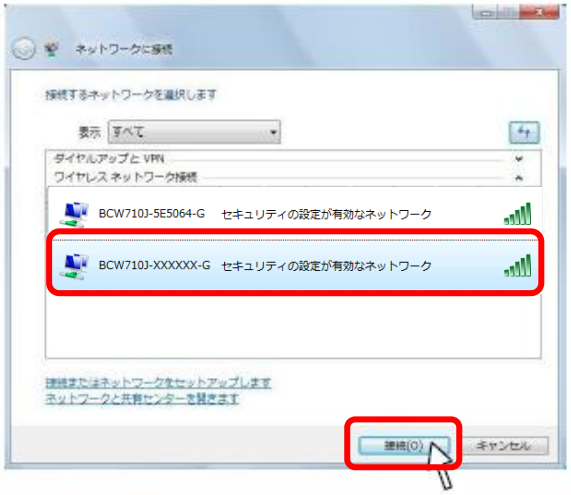
(6)「ネットワークの場所の設定」が表示されましたら、「ホームネットワーク」または「家庭」を選択してください。



1.4. 無線 LAN での接続（Windows Vista 編）

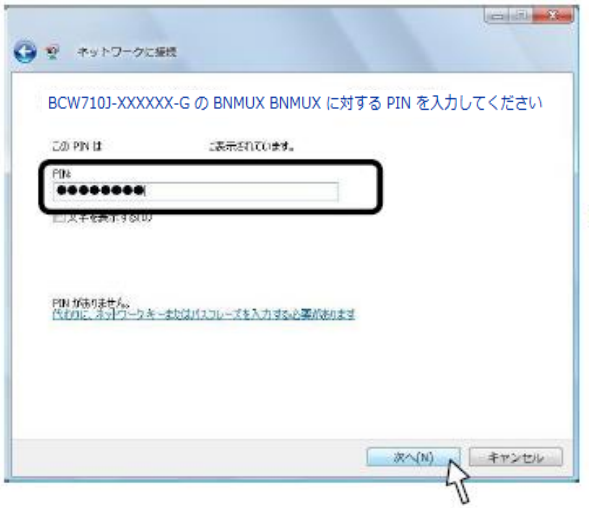
(1) デスクトップ左下の「スタート」ボタンをクリックして、スタートメニュー右側に表示された「接続先」ボタンをクリックします。

(2) 表示されたワイヤレスネットワークの一覧から、接続するネットワークSSIDをクリックして選択し、接続ボタンをクリックします。
本製品のネットワーク SSID（プライマリー）は、本製品の側面にあるラベルに記載されている「プライマリーSSID」をご確認ください。

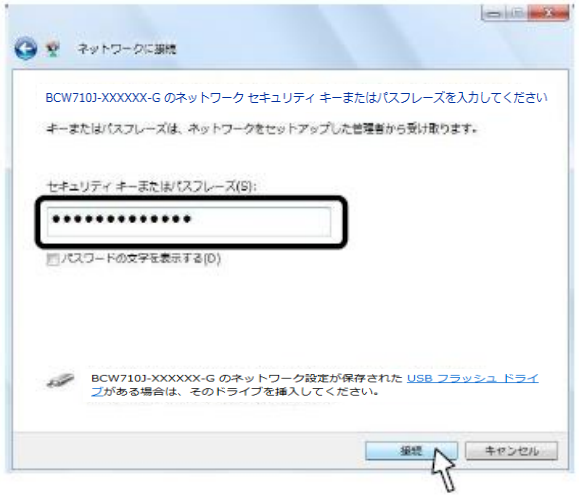


＊お客様でネットワーク SSID を設定された場合は、設定内容をご確認ください。

(3) PINコードを入力する画面、または、ネットワークセキュリティキーを入力する画面が表示されます。
その場合、本製品の側面にあるラベルに記載されている「PIN コード」、または、「WPA 暗号キー」を入力してボタンをクリックします。



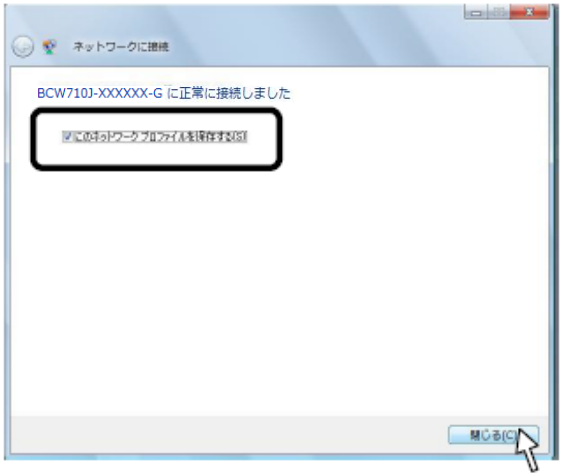
＊PIN コードで接続する場合



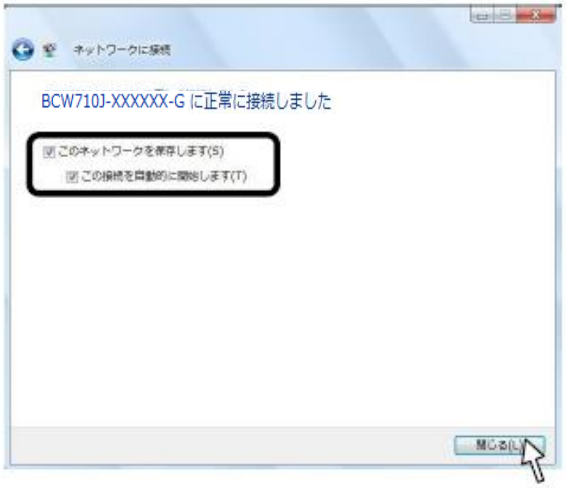
＊セキュリティキー（WPA 暗号キー）で接続する場合

＊お客様で WPA 暗号キーを設定された場合は、設定内容が反映されます。

(4) PIN コード、または、セキュリティキーを入力すると、「接続しました」と画面に表示されます。その際、全ての項目にチェックが入っている状態で画面を閉じてください。

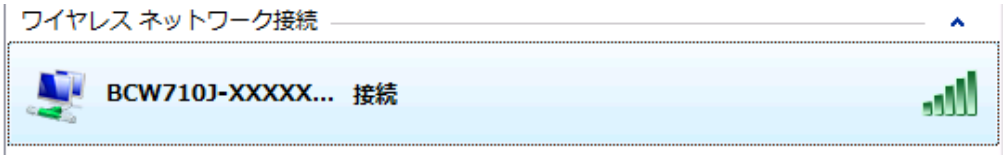


＊PIN コードで接続した場合

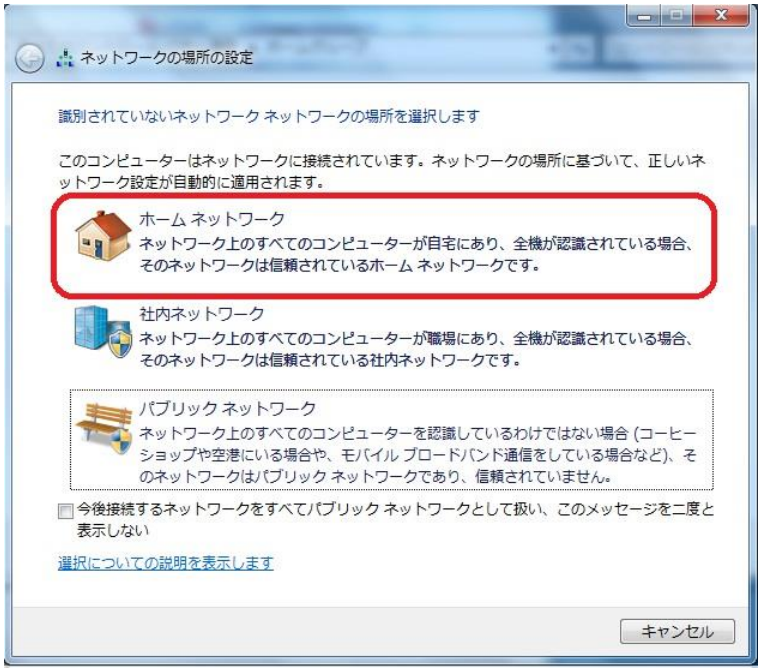


＊セキュリティキー（WPA 暗号キー）で接続した場合

(5) デスクトップ左下の「スタート」ボタンを再度クリックして、スタートメニュー右側に表示された「接続先」ボタンをクリックし、ネットワーク SSID のあとに「接続」と表示されていれば接続完了です。



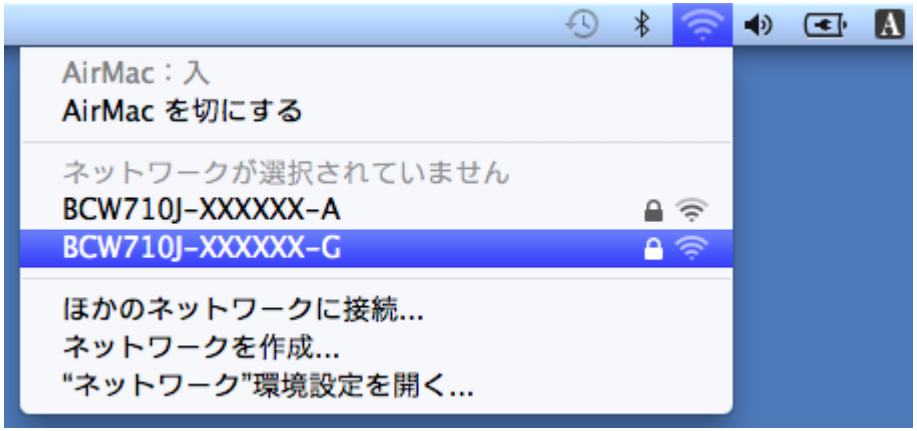
(6)「ネットワークの場所の設定」が表示されましたら、「ホームネットワーク」または「家庭」を選択してください。



1.5. 無線 LAN での接続（MAC OS X 編）

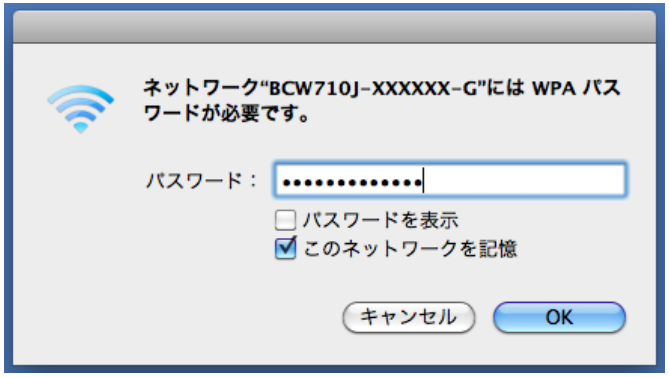
（1）デスクトップ右上の無線アイコンをクリック、「AirMac を入にする」をクリックして、AirMac 機能（無線 LAN）を有効にします

（2）デスクトップ右上の無線アイコンをクリック、表示されたワイヤレスネットワークのリストから、接続するネットワーク SSID をクリックします。
本製品のネットワーク SSID（プライマリー）は、本製品の側面にあるラベルに記載されている「プライマリーSSID」をご確認ください。



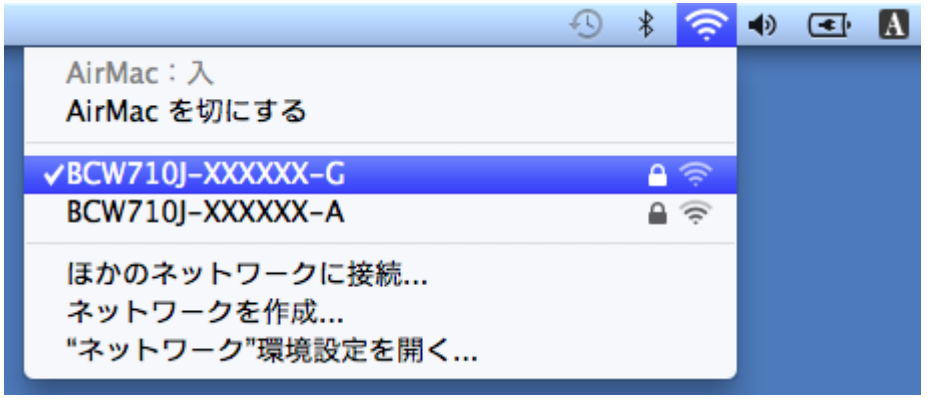
＊お客様でネットワーク SSID を設定された場合は、設定内容をご確認ください。

（3）ネットワークキーの入力する画面が表示されます。
本製品の側面にあるラベルに記載されている「WPA 暗号キー」を入力して、「このネットワークを記憶」にチェックが入った状態で OK ボタンをクリックします。



＊お客様で WPA 暗号キーを設定された場合は、設定内容が反映されます。

（4）デスクトップ右上の無線アイコンをクリック、SSID の前にチェックマークが表示されていれば接続完了です。



1.6. 無線 LAN での接続（iPad / iPhone 編）（参考）

（1）画面上の「設定」アイコンをタッチします。

（2）設定項目の「Wi-Fi」をタッチして、ワイヤレスネットワークを選択する一覧から、接続するネットワーク SSID をタッチします。
本製品のネットワーク SSID（プライマリー）は、本製品の側面にあるラベルに記載されている「プライマリーSSID」をご確認ください。

＊お客様でネットワーク SSID を設定された場合は、設定内容をご確認ください。

（3）パスワードを入力する画面が表示されます。
本製品の側面にあるラベルに記載されている「WPA 暗号キー」を入力して「Join」をタッチします。

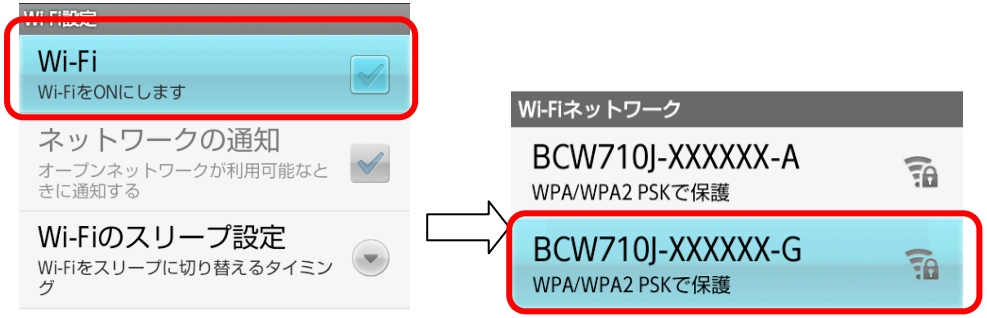
＊お客様で WPA 暗号キーを設定された場合は、設定内容が反映されます。

（4）SSID の前にチェックマークが表示されていれば接続完了です。

1.7　無線 LAN での接続（Android）（参考）

(1)画面上の「設定」アイコンをタップし、「無線とネットワーク」→「Wi-Fi 設定」の順にタップします。

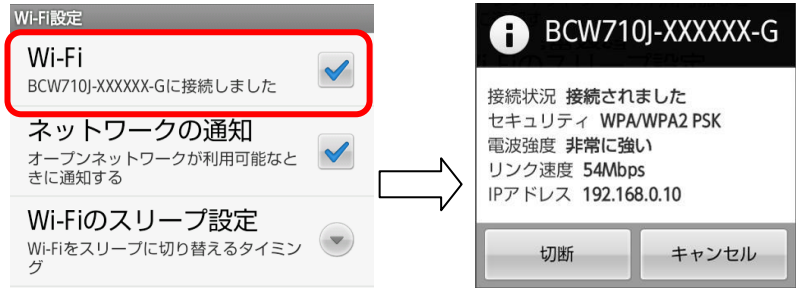
(2)次に Wi-Fi 設定の「Wi-Fi」をタップして、表示されたワイヤレスネットワークの一覧から、接続するネットワーク SSID をタップします。本製品のネットワーク SSID（プライマリー）は本製品の側面にあるラベルに記載されている「プライマリーSSID」をご確認ください。



※「Wi-Fi」が OFF の場合は ON にしてください。
※お客様でネットワーク SSID を設定された場合は、設定内容をご確認ください。

(3)パスワードを入力する画面が表示されます。本製品の側面にあるラベルに記載されている「PASS KEY」を入力して「接続」をタップします。

(4)Wi-Fi 欄に「接続しました」と表示されていれば接続完了です。



※端末の OS バージョン、発売メーカーにより画面が異なることがあります。

1.8. 無線 LAN での接続（その他の機器）(参考)

本製品の側面ラベルにある無線ネットワーク名（SSID)、認証方式・セキュリティキーを確認してください。(お客様で設定された場合は、設定後の値が有効になります)
詳細な接続方法については、接続する機器の取扱説明書にしたがってください。

1.9. 無線 LAN での接続に失敗する場合

・接続する機器に無線 LAN スイッチがある場合は、スイッチを ON にしてください。
OFF になっていると無線 LAN で接続できない場合があります。
詳細は接続する機器の取扱説明書などでご確認ください。

・無線 LAN の「SSID」や「暗号キー」の設定が、本製品と接続する機器と同じであるか確認してください。
一致していないために接続できない場合があります。
詳細は接続する機器の取扱説明書などでご確認ください。

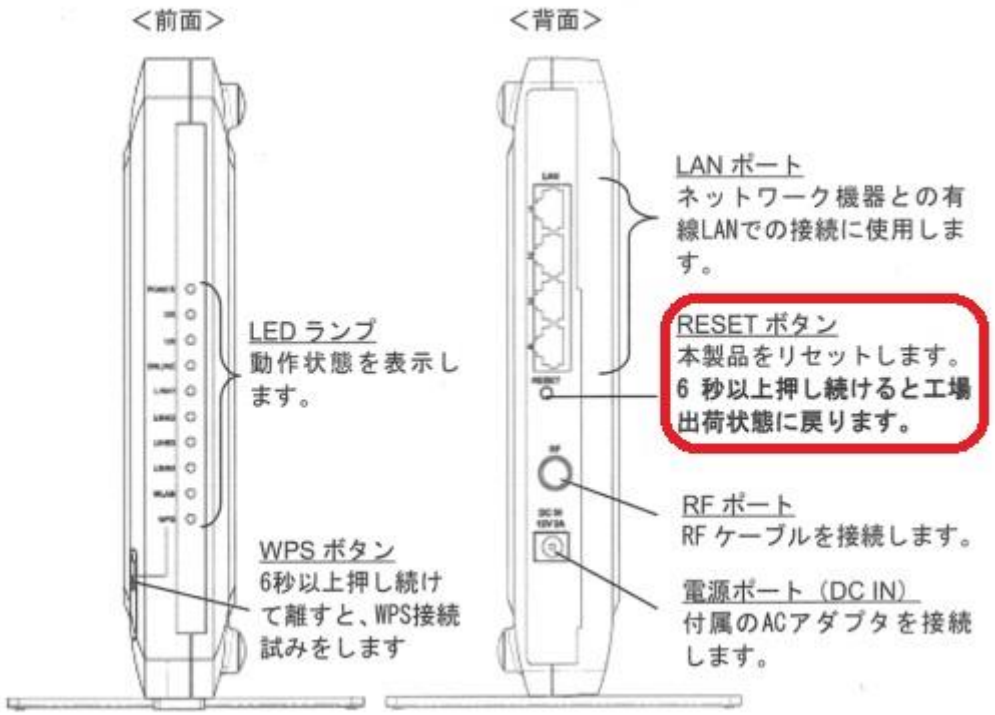
・接続するパソコンが IP アドレスと DNS サーバーのアドレスを自動で取得する（DHCP）設定になっているか確認してください。詳細な確認方法はパソコン OS のヘルプなどを参照してください。
（例　：　Windows の場合、[スタート]−[ヘルプとサポート]をクリック）

・電子レンジ付近、静電気や電波障害の発生する場所、金属ドアで遮断された部屋などでは、無線 LAN の電波が届かなかったり、通信切断や速度低下などの不安定な状態になったりする場合があります。場所を変えてご確認ください。

・本製品の工場出荷状態への初期化を行って、再度設定を行った上、ご確認ください。
・接続する機器の取扱説明書などに記載されている接続手順、トラブルシューティングをご確認ください。

2. 工場出荷時設定と初期化方法について（参考）

注意　お客様で変更した内容は全て失われます。



本製品の電源を入れた状態で背面の RESET ボタンを６秒以上押し続けると工場出荷状態に戻ります。お客様で変更した内容は全て失われます。

本製品の工場出荷時のアドレス情報です。

管理用 IP アドレス	192.168.0.1
サブネットマスク	255.255.255.0
ユーザー名	user
パスワード	password

本製品とパソコンを LAN ケーブルで接続して、Web ブラウザのアドレス欄に本製品の「管理用 IP アドレス」を入力し、表示された画面に「ユーザー名」と「パスワード」を入力することでアクセスできます。
「ユーザー名」と「パスワード」は半角英数字を使用し、大文字・小文字を区別しますので、アクセスに失敗する場合はパソコンの設定を確認してください。

お客様で設定した管理用 IP アドレスやユーザー名、パスワードなどを忘れてしまった場合には、本製品の工場出荷状態への初期化を行い、再度設定をやり直してください。

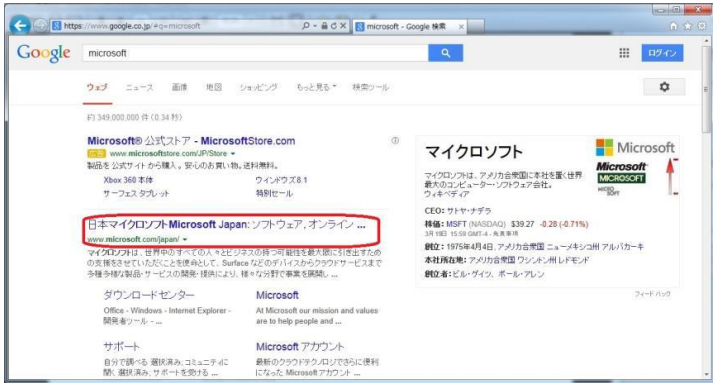
本製品の電源を入れた状態で背面の RESET ボタンを 6 秒以上押し続けると工場出荷状態に戻ります。工場出荷状態に初期化するとお客様で変更した内容が全て失われますので、再設定をする必要があります。

（注意）
＊お客様で本製品の「管理用 IP アドレス」、「ユーザー名」、「パスワード」を変更された場合、変更後の値でのアクセスとなります。初期化をすると、全ての値が工場出荷時に戻ります。
＊本製品の Web 画面の表示に異常がある場合、Web ブラウザが対応していない可能性があります。この場合は Web ブラウザの種類を変えて再実行してください。

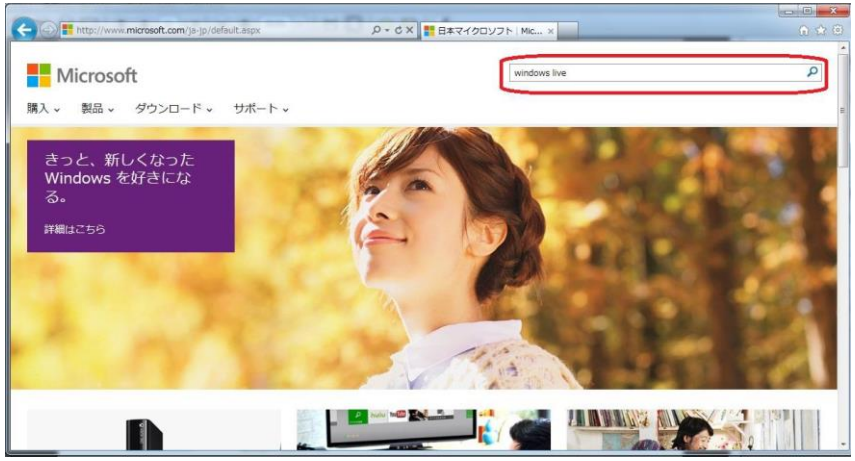
Windows Live メール(Windows Live Mail 2012)設定

※パソコン購入時に「Windows Essentials(Windows Live Mail 2012)」がインストールされていましたら、9番に飛んでください。

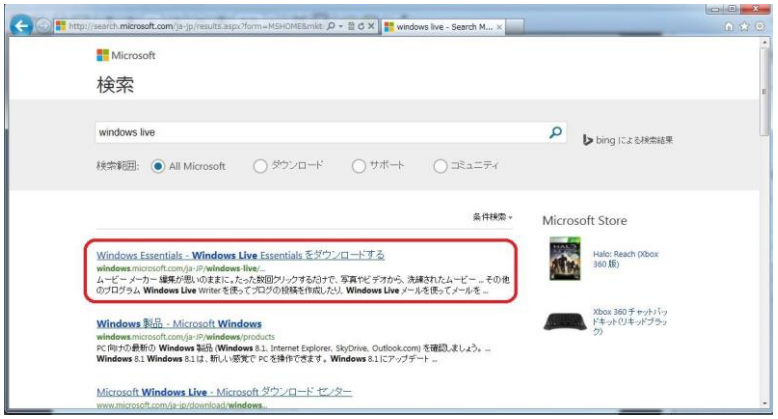
1.インターネットで「microsoft」または「マイクロソフト」と検索します。
「日本マイクロソフト：Microsoft Japan」をクリックします。
※アドレス　http://www.microsoft.com/japan/



2.「Microsoft」のホームページが表示されます。右上の検索スペースに「Windows Live」と入力し、検索します

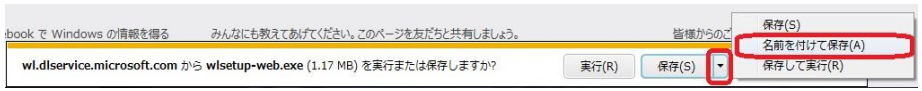


3.検索結果が表示されます。
「Windows Essentials-Windows Live Essentials をダウンロードする」をクリックします。

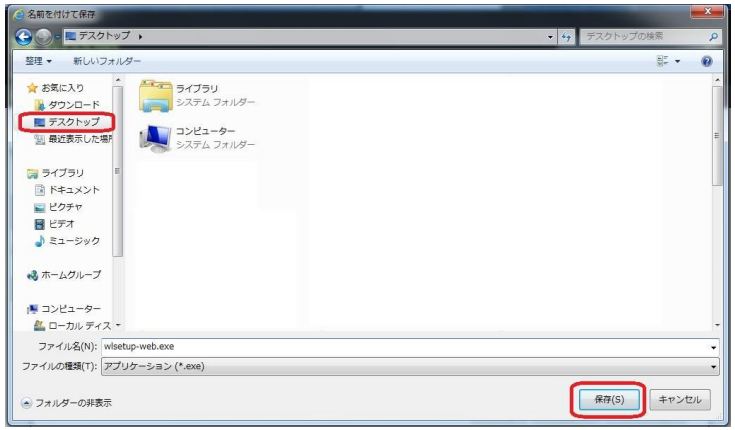


4.Windows Essentials のダウンロードページが表示されます。「今すぐダウンロード」ボタンをクリックします。

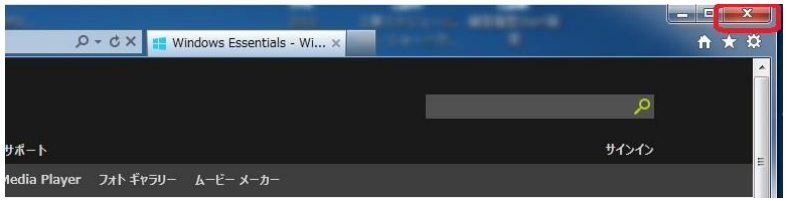
4.画面下部に黄色のメッセージウィンドウが表示されます。「保存」ボタンの右横「▼」をクリックします。
「名前をつけて保存」をクリックします。



5.「名前をつけて保存」画面が表示されます。「デスクトップ」をクリックし、「保存」ボタンをクックします。

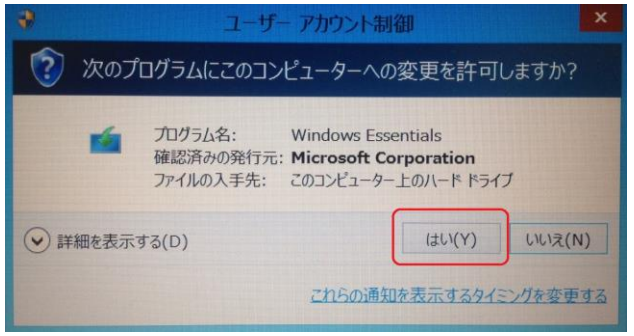


6.ダウンロードが終わりましたら、「Windows Essentials」ページを「×」ボタンで閉じます。



7.デスクトップ上に保存されました「wlsetup-web.exe」をダブルクリックます。

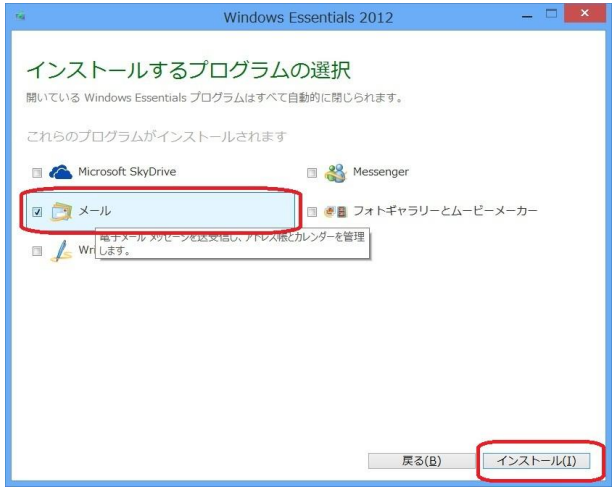
8.「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合があります。表示されましたら「はい」をクリックします。



9.「インストールするプログラムの選択」が表示されます。「インストールする製品の選択」をクリックします。

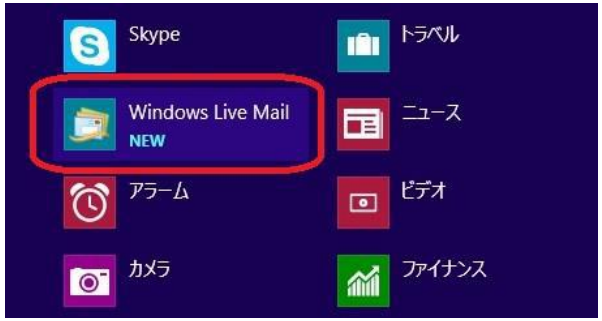
10.「プログラム選択」画面が表示されます。「メール」にチェックを入れます。その他プログラムにつきましては、お客さが必要と思われましたら、チェックを入れてください。「インストール」ボタンをクリックします。

※例としてメール以外はチェックを外しています。

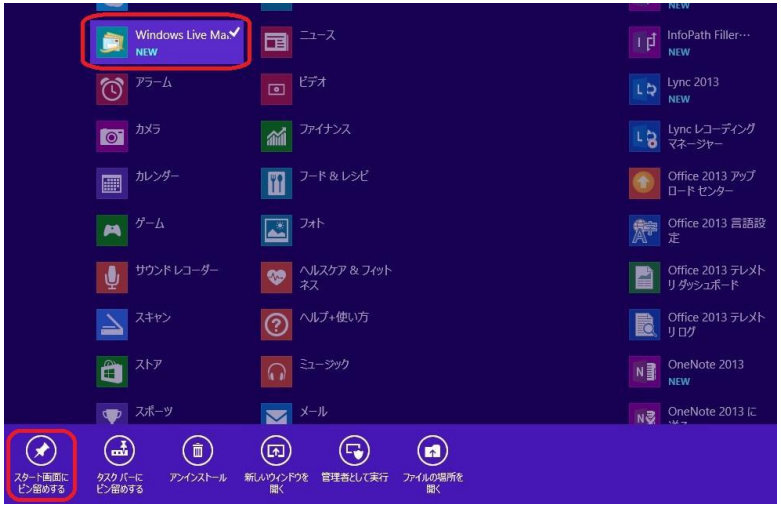


11.インストールが開始されます。しばらくしますと、インストールが完了しますので、「閉じる」ボタンをクリックします。

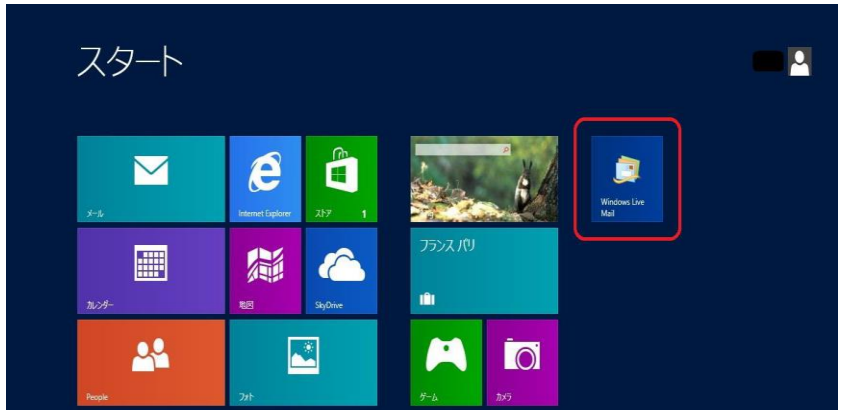
12.「スタート」に戻ります。新しくインストールされました「Windows Live Mail」をクリックします。



14.「Windows Live Mail」のアイコンを右クリックし、「スタート画面にピン留めする」をクリックします。

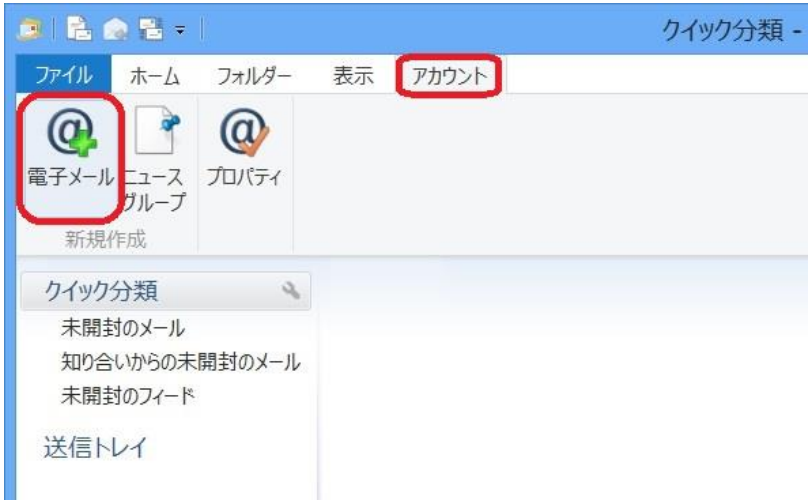


15.「スタート」画面に戻ります。新しくインストールした「Windows Live Mail」をクリックします。



13.「マイクロソフトサービスアグリーメント」（使用許諾書、使用同意書）が表示されます。読まれた後、「承諾」をクリックします。

14.「Windows Live Mail 2012」が起動します。「アカウント」をクリックし、「電子メール」ボタンをクリックします。

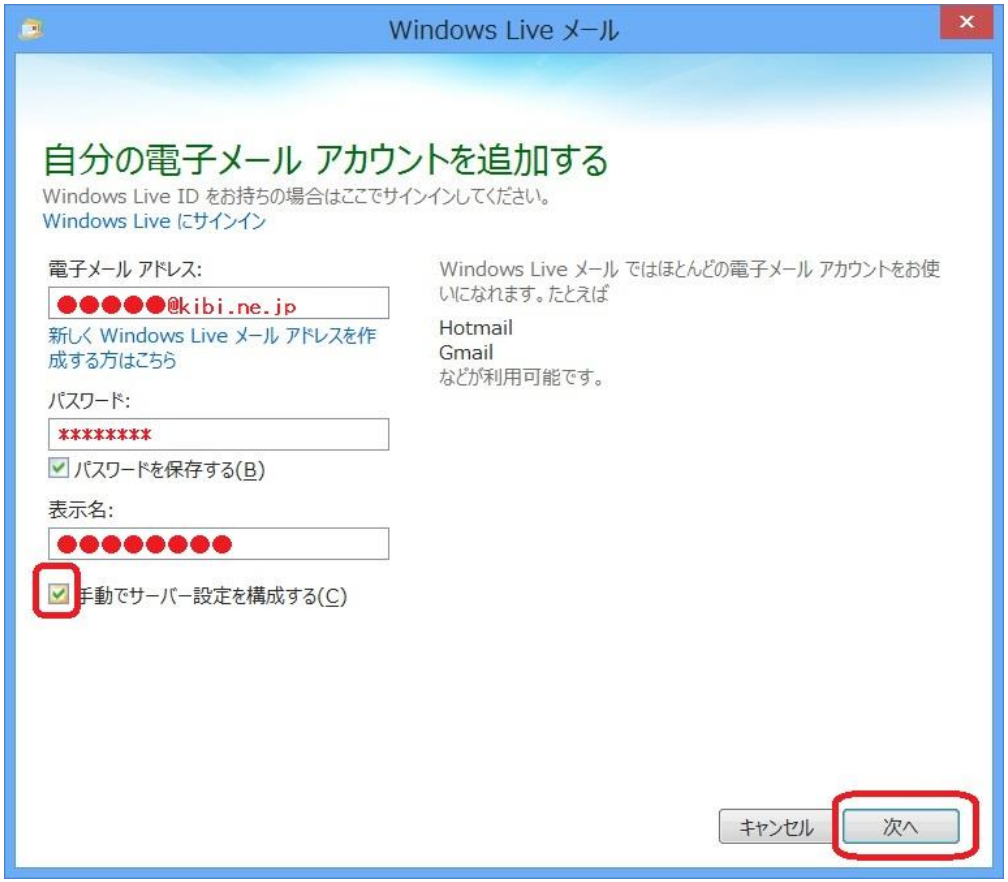


15. 「電子メールアカウントを追加する」画面が開きます。弊社発行の許可書記載通りに「電子メールアドレス」「パスワード」を入力してください。

「表示名」はメールが相手に届いた際の「差出人名」ですので、許可書に記載されているものと同じである必要はありません。ローマ字表記、ニックネーム、会社名等、自由に設定できます。

「電子メールアカウントのサーバ設定を手動で構成する」にチェックを入れます。

入力できましたら、「次へ」をクリックしてください。



16. 「電子メールサーバのセットアップ」画面が表示されます。下記の通りに入力してください。

※入力の際は半角英数字で入力してください。

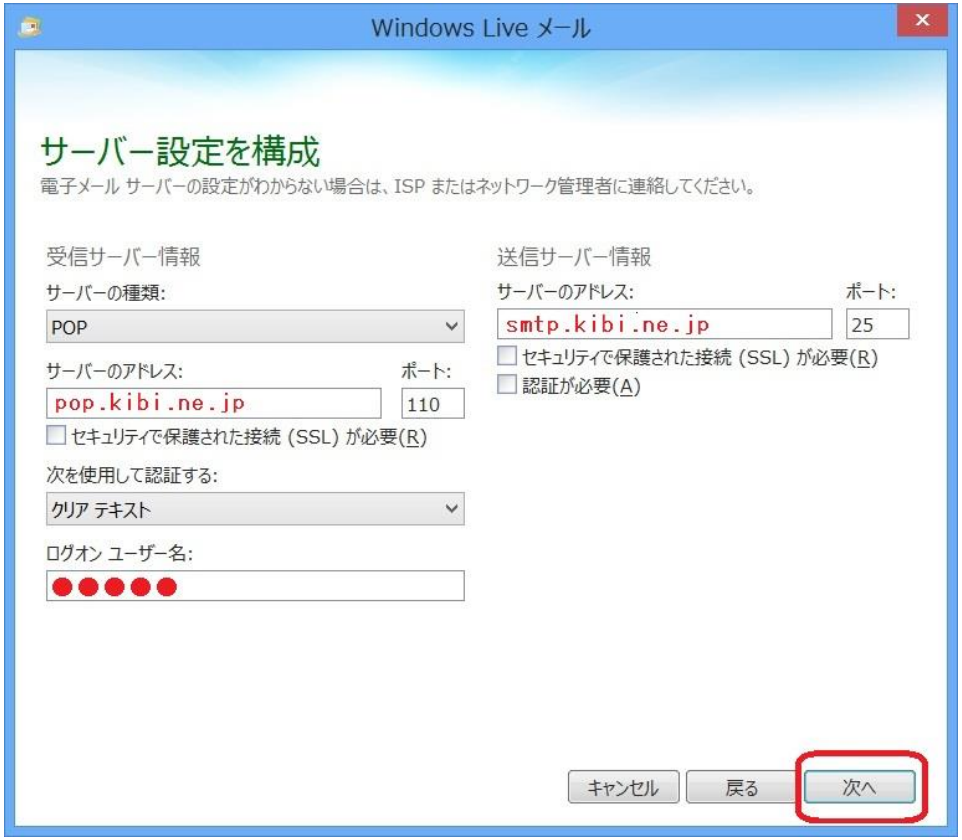
電子メールサーバの種類・・・POP3

受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp

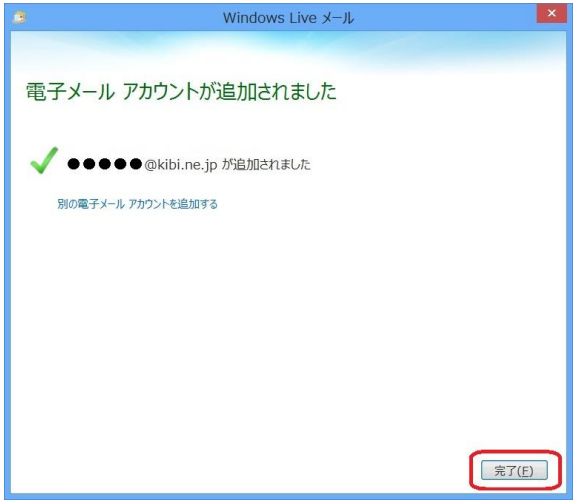
送信メールサーバ・・・smtp.kibi.ne.jp

ログイン ID・・・許可書記載のアカウントを入力

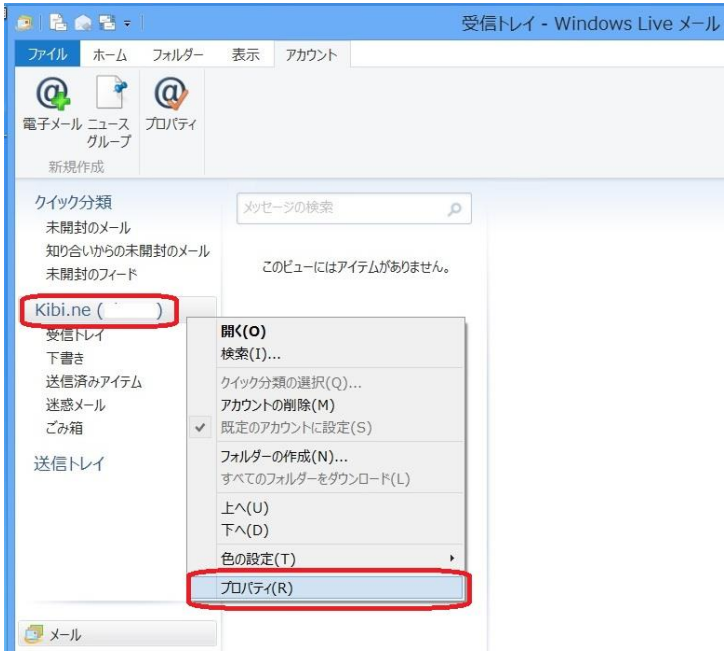
それぞれ全て入力し、「次へ」をクリックします。



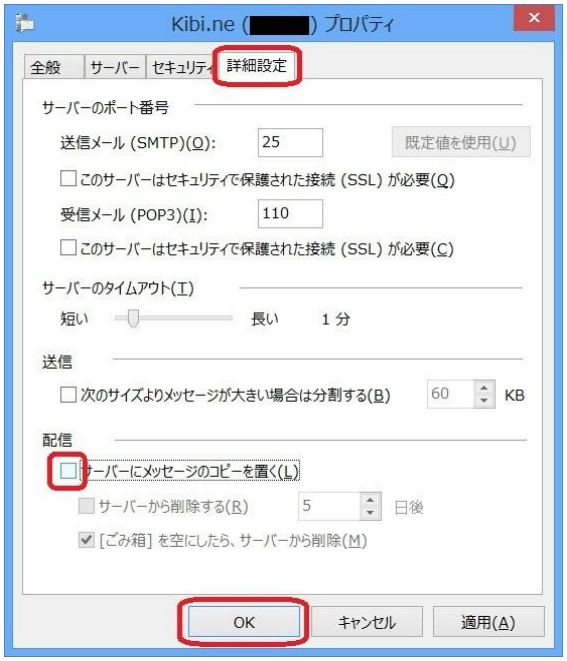
17. 「電子メールアカウントが追加されました」の画面が開きます。「完了」をクリックします。



18. 「Windows Live Mail」の画面に戻ります。
「kibi.ne(アカウント)」のボタンで右クリック→「プロパティ」をクリックします。



19. 「kibi.ne(アカウント)のプロパティ」画面が開きます。
「詳細設定」タブをのクリックします。
配信欄の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外してください。
「OK」をクリックします。

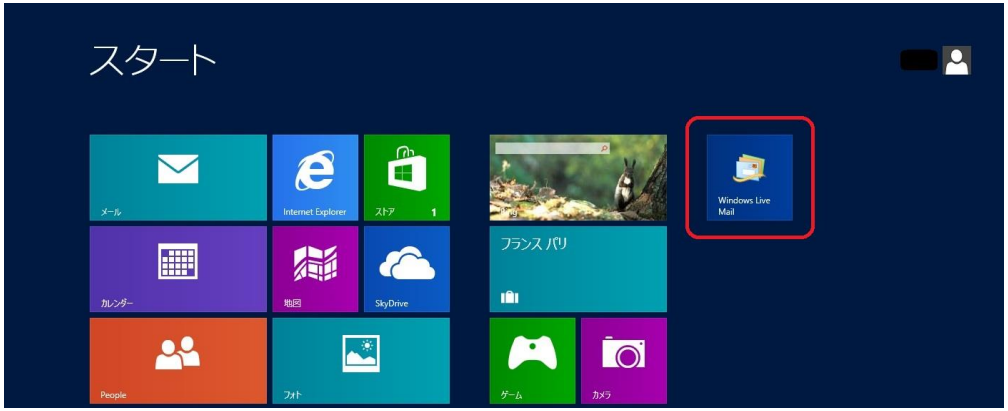


以上でメールの設定は終了です。

<Kibi-Net 以外からアクセスするパソコンのメール設定>

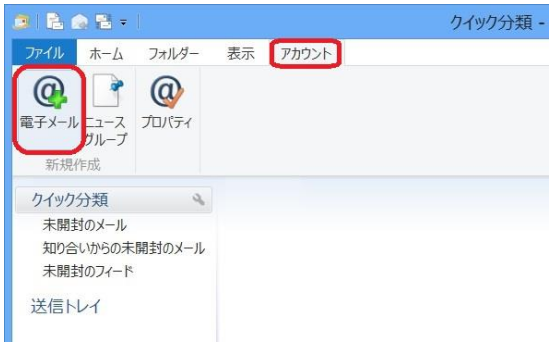
1.スタートから「Windows Live Mail」をクリックし、Windows Live Mail を起動します。

※Windows Live Mail がインストールされていない場合は、10 ページの 1 番から 12 ページ 8 番のインストール手順に従ってインストールしてください。



2.「マイクロソフトサービスアグリーメント」(使用許諾書、使用同意書) が表示された場合、読まれた後、「承諾」をクリックします。

3. 「Windows Live Mail 2012」が起動します。「アカウント」をクリックし、「電子メール」ボタンをクリックします。

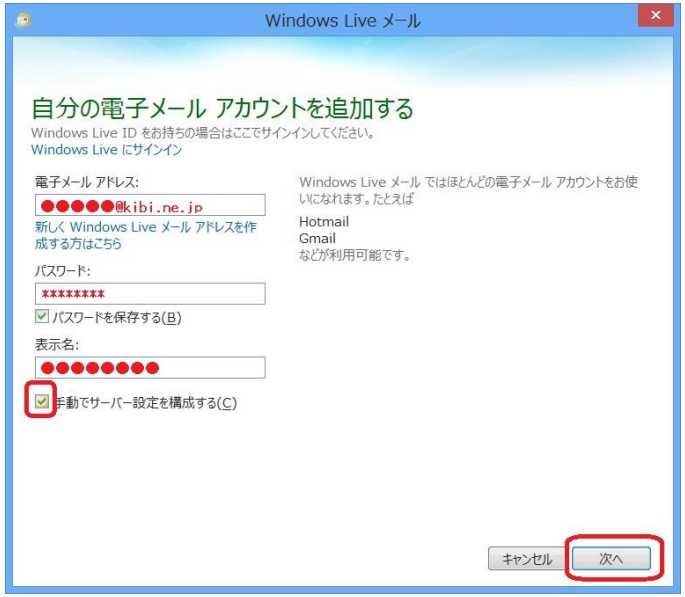


4. 「電子メールアカウントを追加する」画面が開きます。弊社発行の許可書記載通りに「電子メールアドレス」「パスワード」を入力してください。

「表示名」はメールが相手に届いた際の「差出人名」ですので、許可書に記載されているものと同じである必要はありません。ローマ字表記、ニックネーム、会社名等、自由に設定できます。

「電子メールアカウントのサーバ設定を手動で構成する」にチェックを入れます。

入力できましたら、「次へ」をクリックしてください。



5. 「サーバー設定を構成」画面が表示されます。下記の通りに入力し、「次へ」をクリックします。

※　入力の際は半角英数字で入力してください。

＜受信サーバー情報＞

サーバーの種類・・・POP

サーバーのアドレス・・・pop.kibi.ne.jp

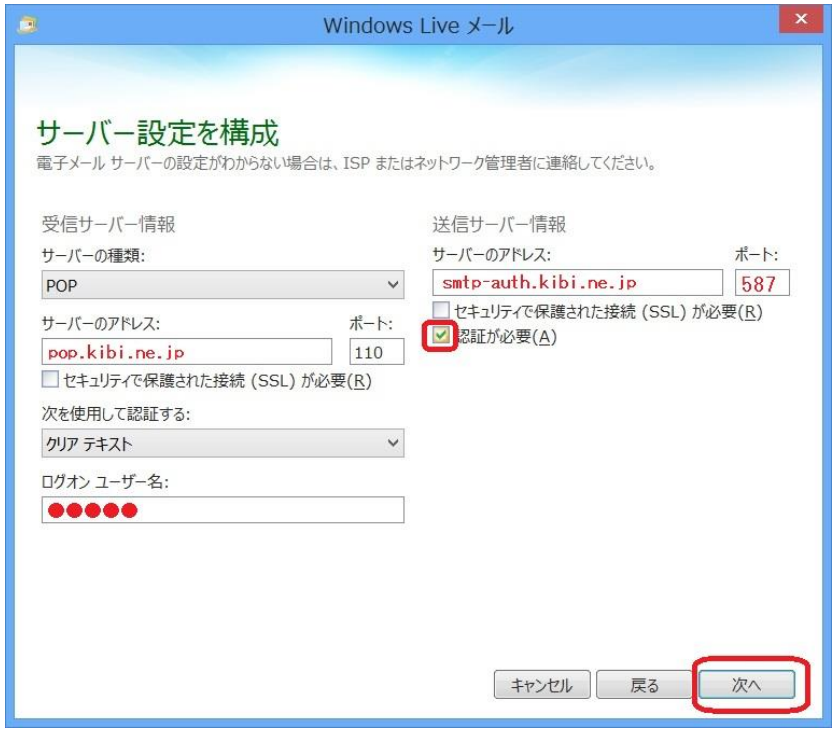
ログオンユーザー名・・・証明書記載のアカウントを入力

＜送信サーバー情報＞

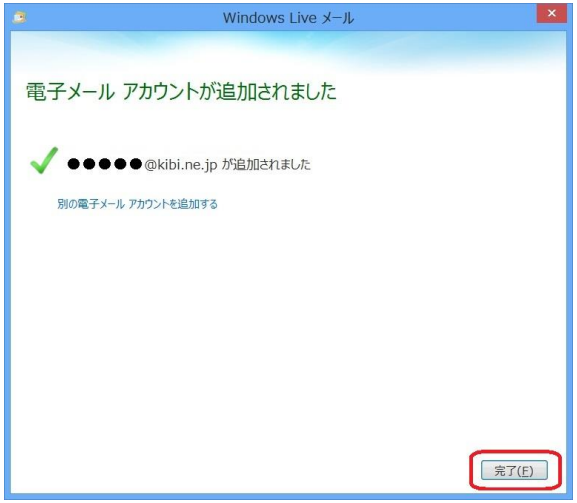
サーバーのアドレス・・・smtp-auth.kibi.ne.jp

ポート・・・587

「認証が必要」にチェックを入れる

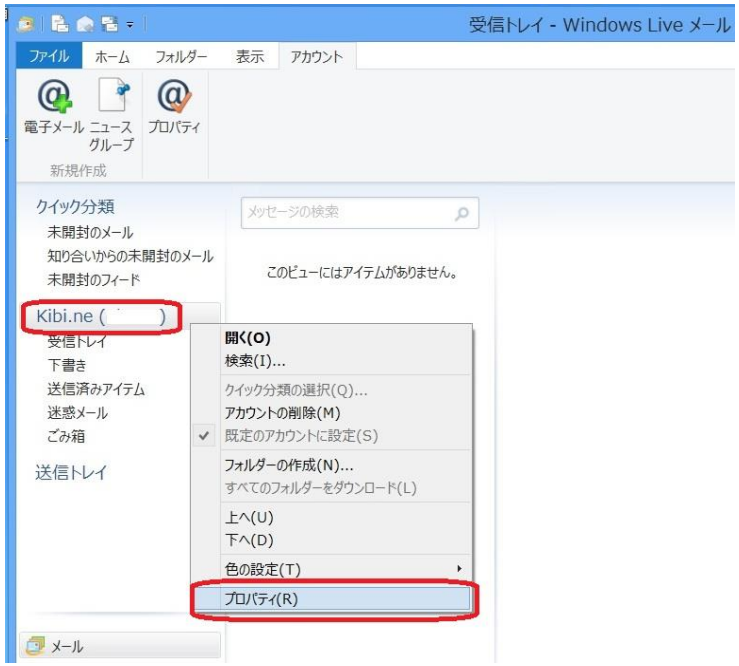


6. 「電子メールアカウントが追加されました」の画面が開きます。「完了」をクリックします。

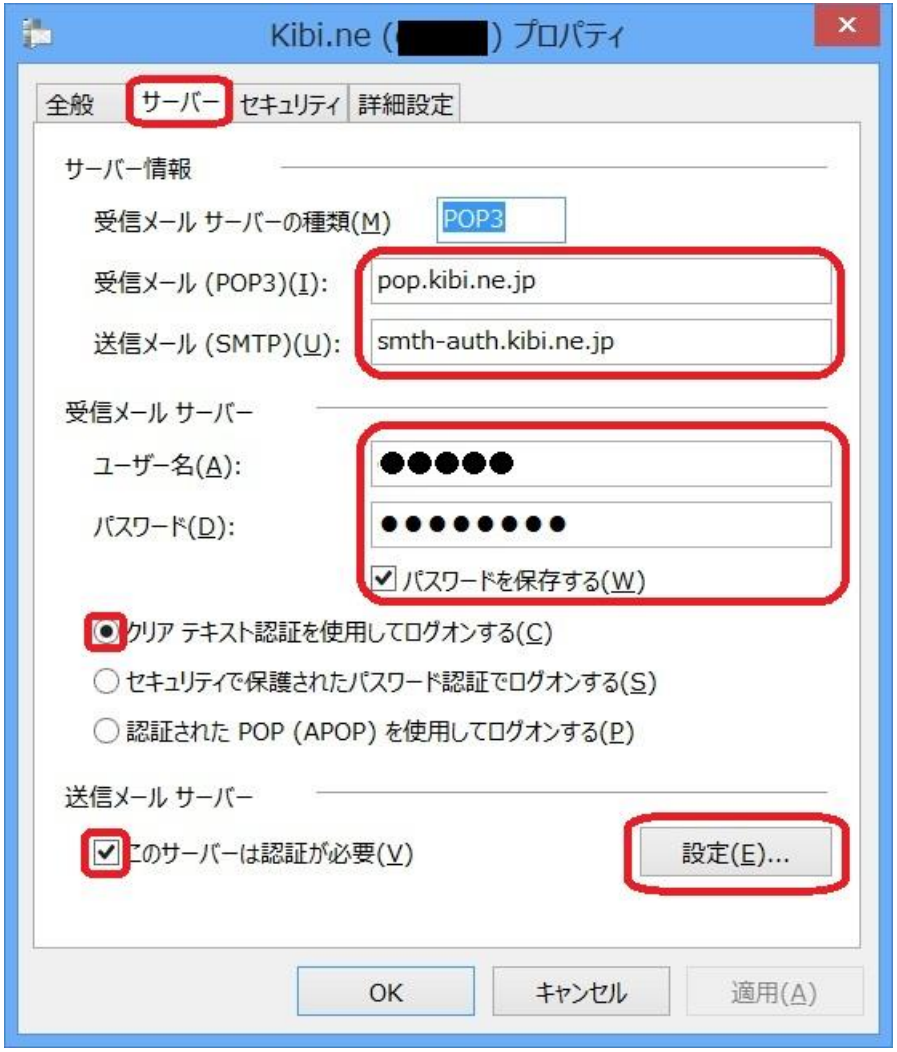


7. 「Windows Live Mail」の画面に戻ります。

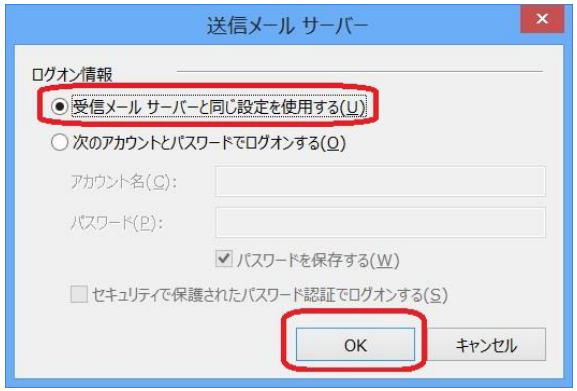
「kibi.ne(アカウント)」のボタンで右クリック→「プロパティ」をクリックします。



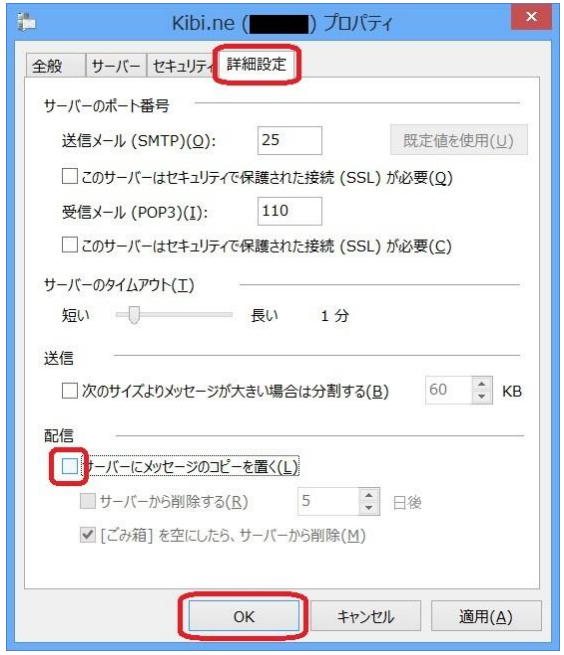
8. 「プロパティ」の画面が開きます。「サーバー」タブをクリックします。
ここでサーバー情報を再度ご確認ください。
「クリアテキスト認証を使用してログオンする」にチェックを入れます。
「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れます。
送信メールサーバーの「設定」ボタンをクリックします。



9. 「送信メールサーバー」の画面が表示されます。
「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。
「OK」ボタンをクリックします。



10. 「詳細設定」タブをのクリックします。
配信欄の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外してください。
「OK」をクリックします。

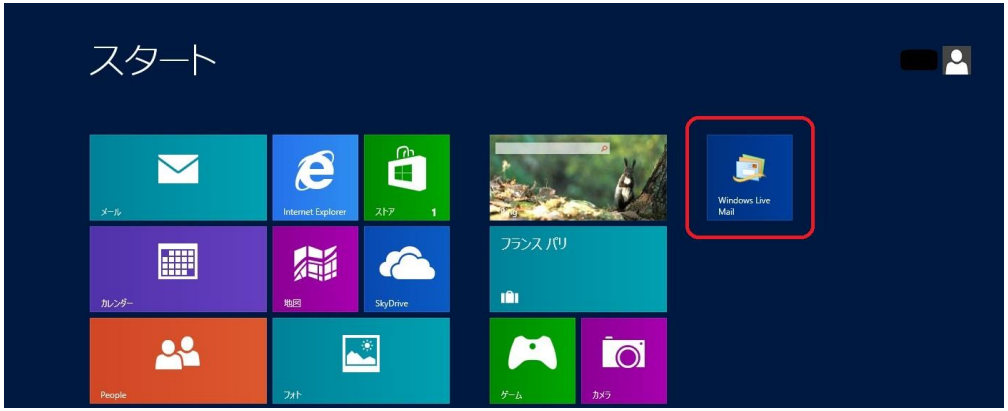


以上でメールの設定は終了です。

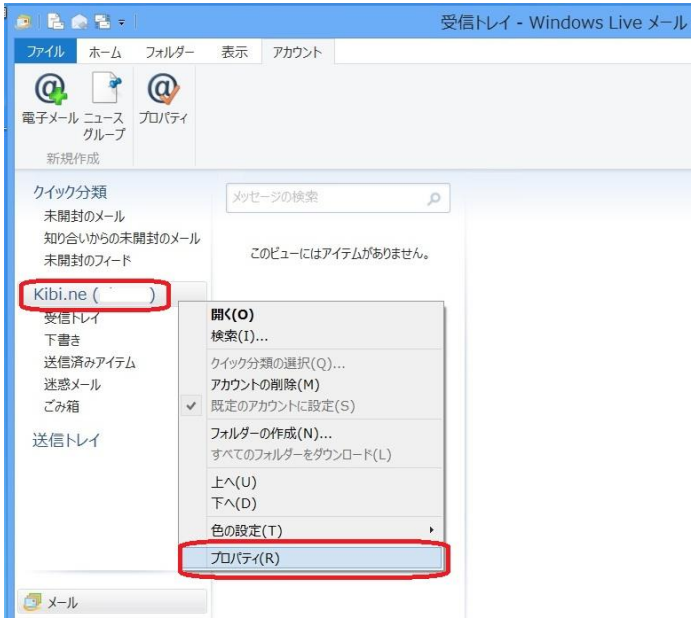
ご加入のお客様の設定変更方法について

<Kibi-Net 以外からアクセスするパソコンのメール設定>

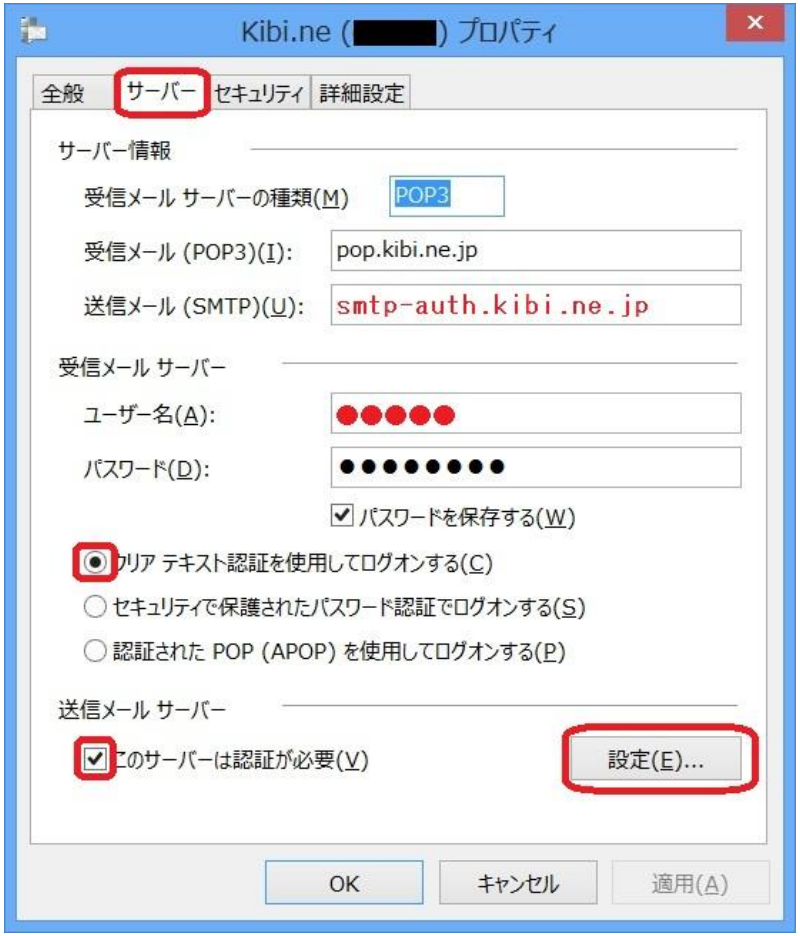
1.スタートから「Windows Live Mail」をクリックし、Windows Live Mail を起動します。



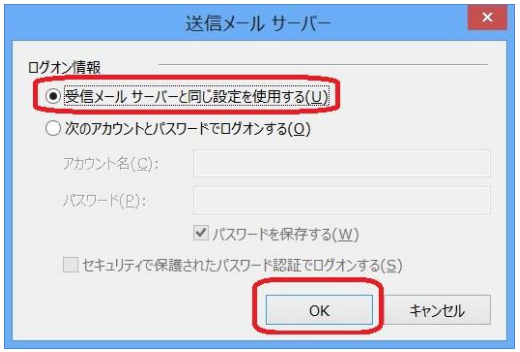
2.設定済みのアカウント「kibi.ne.jp（アカウント）」上で右クリックし、プロパティをクリックします。



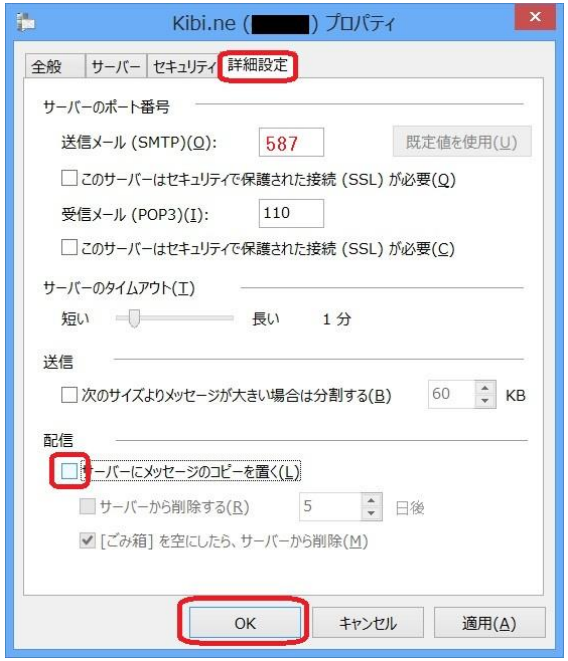
3. 「プロパティ」の画面が開きます。「サーバー」タブをクリックします。
「送信メール（SMTP)」を「smtp-auth.kibi.ne.jp」に変更します。
「クリアテキスト認証を使用してログオンする」にチェックを入れます。
「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れます。
送信メールサーバーの「設定」ボタンをクリックします。



4. 「送信メールサーバー」の画面が表示されます。
「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。
「OK」ボタンをクリックします。



5. 「プロパティ」の画面に戻ります。「詳細設定」タブをクリックします。
SMTP サーバーのポート番号・・・587
「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外します。
「OK」ボタンをクリックし、「プロパティ」画面を閉じます。

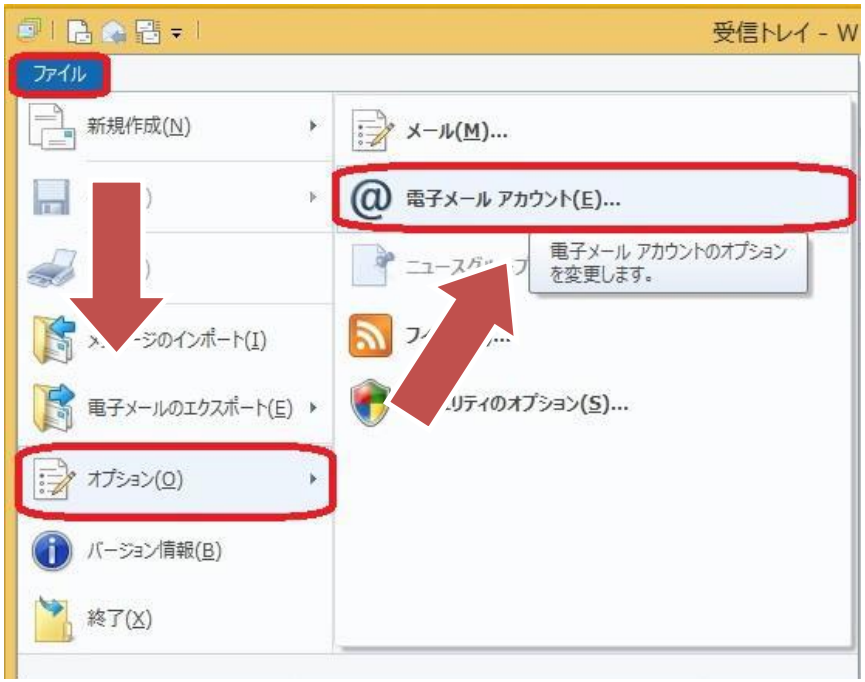


以上でメールの設定は終了です。

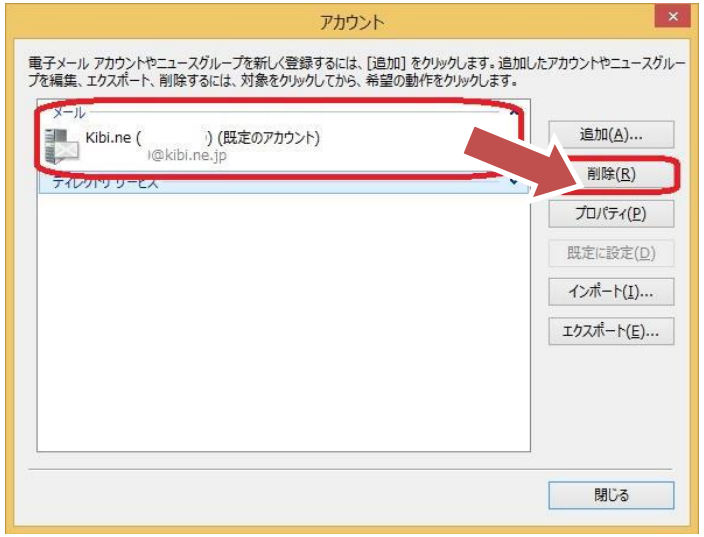
メールアカウント削除方法

※削除をする前に重要なメールはプリントアウト等を行い、必ずバックアップを行ってください。アカウント削除を行うと削除したアカウントのメールが消えてしまう恐れがあります。

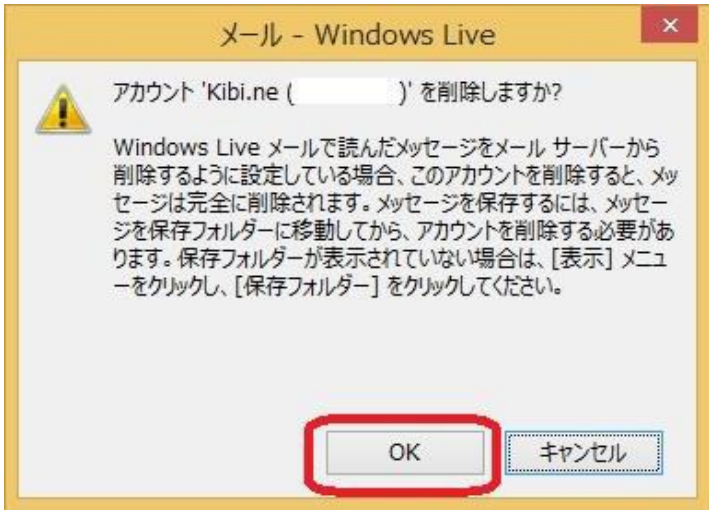
1.「Windows LiveMail」を起動します。「ファイル」→「オプション」→「電子メールアカウント」の順番でクリックします。



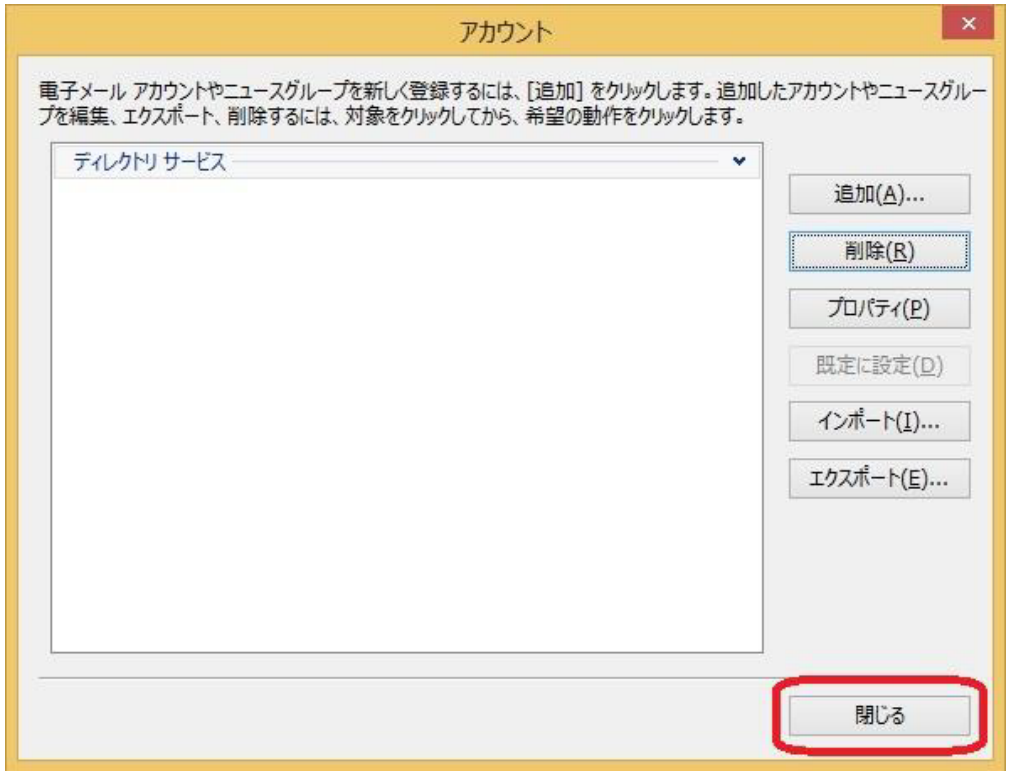
2.「アカウント」の画面が開きます。削除したいアカウントを左クリックで選択し、削除ボタンをクリックします。



3.「警告」画面が表示されます。警告文をよく熟読・理解の上、「OK」ボタンをクリックします。削除をキャンセルしたい場合は、「キャンセル」ボタンをクリックします。



4.「アカウント」の画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックします。

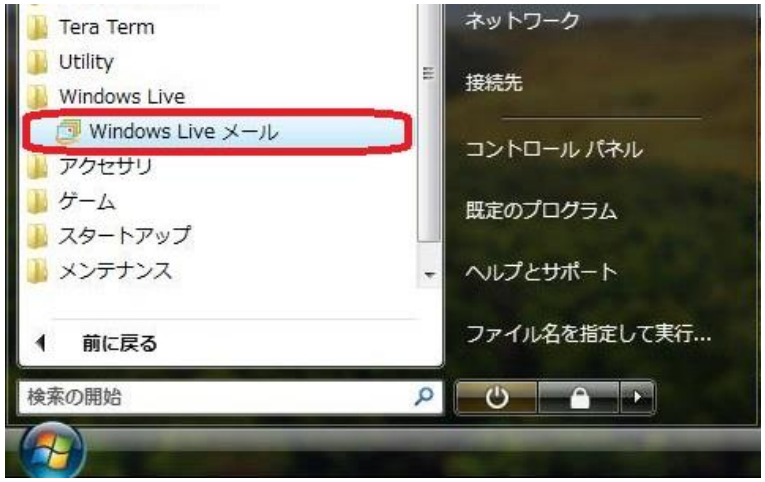


これでメールアカウント削除の作業は完了です。

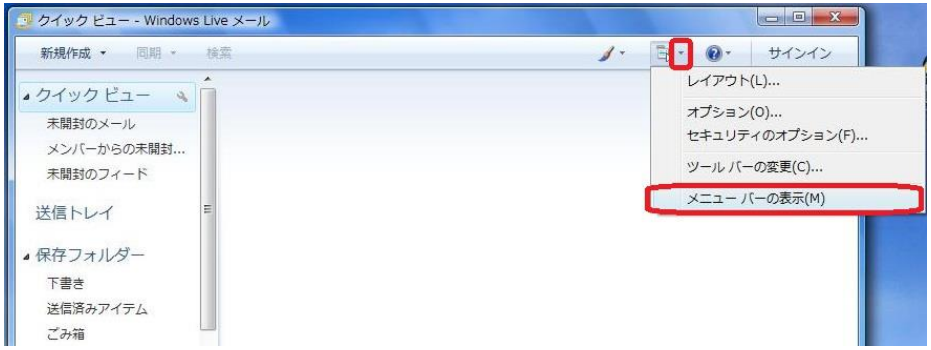
Windows Live　メール(Windows Live Mail 2011)設定

1.「スタート」→「Windows Live」→「Windows Live メール」をクリックして、Windows Live メールを起動します。

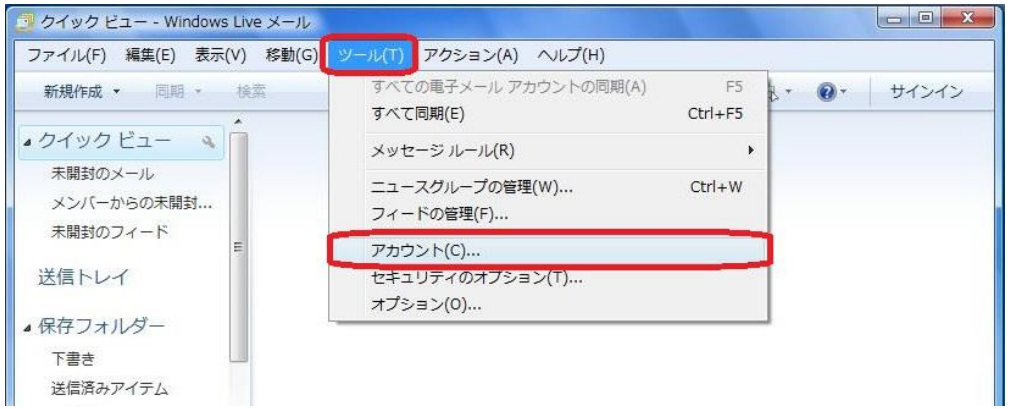
※初めて起動される場合はメール設定ウィザードが起動します。項目番号６に飛んでください。



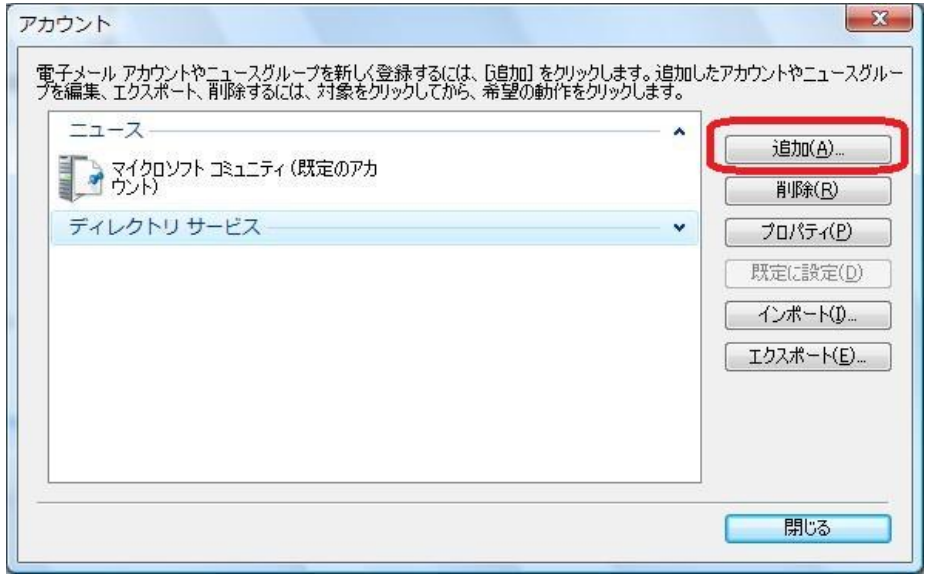
2.「Windows Live メール」が起動します。メニューボタンの右横の「▼」ボタン→「メニューバーの表示」の順でクリックします。



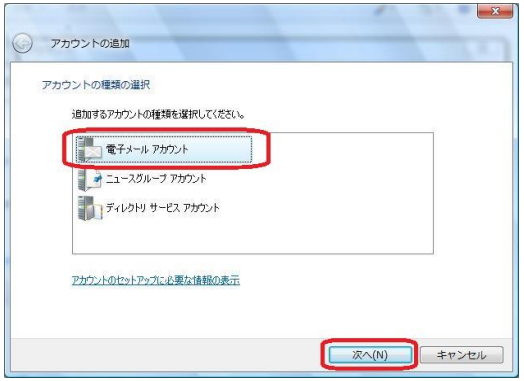
3.「ツールバー」が表示されます。「ツール」→「アカウント」をクリックします。



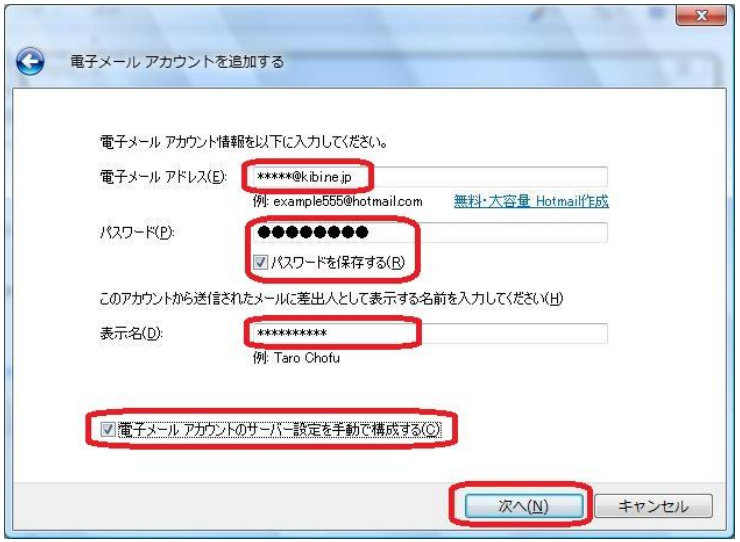
4.「アカウント」画面が表示されます。「追加」ボタンをクリックします。



5. 「アカウント追加」画面が表示されます。「電子メールアカウント」をクリックして、「次へ」をクリックします。



6. 「電子メールアカウントを追加する」画面が開きます。弊社発行の許可書記載通りに「電子メールアドレス」「パスワード」を入力してください。
「表示名」はメールが相手に届いた際の「差出人名」ですので、許可書に記載されているものと同じである必要はありません。ローマ字表記、ニックネーム、会社名等、自由に設定できます。「電子メールアカウントのサーバ設定を手動で構成する」にチェックを入れます。
入力できましたら、「次へ」をクリックしてください。



7. 「電子メールサーバのセットアップ」画面が表示されます。下記の通りに入力してください。
※入力の際は半角英数字で入力してください。

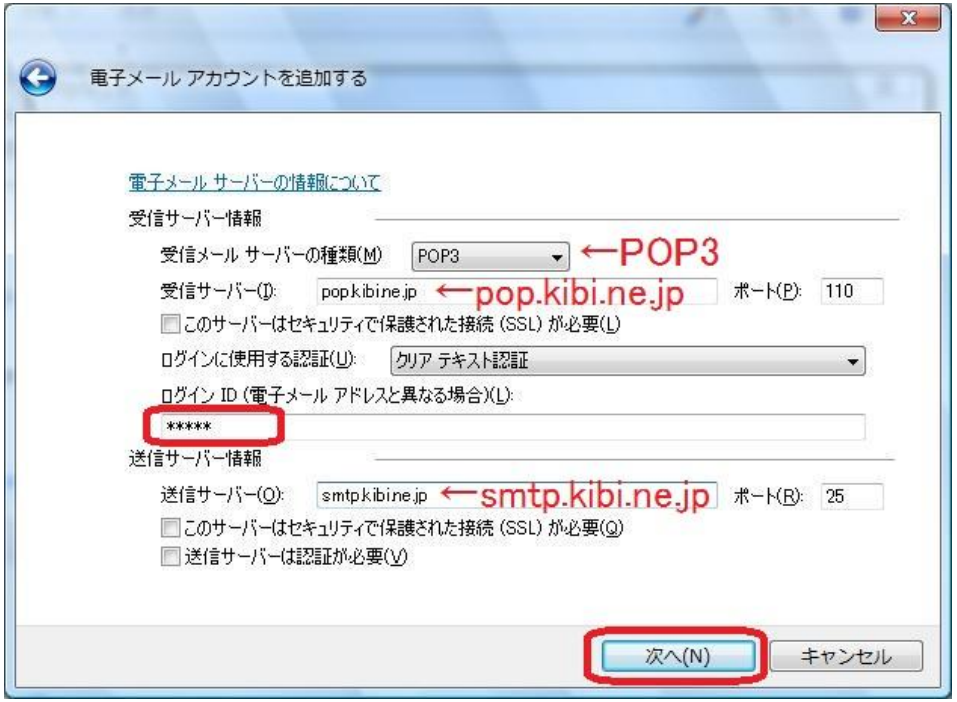
電子メールサーバの種類・・・POP3

受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp

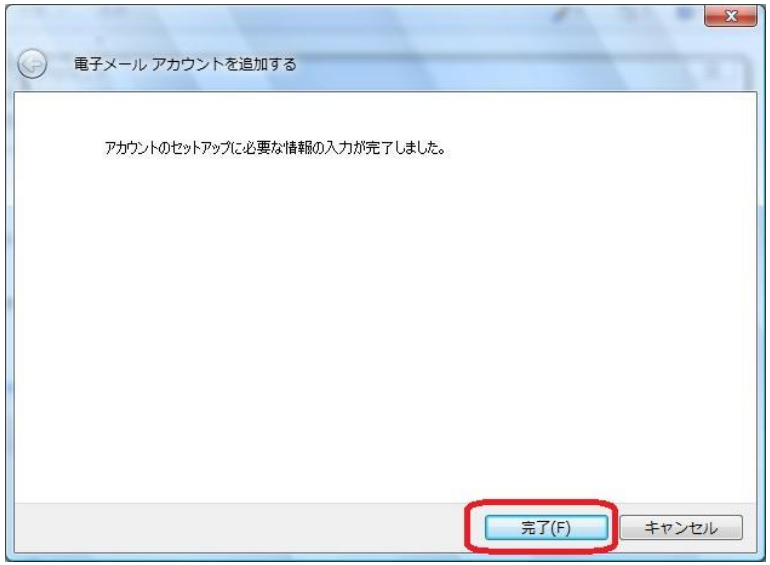
送信メールサーバ・・・smtp.kibi.ne.jp

ログイン ID・・・許可書記載のアカウントを入力

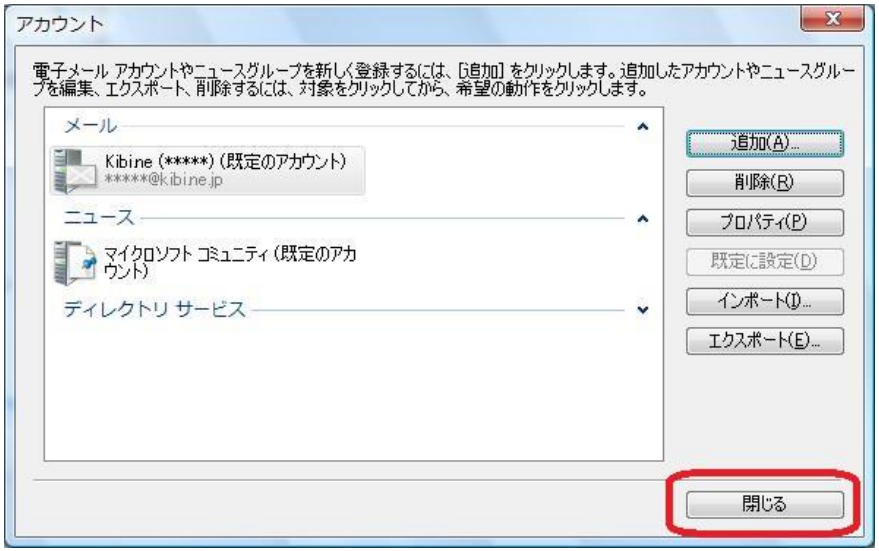
それぞれ全て入力し、「次へ」をクリックします。



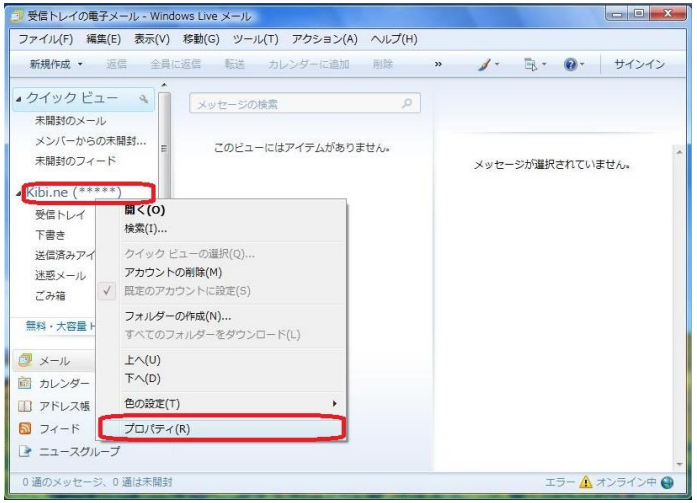
8. 「設定完了」の画面が開きます。「完了」をクリックします。



9. 「アカウント」の画面に戻ります。「閉じる」をクリックして、「アカウント」画面を閉じてください。

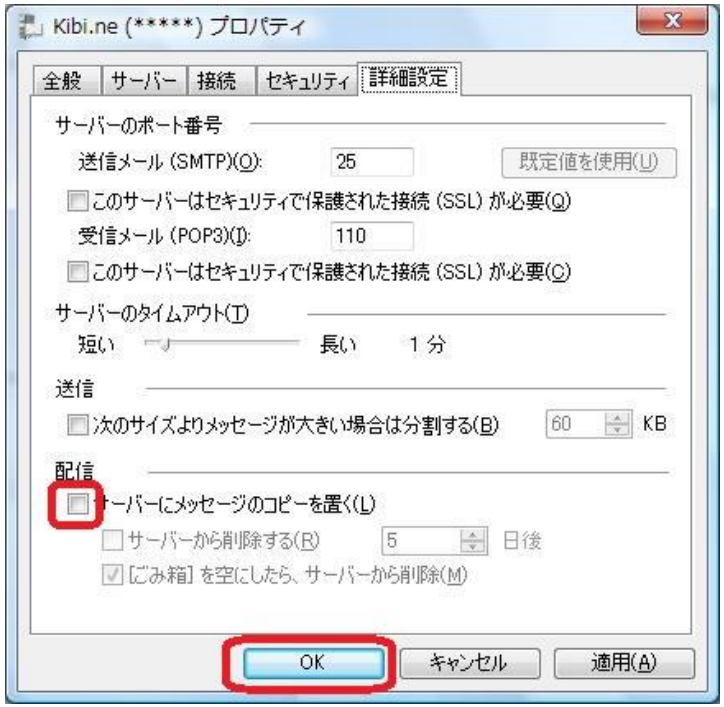


10. 「Windows Live メール」の画面に戻ります。
「kibi.ne(アカウント)」のボタンで右クリック→「プロパティ」をクリックします。



11. 「kibi.ne(アカウント)のプロパティ」画面が開きます。「詳細設定」タブをのクリックします。

12. 配信欄の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外してください。
「OK」をクリックします。



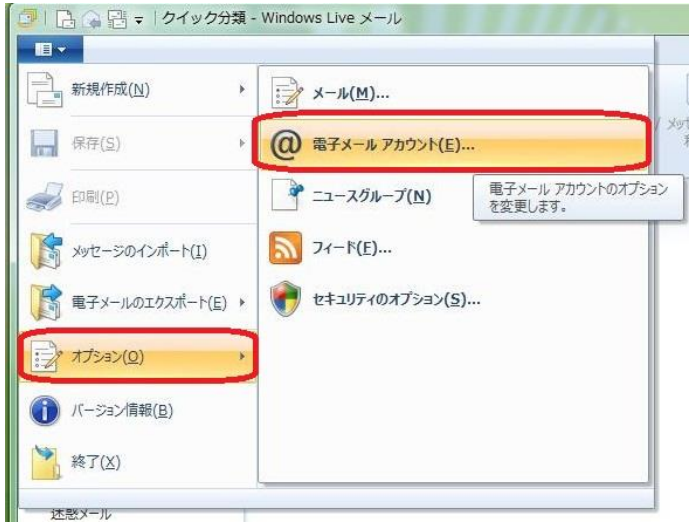
以上でメールの設定は終了です。

<Kibi-net 以外からアクセスするパソコンのメール設定>

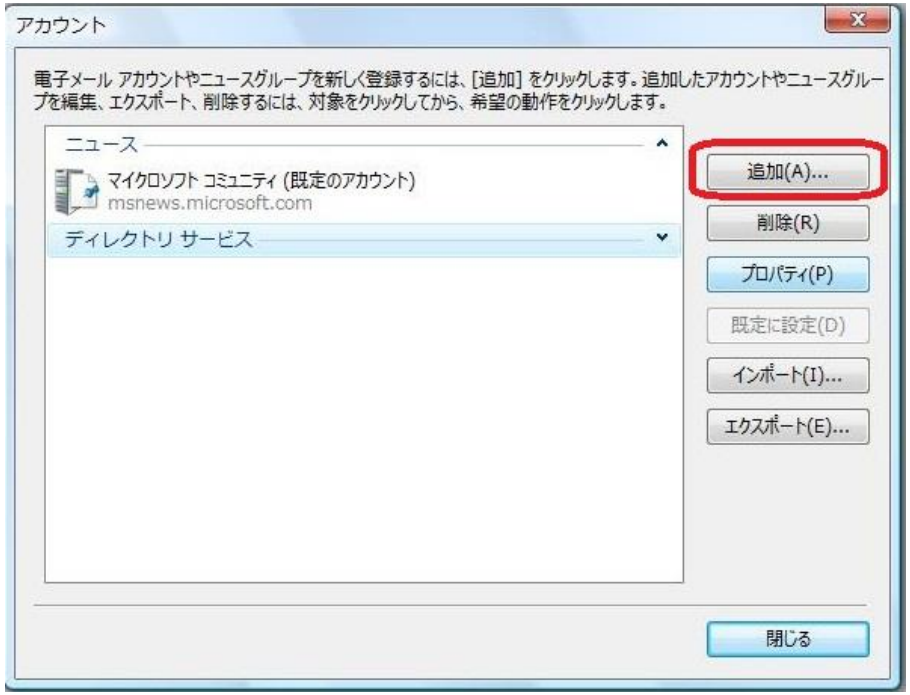
(2) 「スタート」→「Windows Live」→「Windows Live メール」をクリックして、Windows Live メールを起動します。

※ 初めて起動される場合はメール設定ウィザードが起動します。項目番号 4 にお進み下さい。

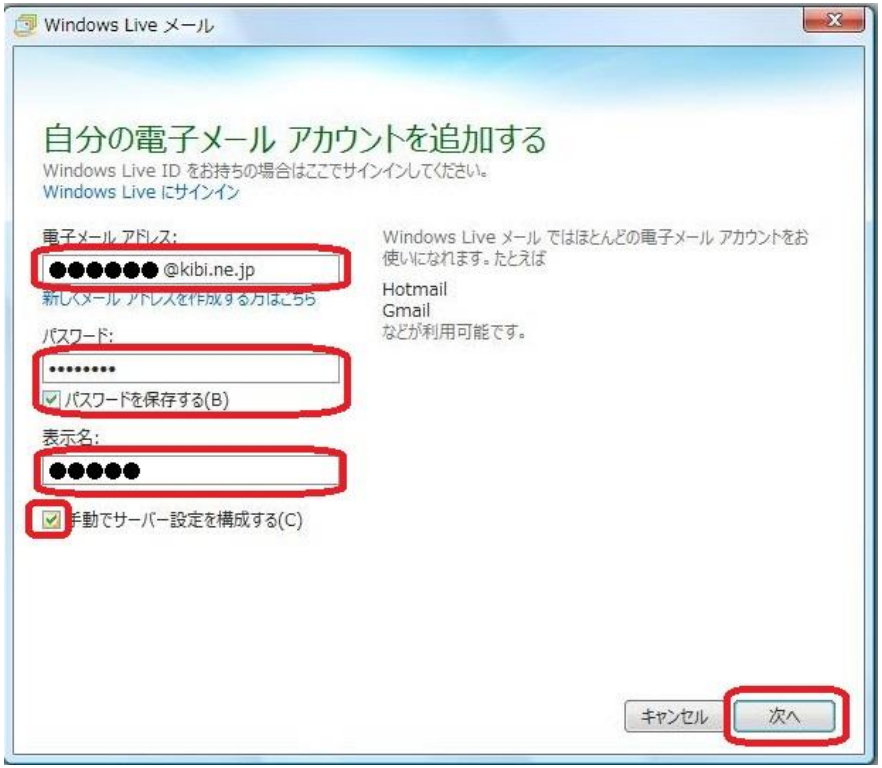
(3) 「Windows Live メール」が起動します。メニューボタンの右横の「▼」ボタンをクリックします。「オプション」→「電子メールアカウント」をクリックします。



(4)　「アカウント」が表示されます。「追加」をクリックします。



(5)　「自分の電子メールアカウントを追加する」画面が表示されます。
弊社発行の許可書記載通りに「電子メールアドレス」「パスワード」を入力してください。
「表示名」はメールが相手に届いた際の「差出人名」ですので、許可書に記載されているものと同じである必要はありません。ローマ字表記、ニックネーム、会社名等、自由に設定できます。
「電子メールアカウントのサーバ設定を手動で構成する」にチェックを入れます。
入力できましたら、「次へ」をクリックしてください。



(6)　「サーバー設定を構成」画面が表示されます。下記の通りに入力し、「次へ」をクリックします。

※　入力の際は半角英数字で入力してください。

＜受信サーバー情報＞

サーバーの種類・・・POP

サーバーのアドレス・・・pop.kibi.ne.jp

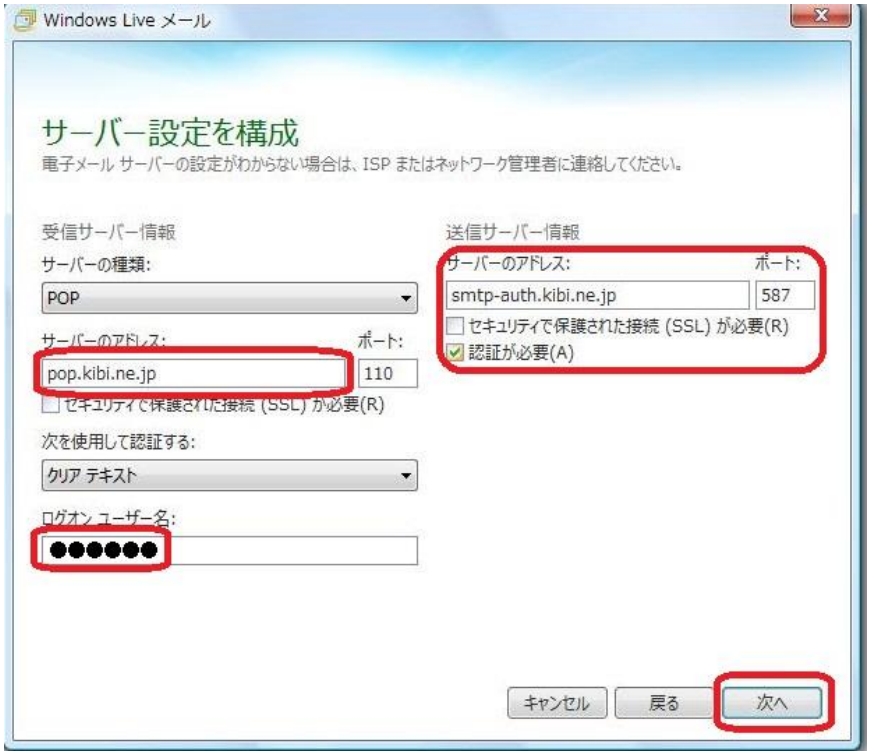
ログオンユーザー名・・・証明書記載のアカウントを入力

＜送信サーバー情報＞

サーバーのアドレス・・・smtp-auth.kibi.ne.jp

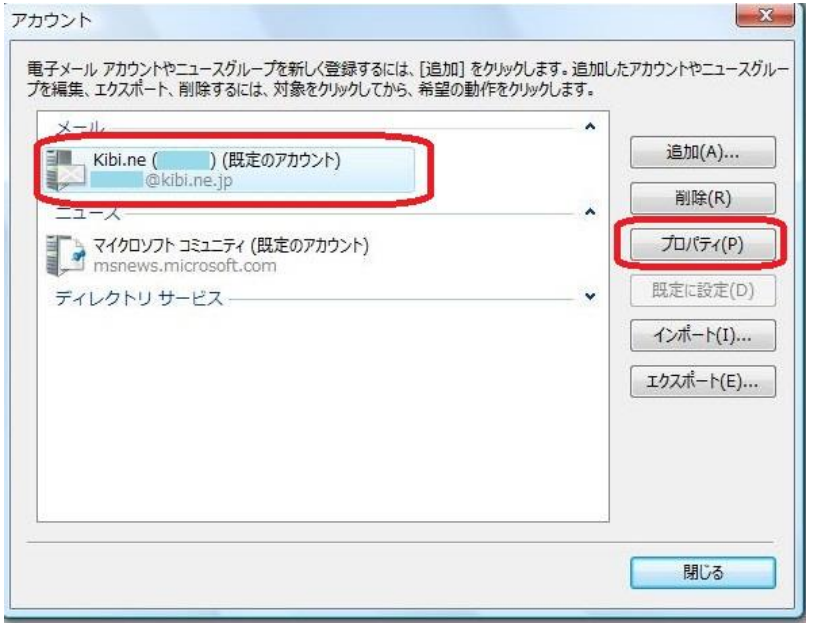
ポート・・・587

「認証が必要」にチェックを入れる

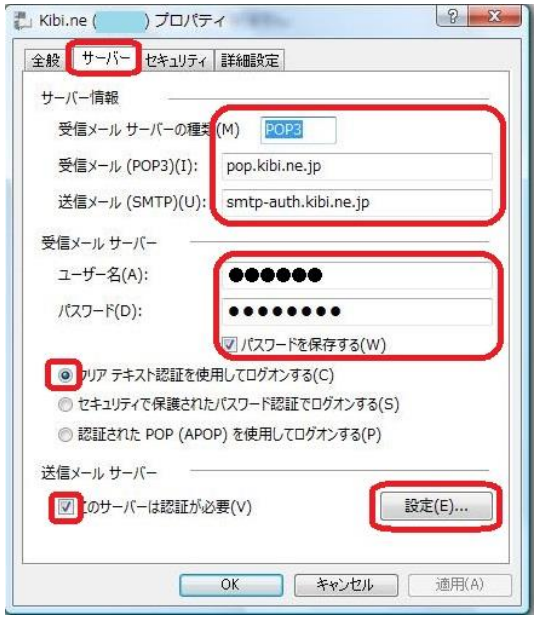


(7)　「電子メールアカウントが追加されました」と表示されます。「完了」クリックします。

(8)　「アカウント」画面に戻ります。新しく追加したアカウントをクリックし、「プロパティ」をクリックします。



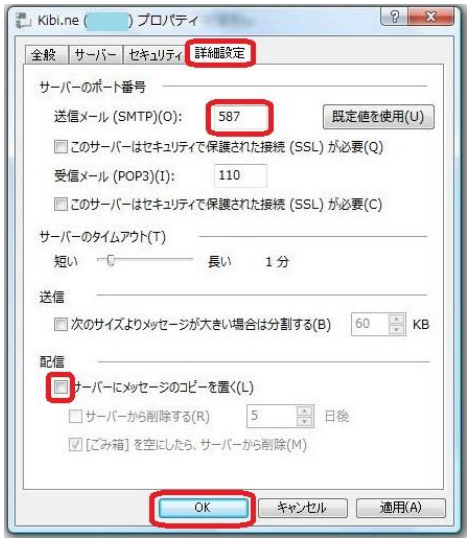
(9) 「プロパティ」の画面が開きます。「サーバー」タブをクリックします。
ここでサーバー情報を再度ご確認ください。
「クリアテキスト認証を使用してログオンする」にチェックを入れます。
「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れます。
送信メールサーバーの「設定」ボタンをクリックします。



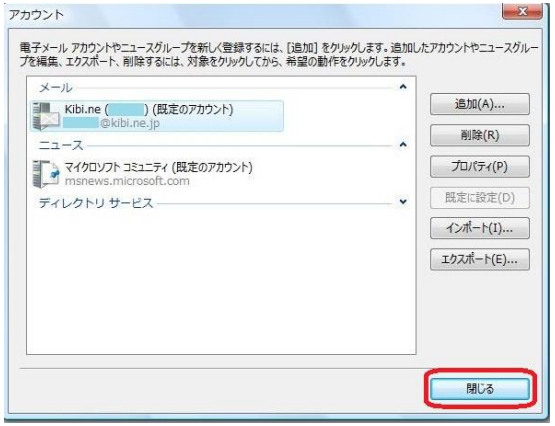
(10) 「送信メールサーバー」の画面が表示されます。
「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。
「OK」ボタンをクリックします。

(11) 「プロパティ」の画面に戻ります。
「詳細設定」タブをクリックします。

SMTP サーバーのポート番号・・・587
「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外します。
「OK」ボタンをクリックし、「プロパティ」画面を閉じます。



(12) 「アカウント」画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックします。



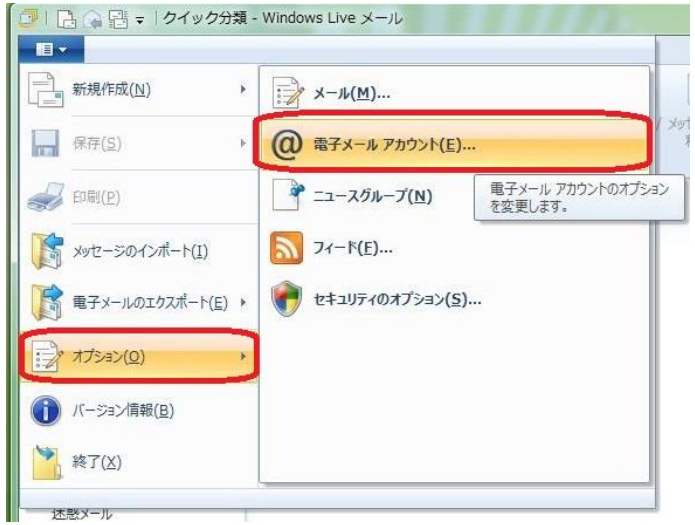
以上でメールの設定は終了です。

ご加入のお客様の設定変更方法について

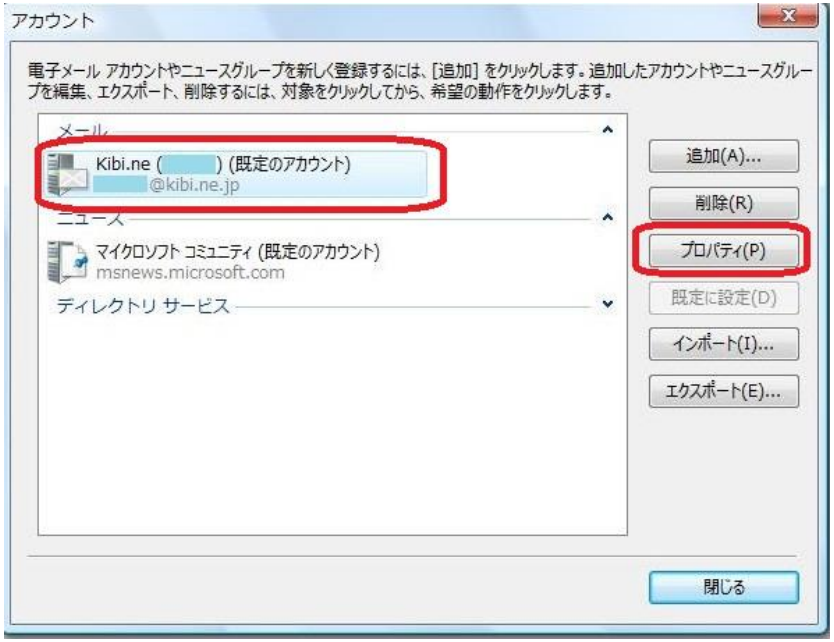
<Kibi-net 以外でメールを使用する場合>

(1) 「スタート」→「Windows Live」→「Windows Live メール」をクリックして、Windows Live メールを起動します。

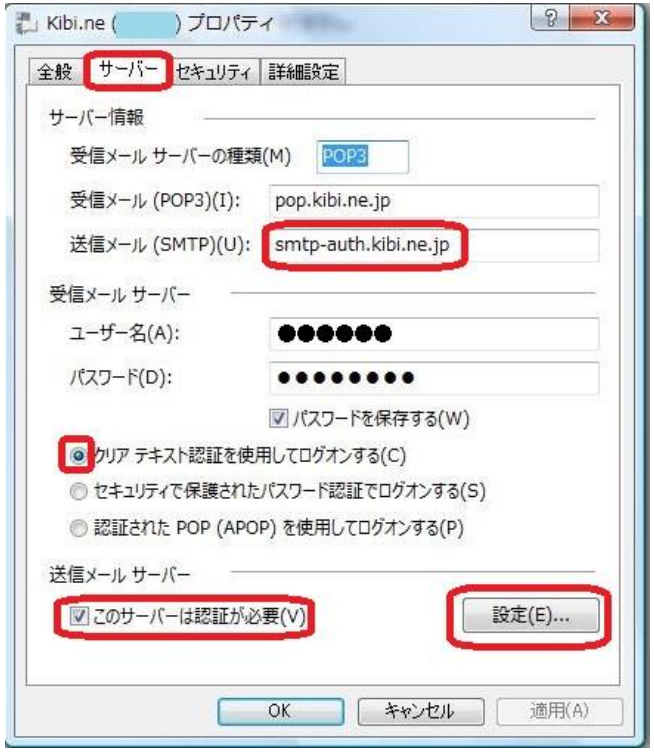
(2) 「Windows Live メール」が起動します。メニューボタンの右横の「▼」ボタンをクリックします。「オプション」→「電子メールアカウント」をクリックします。



(3) 「アカウント」が表示されます。設定済みのアカウントをクリックし、「プロパティ」をクリックします。

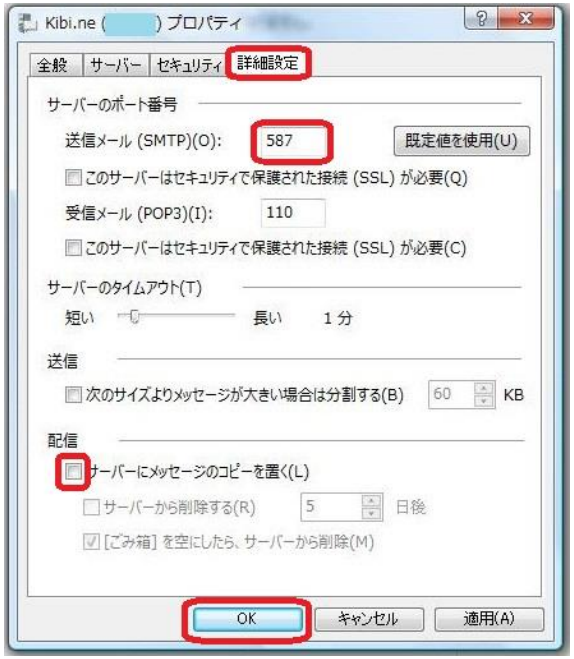


(4)　「プロパティ」の画面が開きます。「サーバー」タブをクリックします。
「送信メール（SMTP)」を「smtp-auth.kibi.ne.jp」に変更します。
「クリアテキスト認証を使用してログオンする」にチェックを入れます。
「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れます。
送信メールサーバーの「設定」ボタンをクリックします。

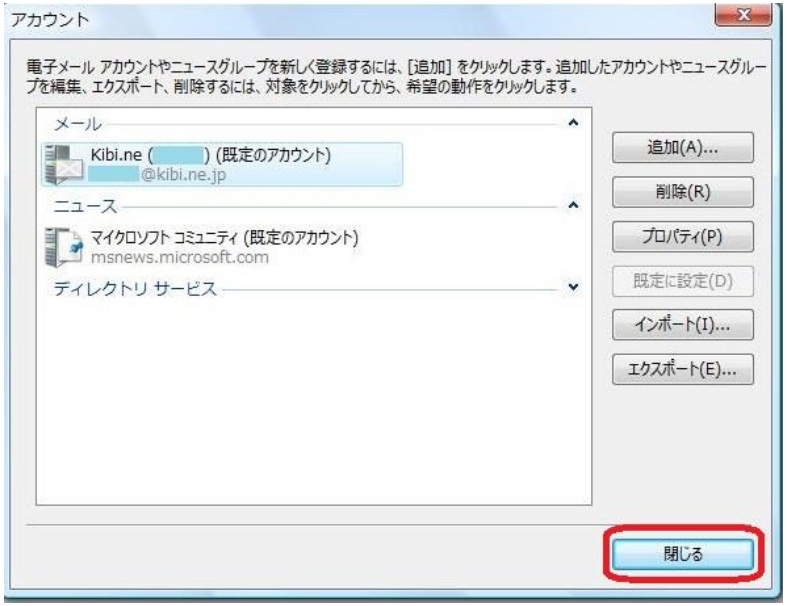


(5)　「送信メールサーバー」の画面が表示されます。
「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。
「OK」ボタンをクリックします。

(6)　「プロパティ」の画面に戻ります。「詳細設定」タブをクリックします。
SMTP サーバーのポート番号・・・587
「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外します。
「OK」ボタンをクリックし、「プロパティ」画面を閉じます。



(7) 「アカウント」画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックします。

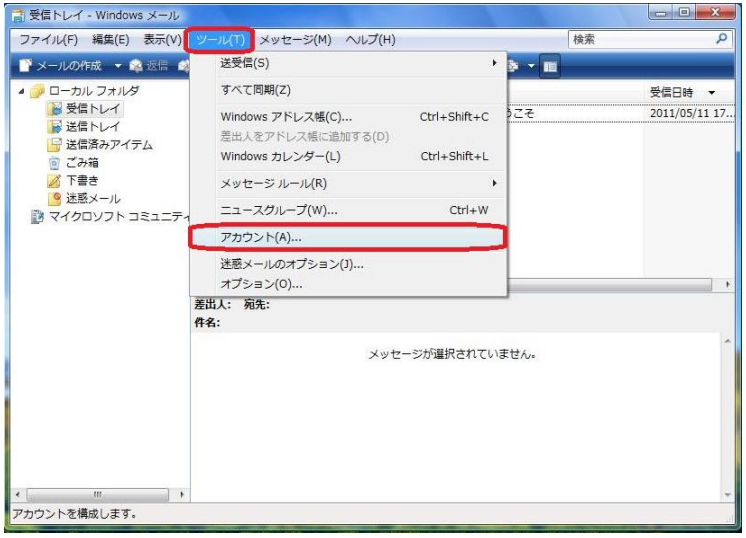


以上でメールの設定は終了です。

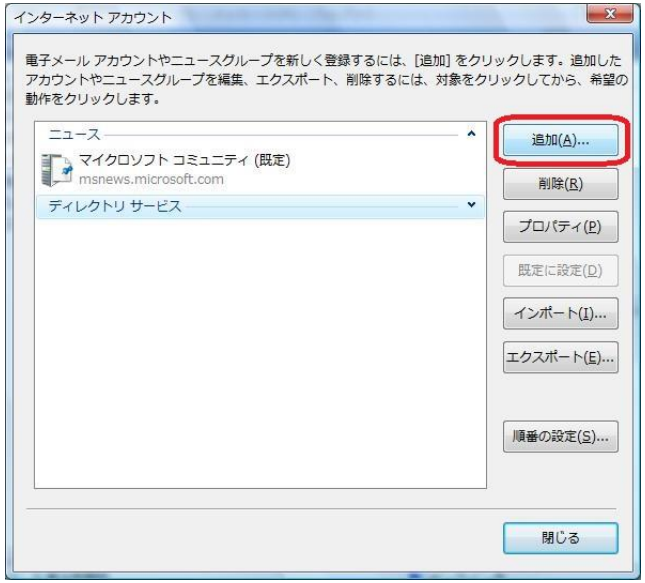
Windows メール設定

1.「スタート」→「Windows メール」をクリックして、Windows メールを起動します。
※初めて起動される場合はメール設定ウィザードが起動します。項目番号５に飛んでください。

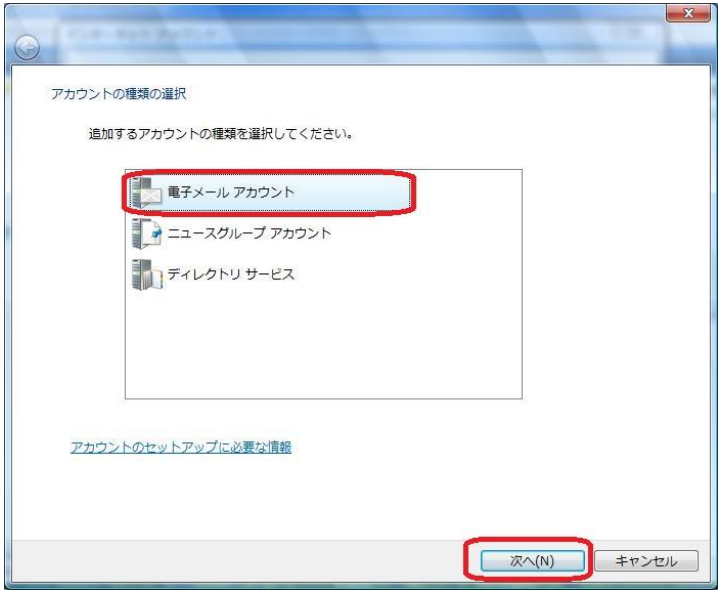
2.「Windows メール」が起動します。「ツール」→「アカウント」の順でクリックします。



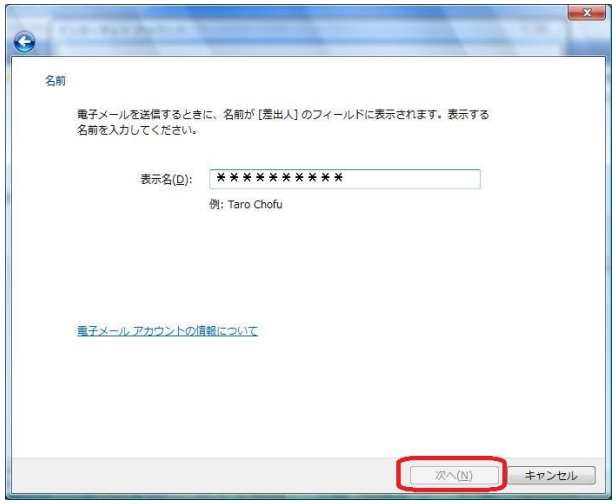
3.「インターネットアカウント」画面が表示されます。「追加」をクリックします。



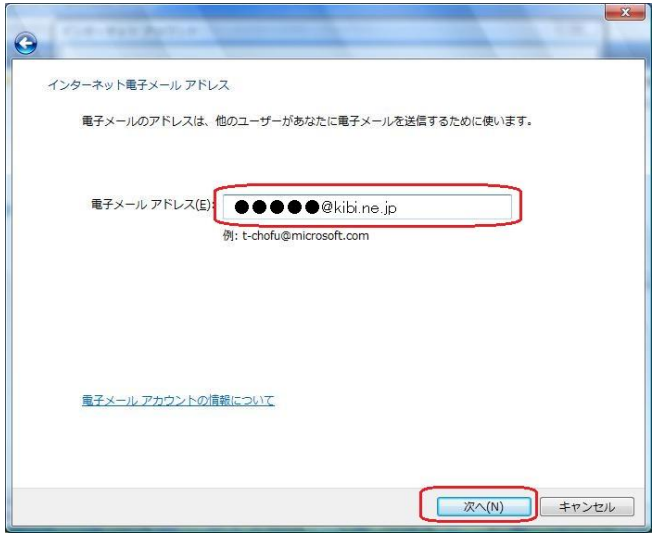
4.「アカウントの種類の選択」画面が表示されます。「電子メールアカウント」→「次へ」の順でクリックします。



5. 「名前」の設定画面が表示されます。「表示名」はメールが相手に届いた際の「差出人名」ですので、許可書に記載されているものと同じである必要はありません。
ローマ字表記、ニックネーム、会社名等、自由に設定できます。
「表示名」を入力したら「次へ」をクリックします。



6. 「インターネット電子メールアドレス」画面が開きます。弊社発行の許可書記載通りに「電子メールアドレス」を入力してください。
入力できましたら、「次へ」をクリックしてください。



7. 「電子メールサーバのセットアップ」画面が表示されます。下記の通りに入力してください。
※入力の際には半角英数字で入力してください。

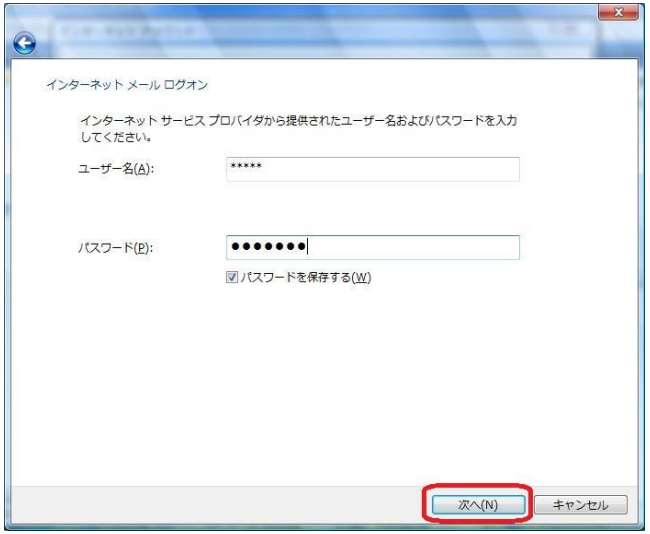
電子メールサーバの種類・・・POP3

受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp

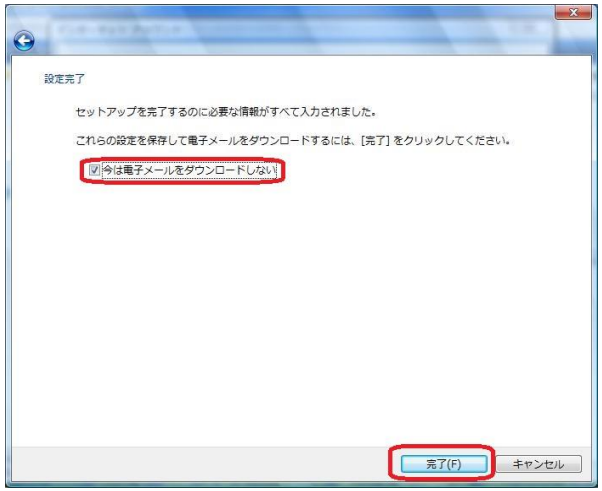
送信メールサーバ・・・smtp.kibi.ne.jp

それぞれ全て入力し、「次へ」をクリックします。

8. 「インターネットメールログオン」画面が表示されます。許可書に記載されている「アカウント」を「ユーザー名」に、「パスワード」を「パスワード」にそれぞれ入力します。その後、「パスワードを保存する」にチェックを入れて「次へ」をクリックします。



9. 「設定完了」の画面が開きます。
「今は電子メールをダウンロードしない」にチェックを入れて「完了」をクリックします。

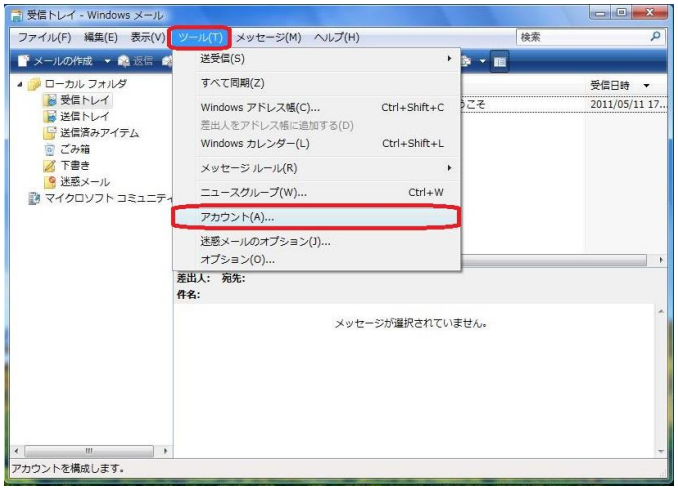


以上で Windows メール設定は終了です。

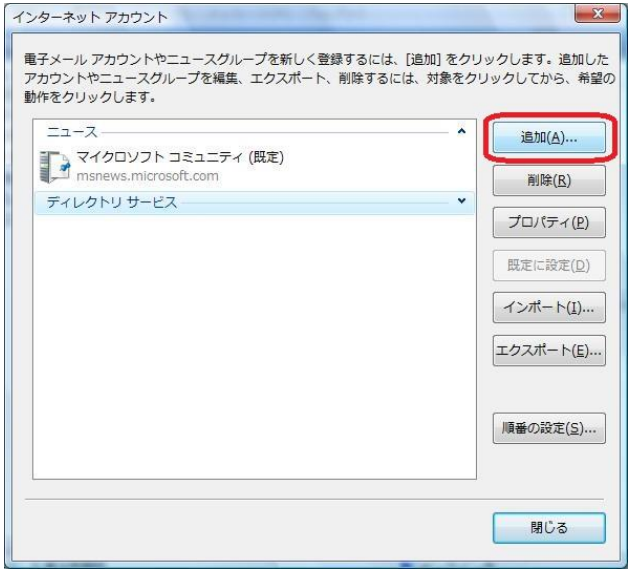
<Kibi-net 以外からアクセスするパソコンのメール設定>

1. 「スタート」→「Windows メール」をクリックして、Windows メールを起動します。
※初めて起動される場合はメール設定ウィザードが起動します。項目番号５に飛んでください。

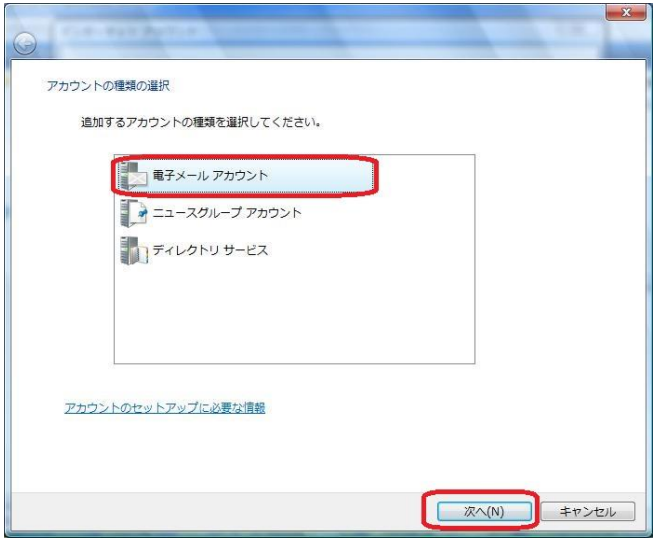
2. 「Windows メール」が起動します。「ツール」→「アカウント」の順でクリックします。



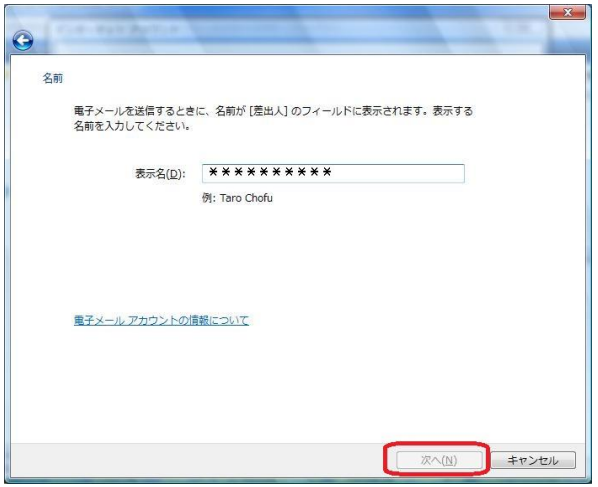
3.「インターネットアカウント」画面が表示されます。「追加」をクリックします。



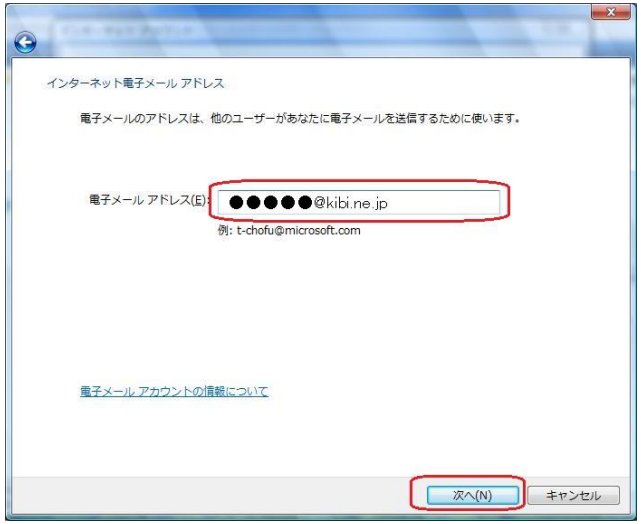
4.「アカウントの種類の選択」画面が表示されます。「電子メールアカウント」→「次へ」の順でクリックします。



5. 「名前」の設定画面が表示されます。「表示名」はメールが相手に届いた際の「差出人名」ですので、許可書に記載されているものと同じである必要はありません。
ローマ字表記、ニックネーム、会社名等、自由に設定できます。
「表示名」を入力したら「次へ」をクリックします。



6.「インターネット電子メールアドレス」画面が開きます。弊社発行の許可書記載通りに「電子メールアドレス」を入力してください。
入力できましたら、「次へ」をクリックしてください。



7.「電子メールサーバのセットアップ」画面が表示されます。下記の通りに入力してください。

※入力の際には半角英数字で入力してください。

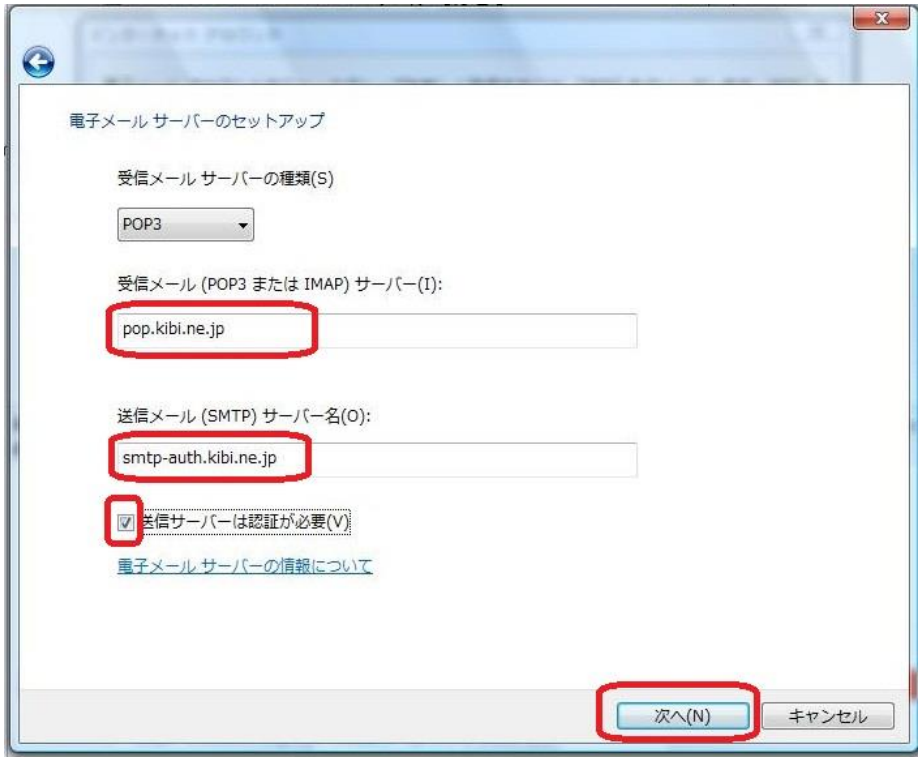
電子メールサーバの種類・・・POP3

受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp

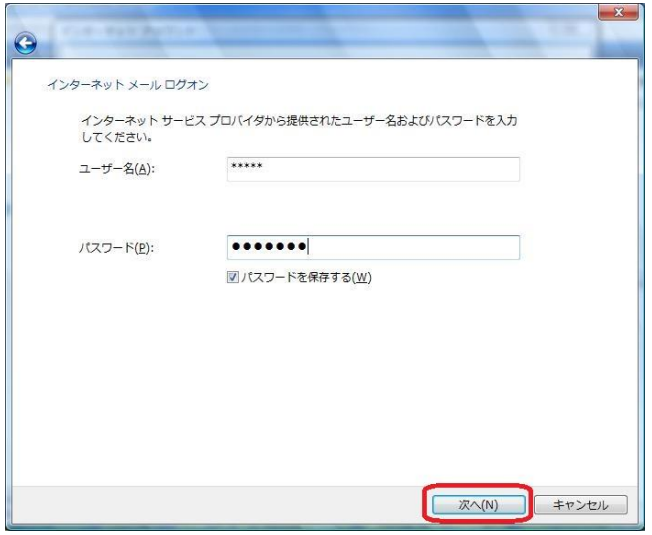
送信メールサーバ・・・smtp-auth.kibi.ne.jp

送信サーバは認証が必要にチェックを入れる

それぞれ全て入力し、「次へ」をクリックします。

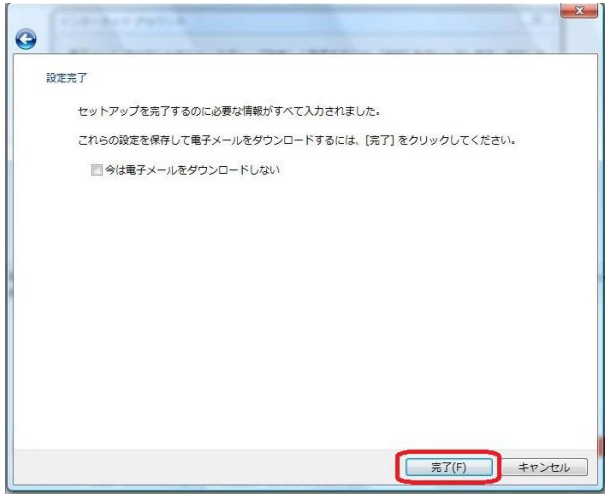


8.「インターネットメールログオン」画面が表示されます。許可書に記載されている「アカウント」欄に「ユーザー名」に、「パスワード」欄に「パスワード」を、それぞれ入力します。その後、「パスワードを保存する」にチェックを入れて「次へ」をクリックします。

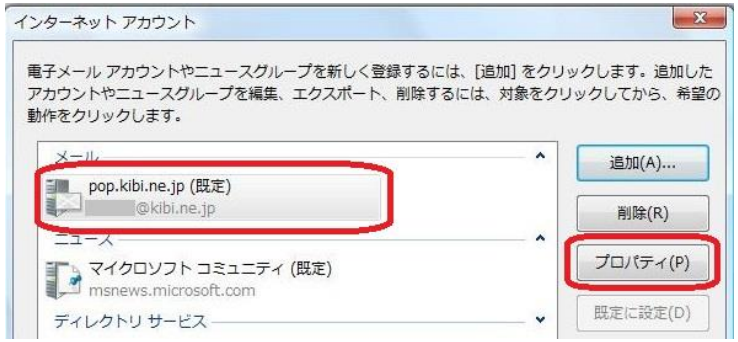


9.「設定完了」の画面が開きます。

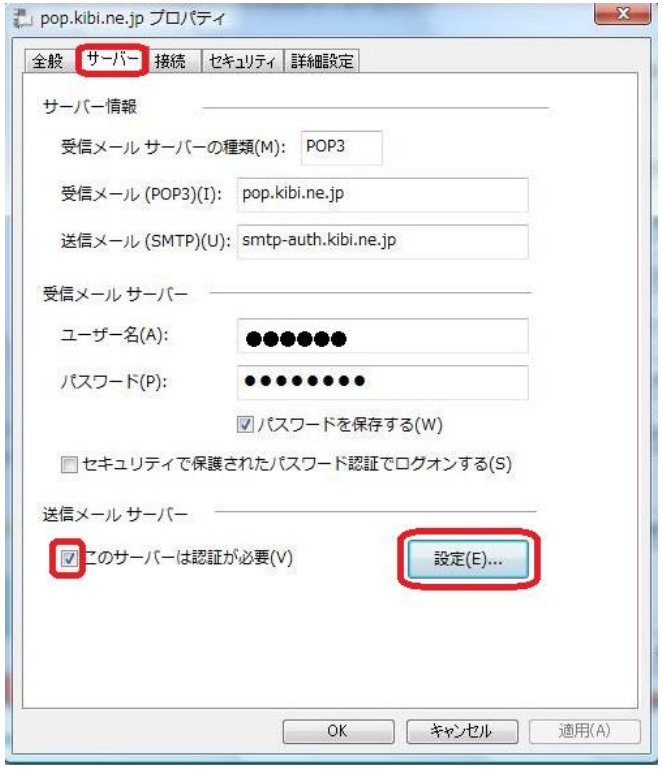
「今は電子メールをダウンロードしない」にチェックを外し、「完了」をクリックします。



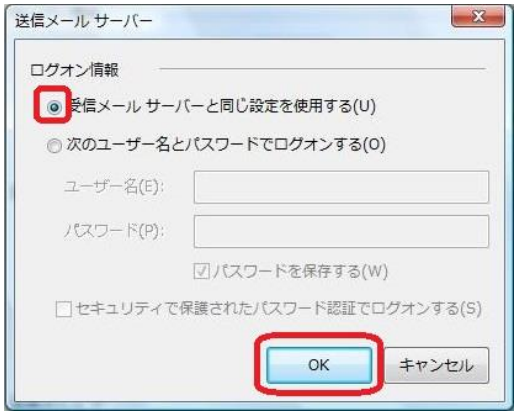
10. 「インターネットアカウント」画面に戻ります。登録したメールアドレスをクリックし、選択します。「プロパティ」ボタンをクリックします。



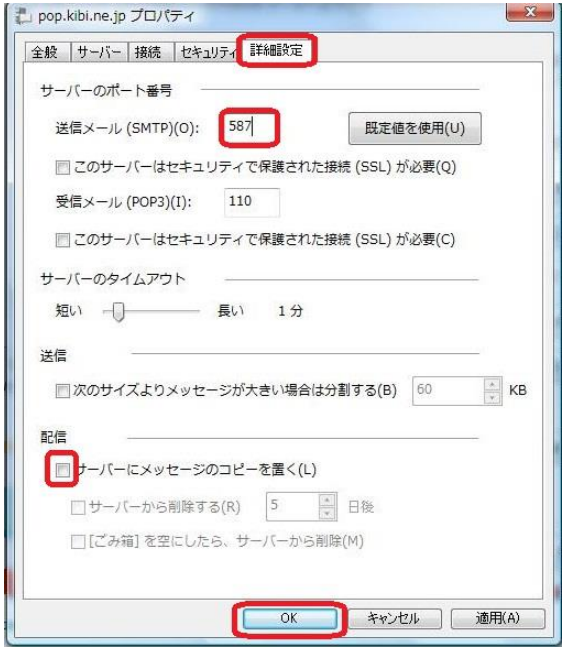
11. 「pop.kibi.ne.jp プロパティ」画面が表示されます。「サーバー」タブをクリックします。「送信サーバーは認証が必要」のチェックを入れ、「設定」ボタンをクリックします。



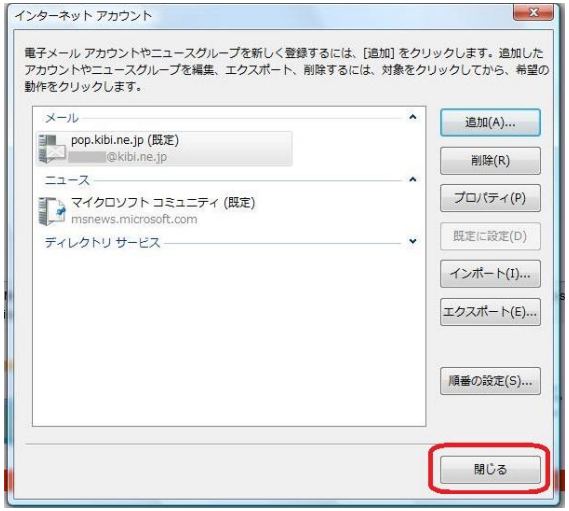
12. 「送信メールサーバー」画面が表示されます。
「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。



13. 「pop.kibi.ne.jp プロパティ」画面に戻ります。「詳細設定」タブをクリックします。
サーバーのポート番号の「送信メールサーバ」に「587」と入力します。
配信欄の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外してください。「OK」をクリックします。



14.「インターネットアカウント」画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックします。



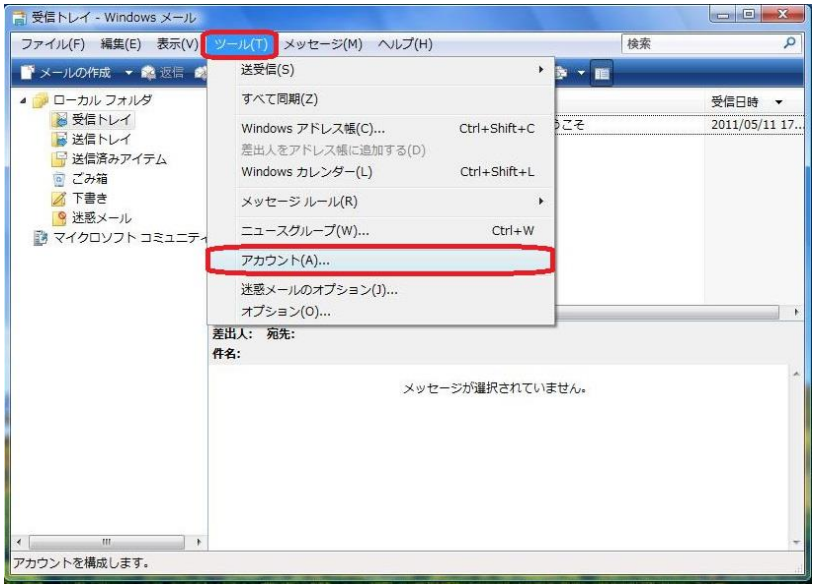
以上で Windows メール設定は終了です。

ご加入のお客様の設定変更方法について

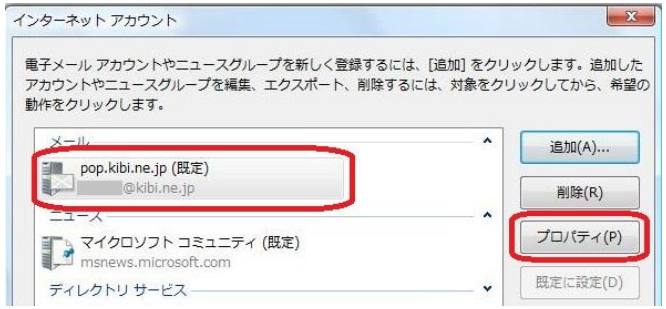
<Kibi-net 以外でメールを使用する場合>

1.「スタート」→「Windows メール」をクリックして、Windows メールを起動します。

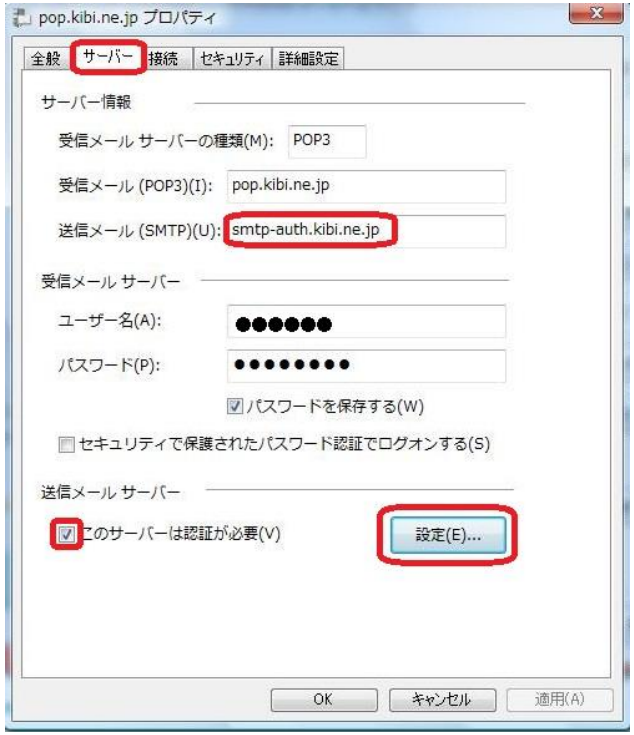
2.「Windows メール」が起動します。「ツール」→「アカウント」の順でクリックします。



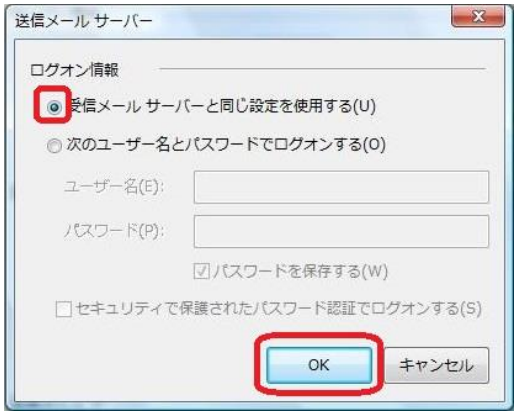
3.「インターネットアカウント」画面が表示されます。設定済みのアカウントをクリックし、「プロパティ」をクリックします。



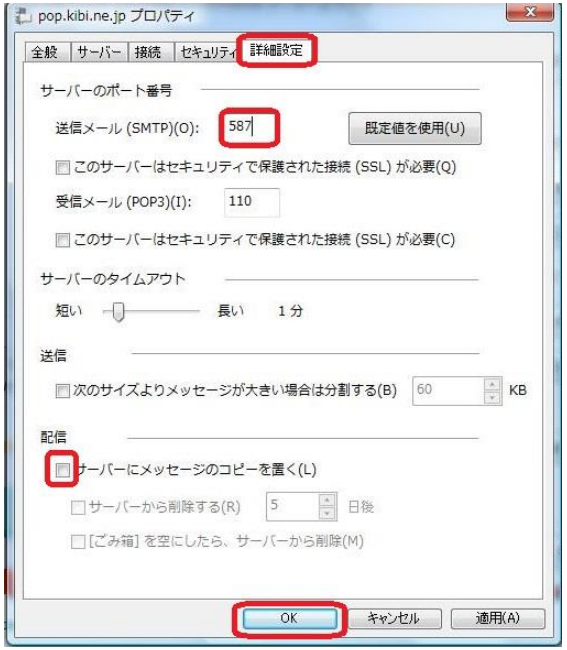
4.「pop.kibi.ne.jp プロパティ」画面が表示されます。「サーバー」タブをクリックします。
サーバー情報欄の「送信メール(SMTP)」に smtp-auth.kibi.ne.jp に変更します。
送信メールサーバ欄の「このサーバは認証が必要」にチェックを入れます。
「設定」ボタンをクリックします。



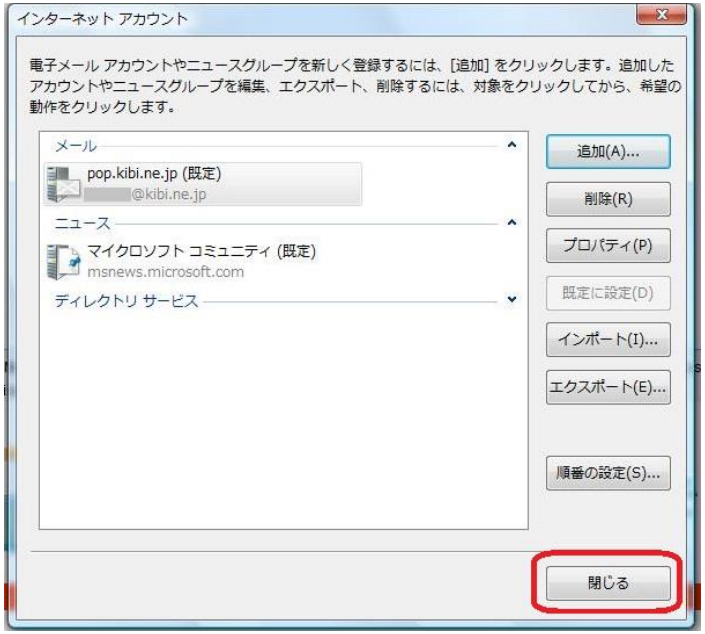
5.「送信メールサーバー」画面が表示されます。
「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。



6.「pop.kibi.ne.jp プロパティ」画面に戻ります。「詳細設定」タブをクリックします。
サーバーのポート番号の「送信メールサーバ」に「587」と入力します。
配信欄の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外してください。「OK」をクリックします。



7.「インターネットアカウント」画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックします。



以上で Windows メール設定は終了です。

Outlook 2013 のメール設定

※ Outlook2013 を初めて起動される方は(3)へお進みください。

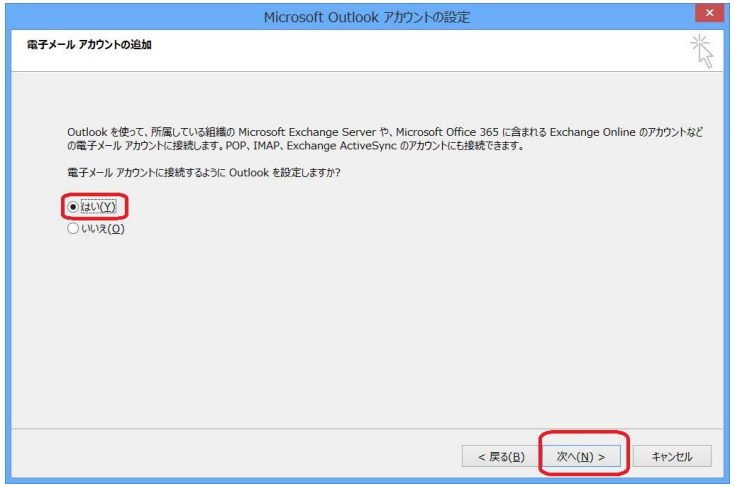
(1) Outlook2013 を起動します。「ファイル」タブをクリックします。

(2) 「アカウント情報」画面が開きます。「アカウントの追加」をクリックします。

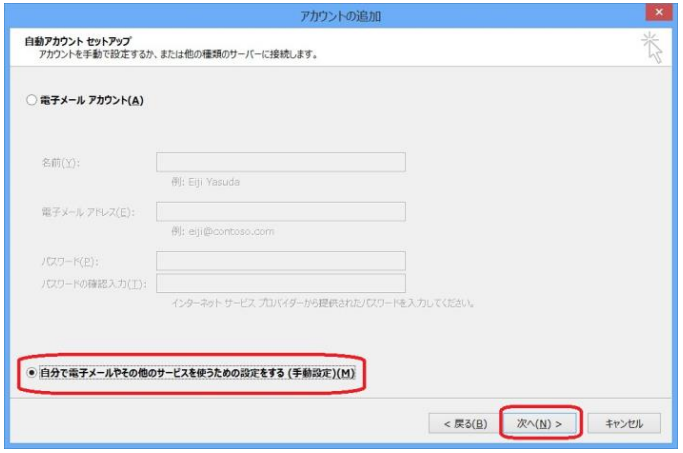
※(5)へお進みください。

(3) Outlook2013 を起動します。初めて起動された場合は、「Outlook2013 へようこそ」の画面が開きます。「次へ」をクリックします。

(4) 「電子メールアカウントの設定」の画面が開きます。「はい」を選び、「次へ」をクリックします。

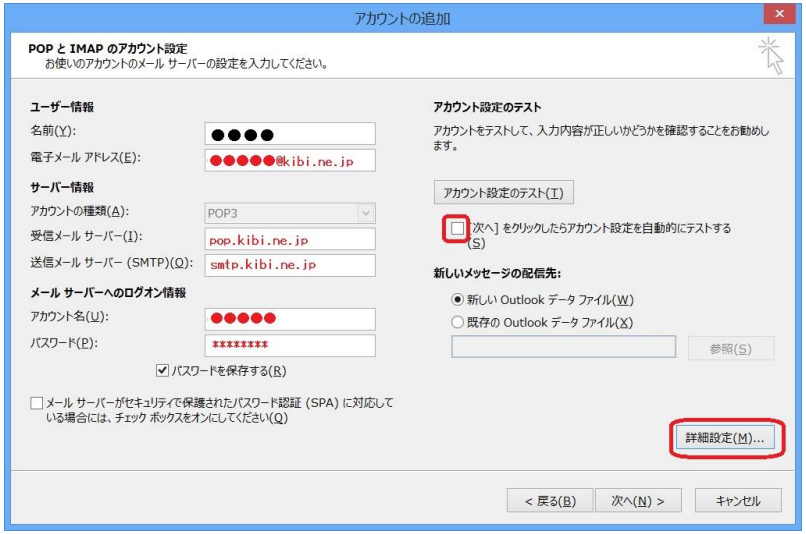


(5) 「アカウントの追加」の画面が開きます。「自分で電子メールやその他サービスを使うための設定をする（手動設定)」を選択し、「次へ(N)>」をクリックします。



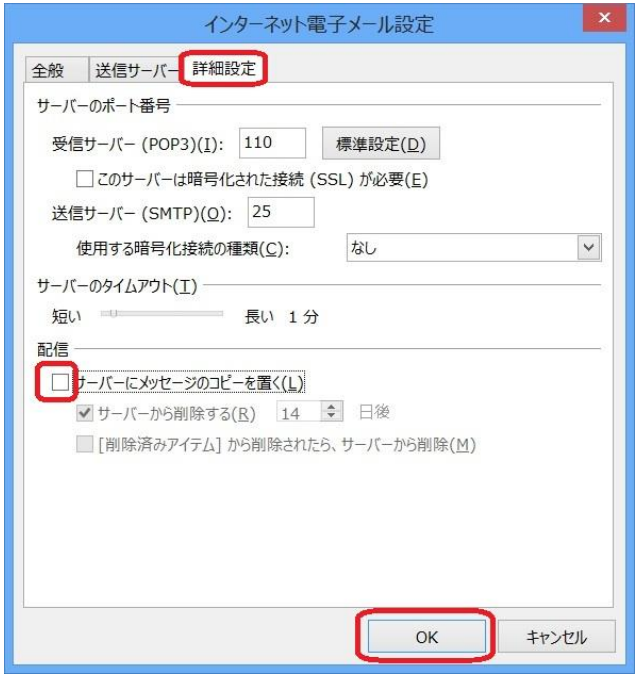
(6) 「サービスの選択」画面が開きます。「POP または IMAP(P)」をクリックして、チェックを入れます。「次へ(N)>」をクリックします。

(7)　「インターネット電子メール設定」画面が開きます。必要事項を証明書を見ながら入力します。
「「次へ」をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする」のチェックを外します。
すべて入力できましたら、「詳細設定」をクリックします。

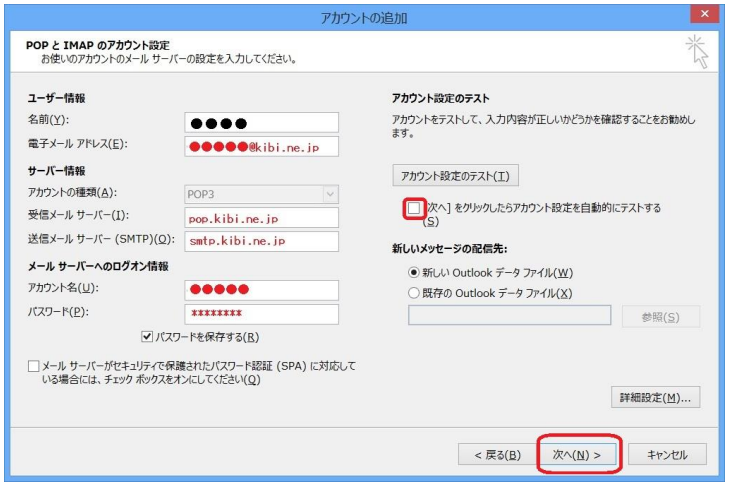


名前…何でも構いません。わかりやすい名前を入力することをお勧めします。
電子メールアドレス・・・証明書記載の電子メールアドレスを入力してください。
アカウントの種類…POP3
受信メールサーバ…pop.kibi.ne.jp
送信メールサーバ…smtp.kibi.ne.jp
アカウント名…証明書記載のアカウントを入力してください。
パスワード…証明書記載のパスワードを入力してください。
アカウントチェック…チェックを外す。
※名前以外は半角英数で入力してください。

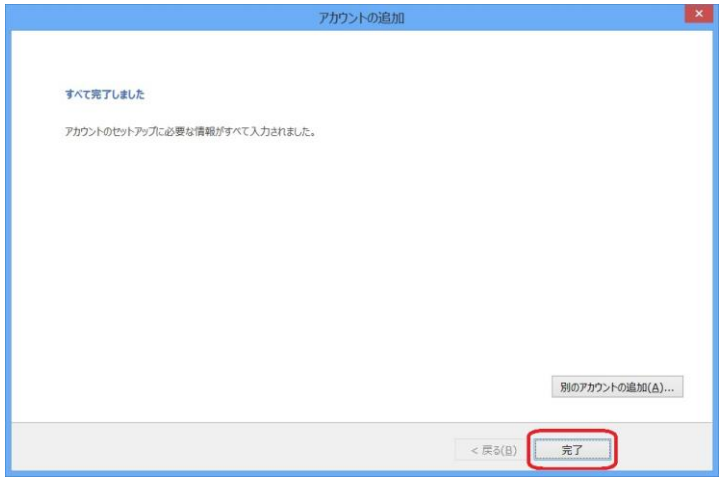
(8)　「インターネット電子メール設定」画面が開きます。「詳細設定」タブをクリックします。
「配信」の中の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外します。「OK」をクリックします。



(9) 「新しいアカウントの追加」画面に戻ります。再度、設定を確認し「次へ」をクリックします。



(10) 「すべて完了しました」画面が開きます。「完了」をクリックします。



以上で Outlook2013 のメール設定終了です。

＜kibi-net 以外からアクセスするパソコンのメール設定＞

※ Outlook2013 を初めて起動される方は(13)へお進みください。

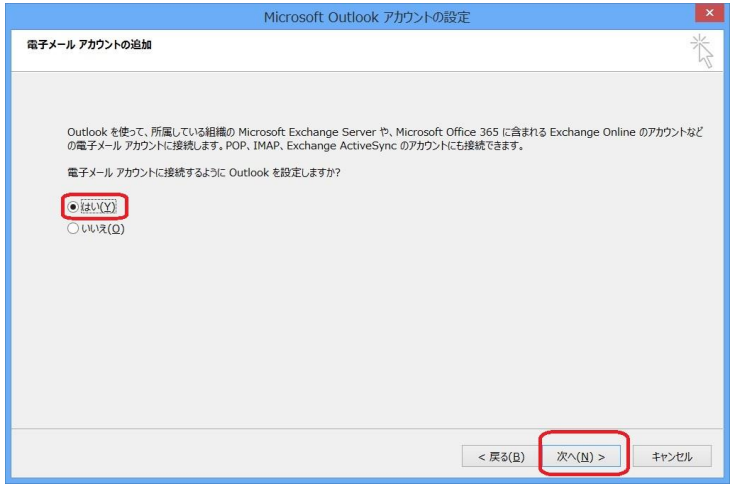
(11) Outlook2013 を起動します。「ファイル」タブをクリックします。

(12) 「アカウント情報」画面が開きます。「アカウントの追加」をクリックします。

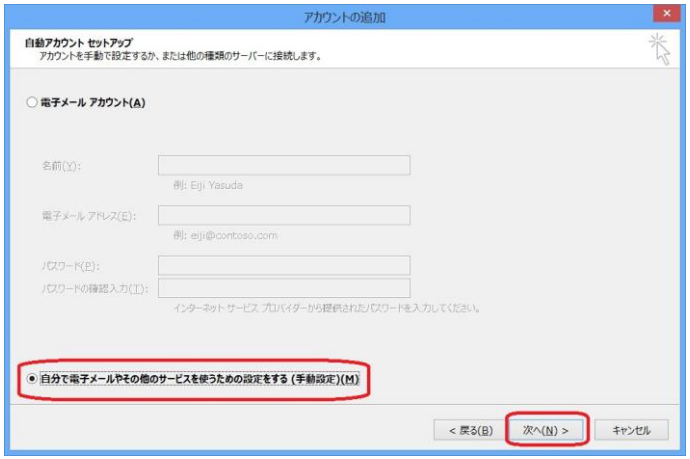
※(15)へお進みください。

(13) Outlook2013 を起動します。初めて起動された場合は、「Outlook2013 へようこそ」の画面が開きます。「次へ」をクリックします。

(14) 「電子メールアカウントの設定」の画面が開きます。「はい」を選び、「次へ」をクリックします。

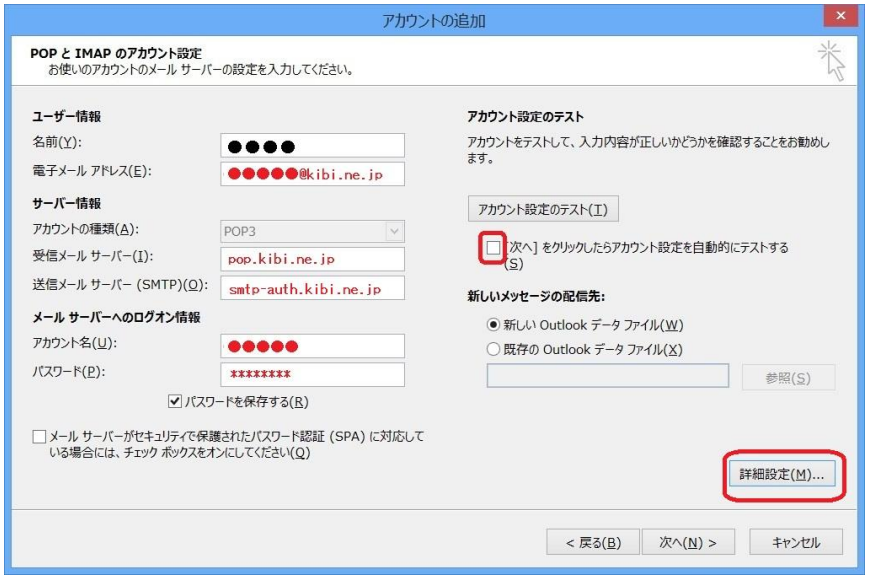


(15) 「新しい電子メールアカウントの追加」の画面が開きます。「自分で電子メールやその他サービスを使うための設定をする（手動設定)」を選択し、「次へ(N)>」をクリックします。



(16) 「サービスの選択」画面が開きます。「POP または IMAP(P)」をクリックして、チェックを入れます。「次へ(N)>」をクリックします。

(17)「インターネット電子メール設定」画面が開きます。必要事項を証明書を見ながら入力します。すべて入力できましたら、「詳細設定」をクリックします。



名前…何でも構いません。わかりやすい名前を入力することをお勧めします。
電子メールアドレス・・・証明書記載の電子メールアドレスを入力してください。

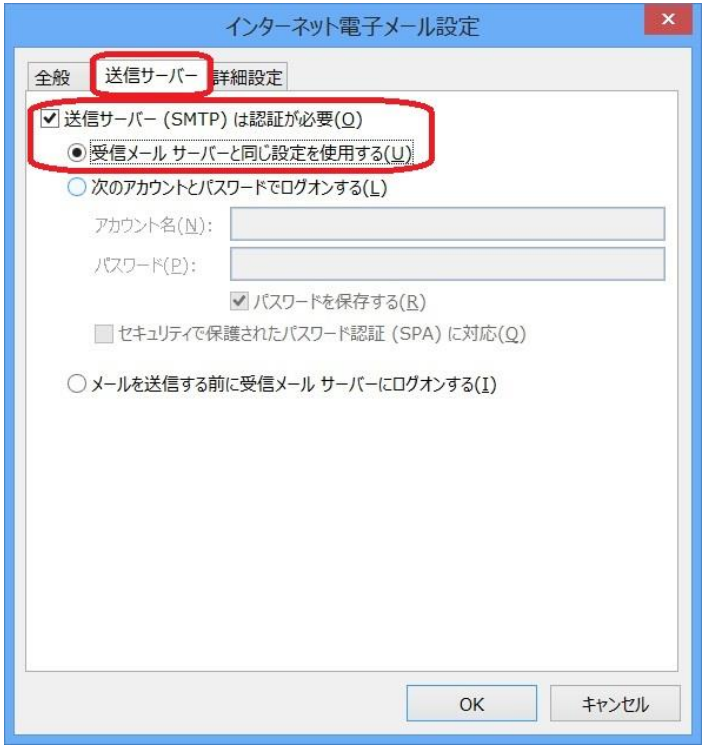
アカウントの種類…POP3

受信メールサーバ…pop.kibi.ne.jp

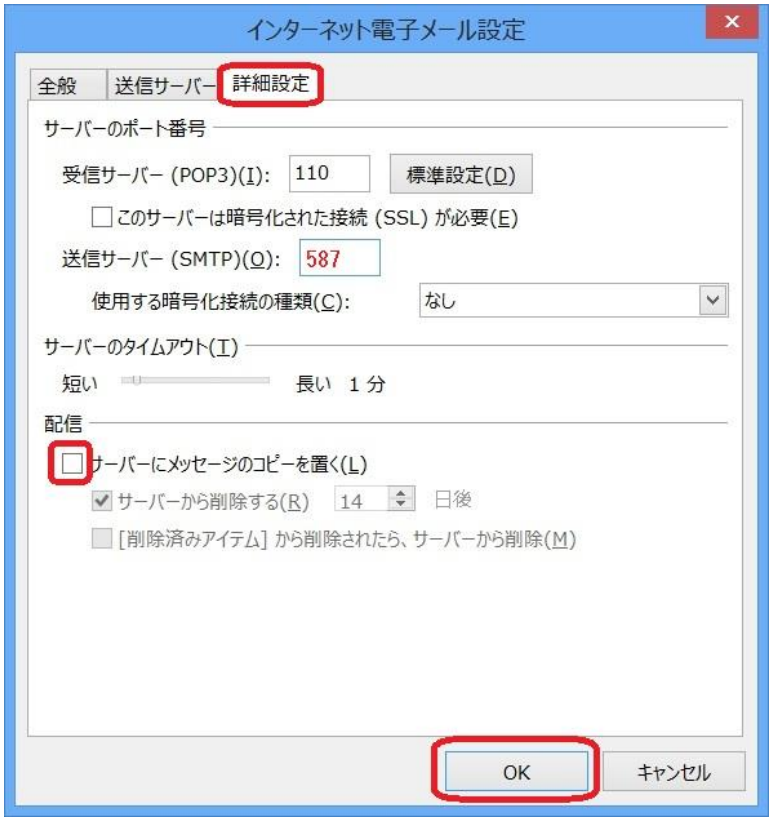
送信メールサーバ…smtp-auth.kibi.ne.jp

アカウント名…証明書記載のアカウントを入力してください。
パスワード…証明書記載のパスワードを入力してください。
アカウントテストのチェックを外す

(18)「インターネット電子メール設定」画面が開きます。「送信サーバー」タブをクリックします。「送信サーバ（SMTP）は認証が必要」にチェックを入れます。「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。



(19)「詳細設定」タブをクリックします。
サーバのポート番号の「送信サーバ（SMTP)」欄に 587 を入力します。
配信の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外します。「OK」ボタンをクリックします。



(20)「アカウントの追加」画面に戻ります。再度、設定を確認し「次へ」をクリックします。

(21)「すべて完了しました」画面が開きます。「完了」をクリックします。

以上で Outlook2013 のメール設定終了です。

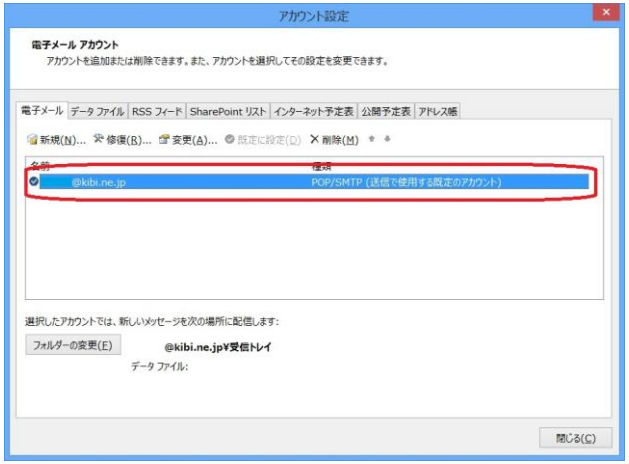
ご加入のお客様の設定変更方法について

＜Kibi-net 以外でメールを使用する場合＞

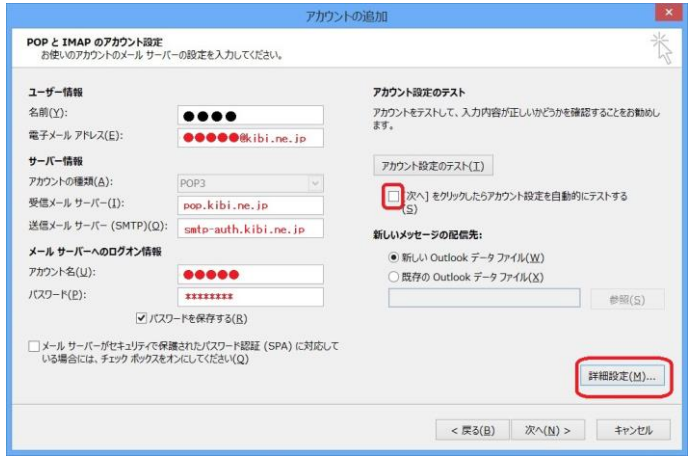
(22) Outlook2013 を起動します。「ファイル」タブをクリックします。

(23) 「アカウント設定」ボタンをクリックし、「アカウント設定(A)」をクリックします。

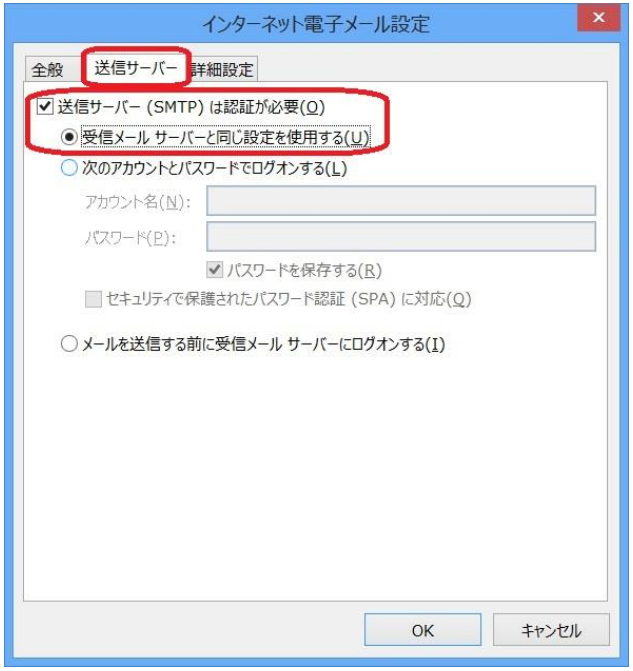
(24) 「アカウント設定」画面が開きます。「電子メール」タブの中の設定済みの電子メールアカウントをダブルクリックします。



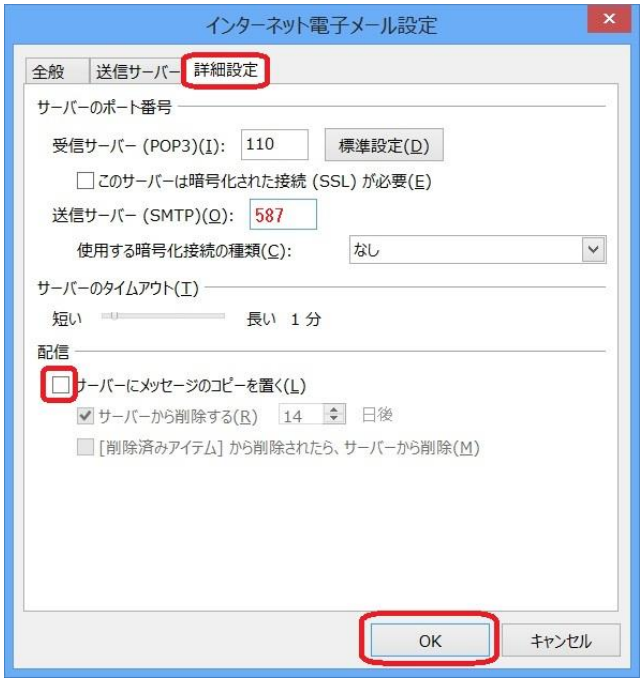
(25) 「アカウントの変更」画面が表示されます。
サーバー情報の「送信メールサーバー（SMTP）」欄を「smtp-auth.kibi.ne.jp」に変更します。
「詳細設定」ボタンをクリックします。



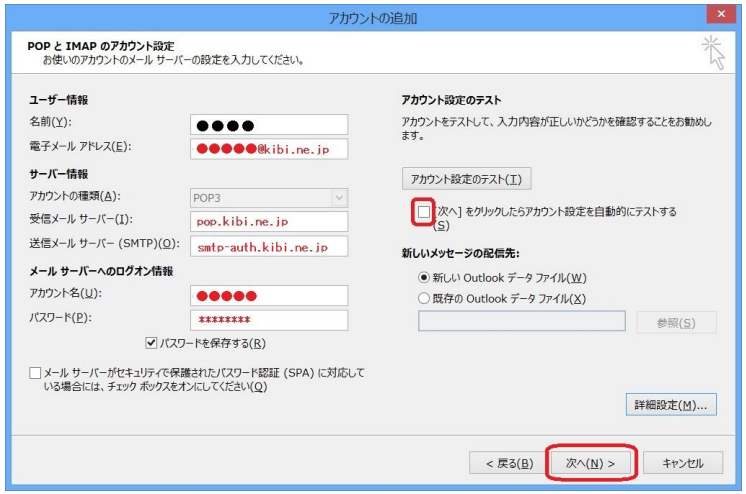
(26)「インターネット電子メール設定」画面が開きます。「送信サーバ」タブをクリックします。「送信サーバ（SMTP）は認証が必要」にチェックを入れます。
「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。



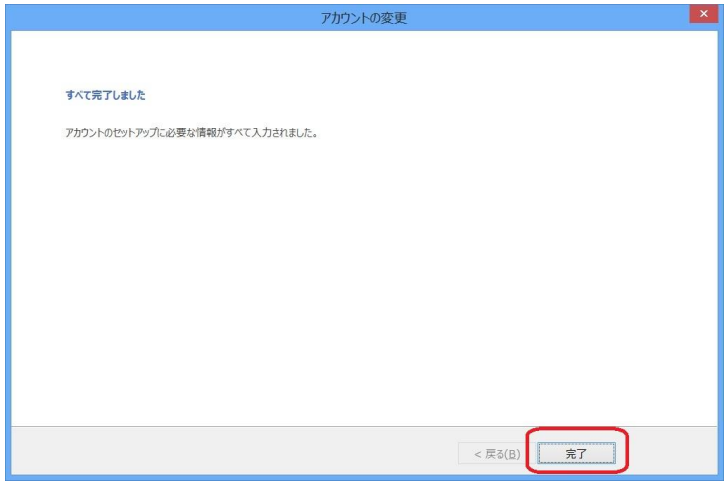
(27)「詳細設定」タブをクリックします。
サーバのポート番号の「送信サーバ（SMTP）」欄に 587 を入力します。
配信の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外します。
「OK」ボタンをクリックします。



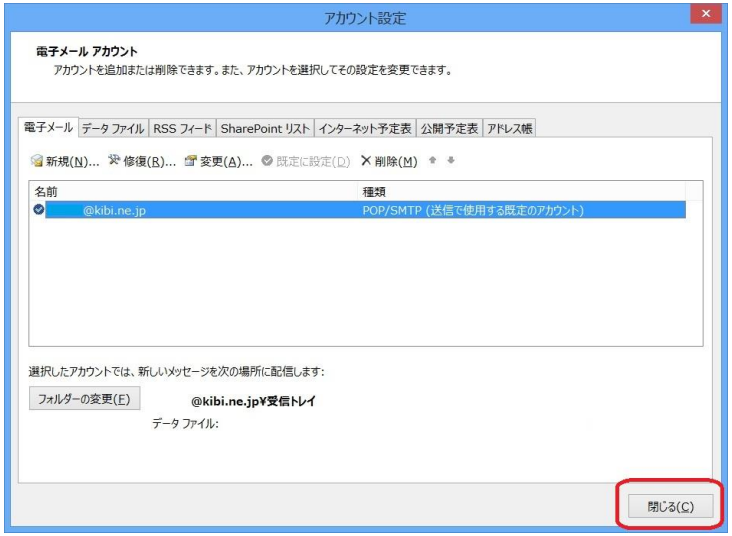
(28)「アカウントの変更」画面に戻ります。「次へ」ボタンをクリックします。



(29)「セットアップ完了」画面が開きます。「完了」をクリックします。



(30)「アカウント設定」画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックして、設定画面を閉じてください。



以上で Outlook2013 のメール設定終了です。

Outlook 2010 のメール設定

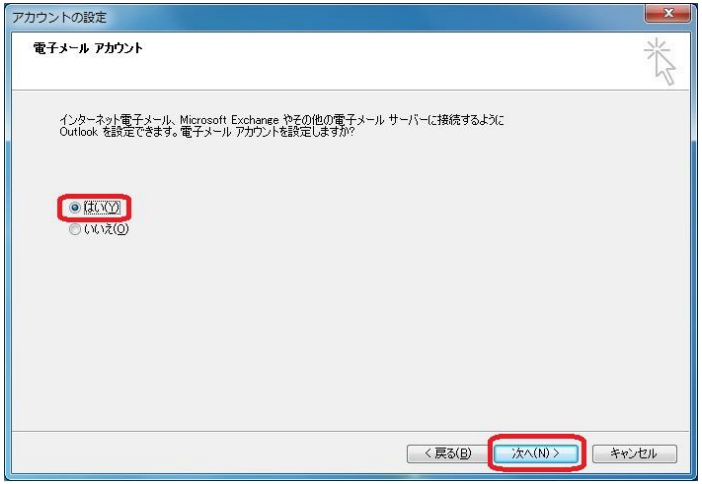
※ Outlook2010 を初めて起動される方は(2)へお進みください。

(31) Outlook2010 を起動します。「ファイル」タブをクリックし、「情報」をクリックします。「アカウント情報」の「アカウント追加」をクリックします。

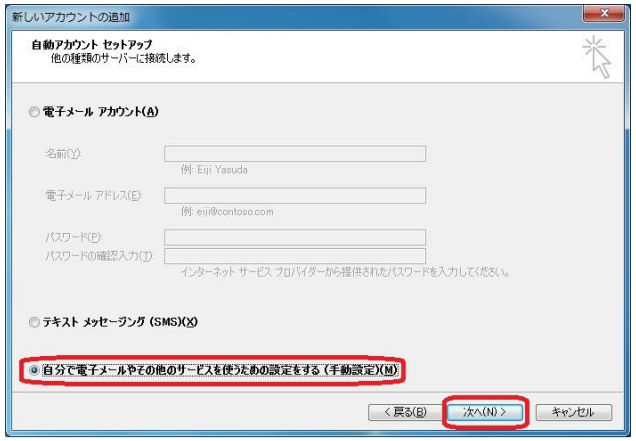
※(4)へお進みください。

(32) Outlook2010 を起動します。初めて起動された場合は、「スタートアップ」ウィンドウが起動します。「次へ」をクリックします。

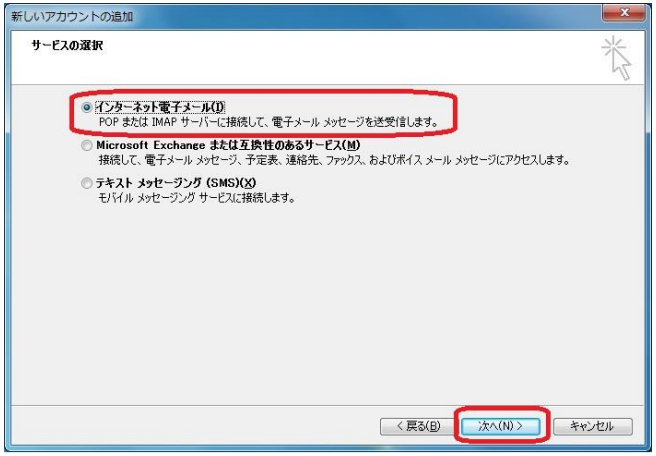
(33) 「電子メールアカウント」の画面が開きます。「はい」を選び、「次へ」をクリックします。



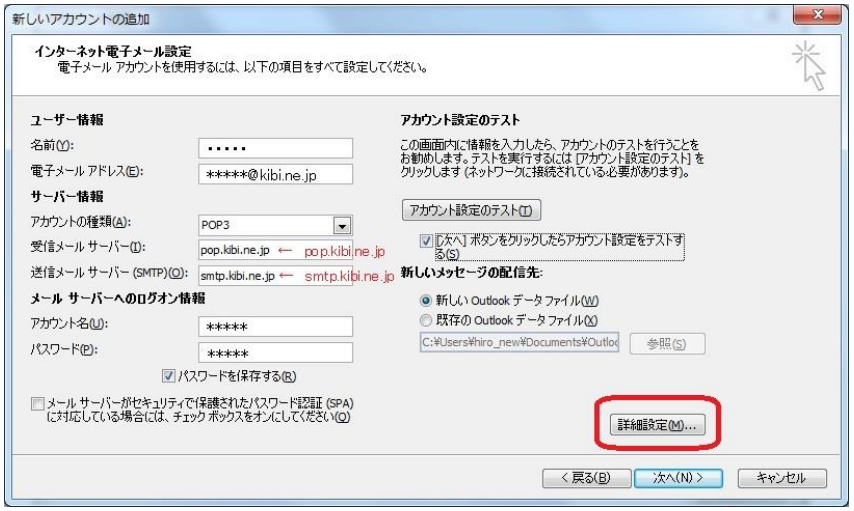
(34)「新しい電子メールアカウントの追加」の画面が開きます。「自分で電子メールやその他サービスを使うための設定をする（手動設定）」を選択し、「次へ(N)>」をクリックします。



(35)「サービスの選択」画面が開きます。「インターネット電子メール」をクリックして、チェックを入れます。「次へ(N)>」をクリックします。



(36)「インターネット電子メール設定」画面が開きます。必要事項を証明書を見ながら入力します。すべて入力できましたら、「詳細設定」をクリックします。



名前…何でも構いません。わかりやすい名前を入力することをお勧めします。
電子メールアドレス・・・証明書記載の電子メールアドレスを入力してください。

アカウントの種類…POP3

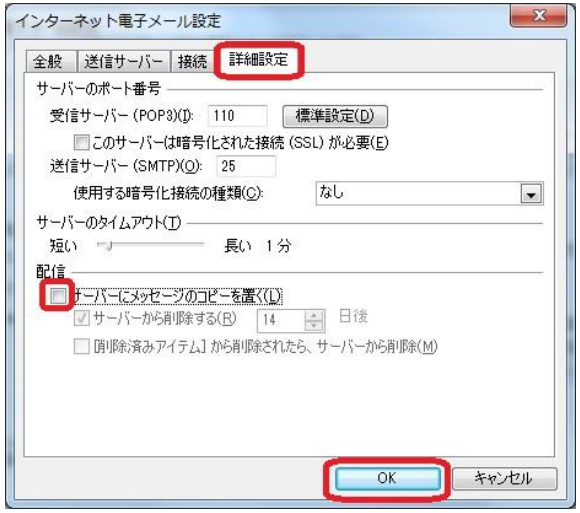
受信メールサーバ…pop.kibi.ne.jp

送信メールサーバ…smtp.kibi.ne.jp

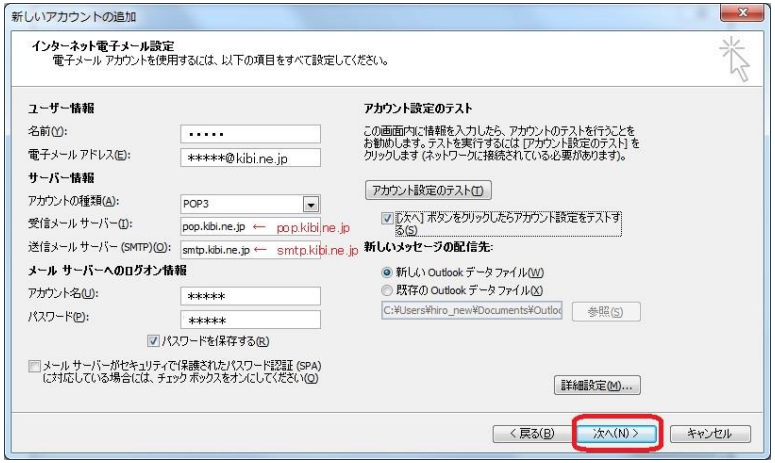
アカウント名…証明書記載のアカウントを入力してください。
パスワード…証明書記載のパスワードを入力してください。

※名前以外は半角英数で入力してください。

(37)「インターネット電子メール設定」画面が開きます。「詳細設定」タブをクリックします。「配信」の中の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外します。「OK」をクリックします。

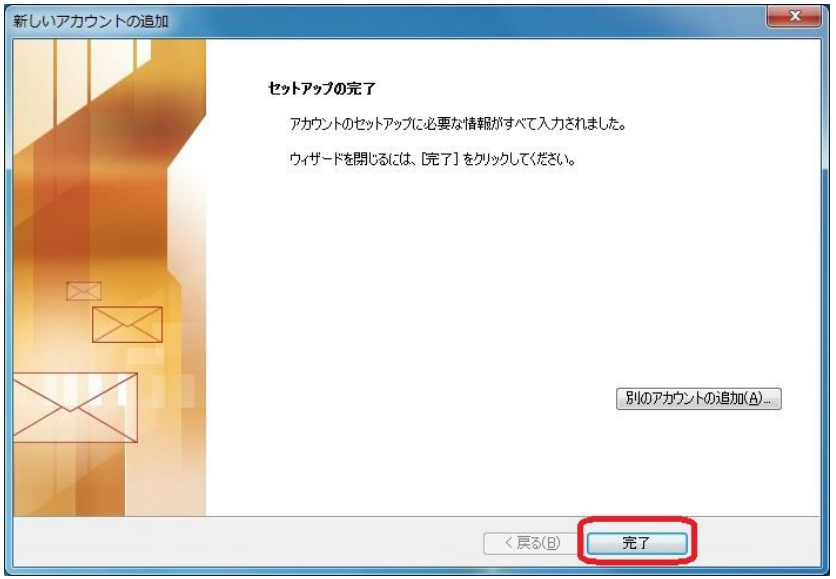


(38)「新しいアカウントの追加」画面に戻ります。再度、設定を確認し「次へ」をクリックします。

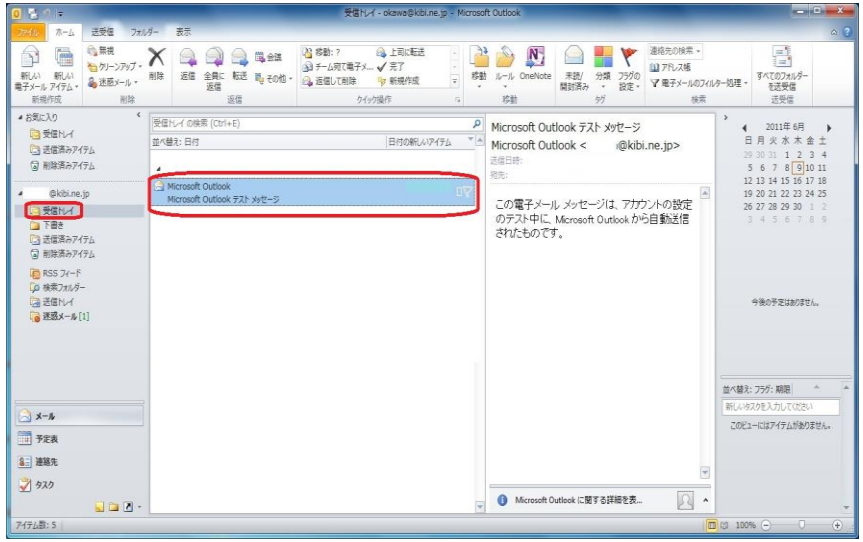


(39)「テストアカウント」画面が開きます。サーバーのログオンテストと、テストメールが自分宛の電子メールアドレスに送信されます。状況が「完了」になってから「閉じる」をクリックします。

(40)「セットアップ完了」画面が開きます。「完了」をクリックします。



(41) Outlook2010 の起動画面になります。設定した電子メール内の「受信トレイ」をクリックします。先ほどのテストメールが届いているのを確認してください。

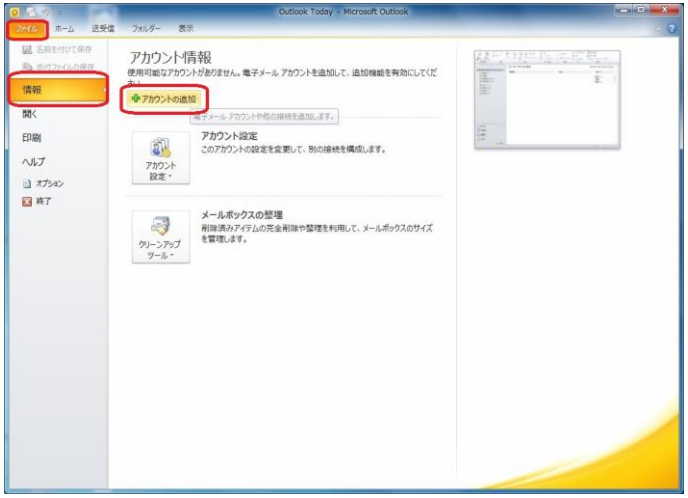


以上で Outlook2010 のメール設定終了です。

＜kibi-net 以外からアクセスするパソコンのメール設定＞

※ Outlook2010 を初めて起動される方は(2)へお進みください。

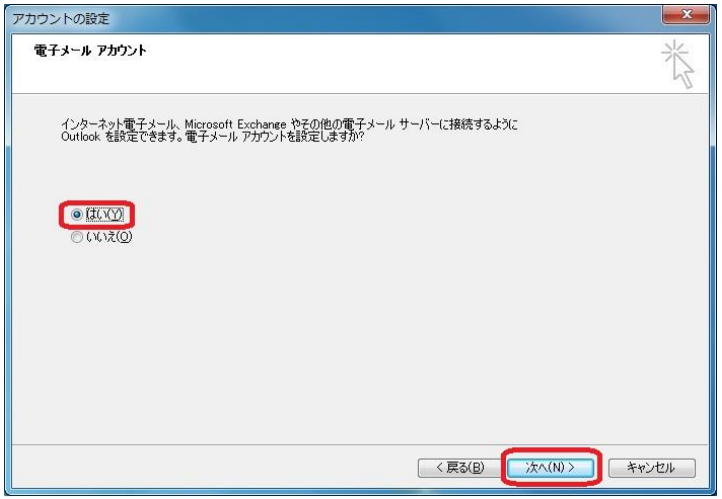
(1) Outlook2010 を起動します。「ファイル」タブをクリックし、「情報」をクリックします。「アカウント情報」の「アカウント追加」をクリックします。



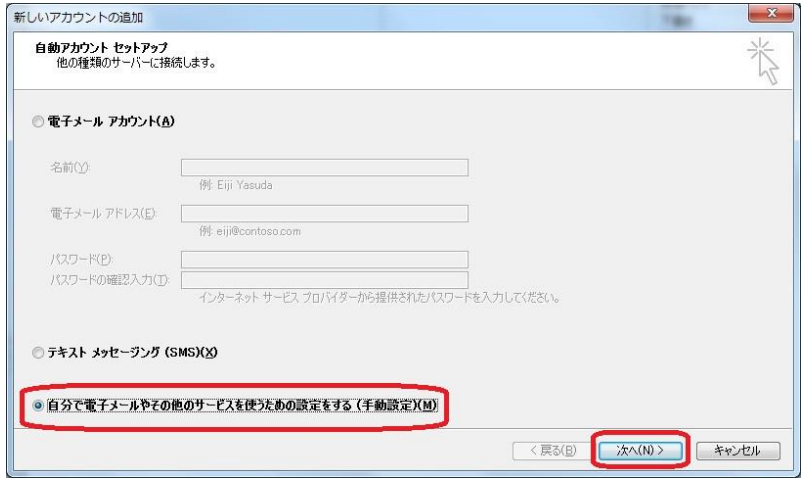
※(4)へお進みください。

(2) Outlook2010 を起動します。初めて起動された場合は、「スタートアップ」ウィンドウが起動します。「次へ」をクリックします。

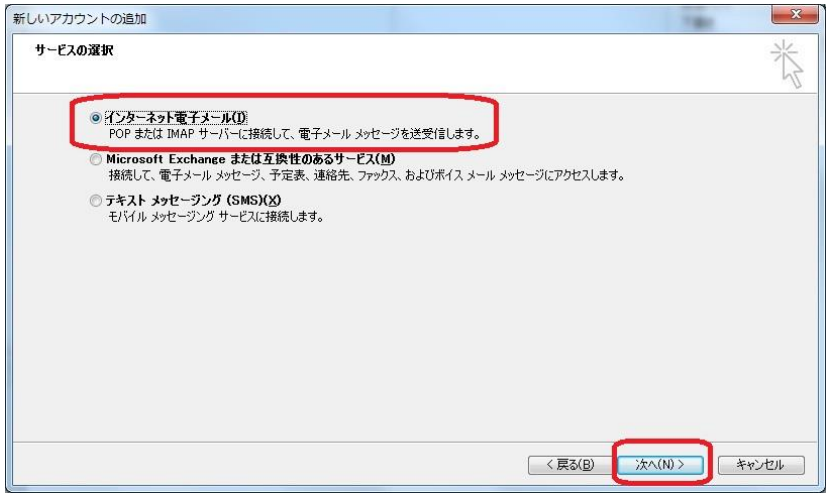
(3) 「電子メールアカウント」の画面が開きます。「はい」を選び、「次へ」をクリックします。



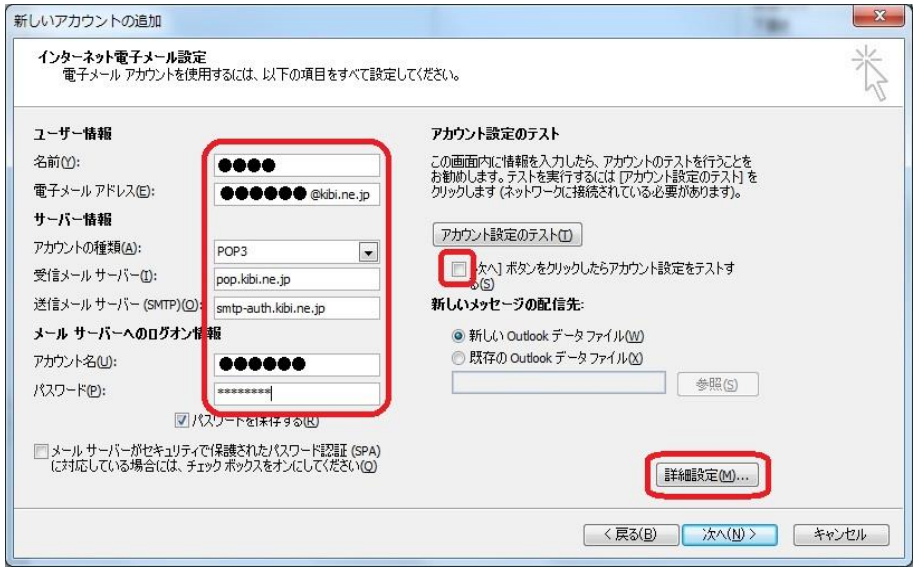
(4) 「新しい電子メールアカウントの追加」の画面が開きます。「自分で電子メールやその他サービスを使うための設定をする（手動設定)」を選択し、「次へ(N)>」をクリックします。



(5) 「サービスの選択」画面が開きます。「インターネット電子メール」をクリックして、チェックを入れます。「次へ(N)>」をクリックします。



(6) 「インターネット電子メール設定」画面が開きます。必要事項を証明書を見ながら入力します。すべて入力できましたら、「詳細設定」をクリックします。



名前…何でも構いません。わかりやすい名前を入力することをお勧めします。
電子メールアドレス・・・証明書記載の電子メールアドレスを入力してください。

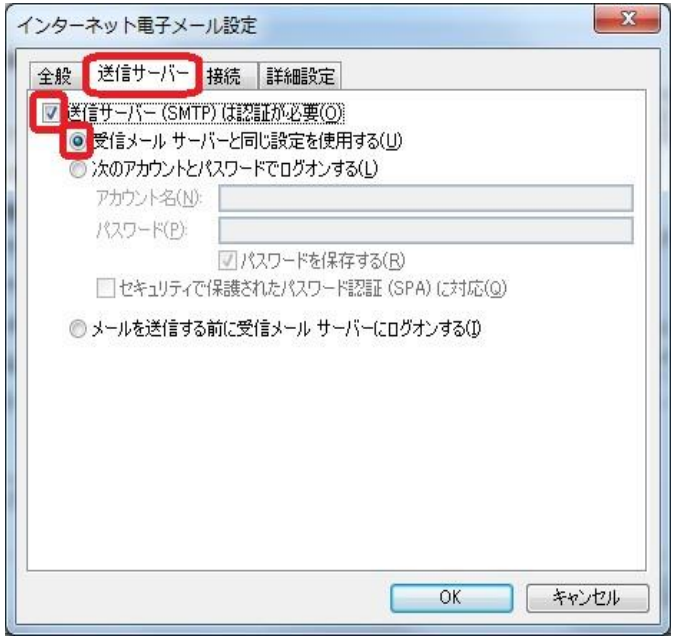
アカウントの種類…POP3

受信メールサーバ…pop.kibi.ne.jp

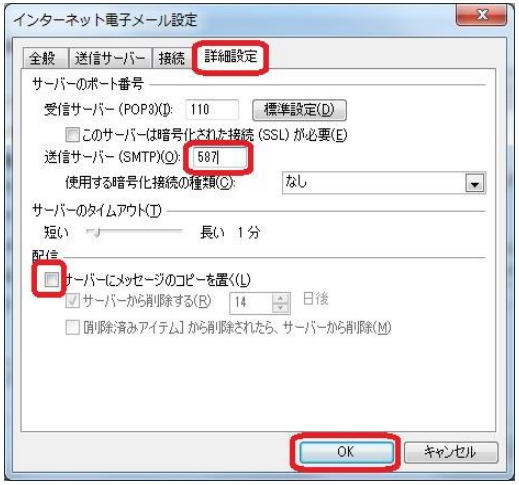
送信メールサーバ…smtp-auth.kibi.ne.jp

アカウント名…証明書記載のアカウントを入力してください。
パスワード…証明書記載のパスワードを入力してください。
アカウントテストのチェックを外す

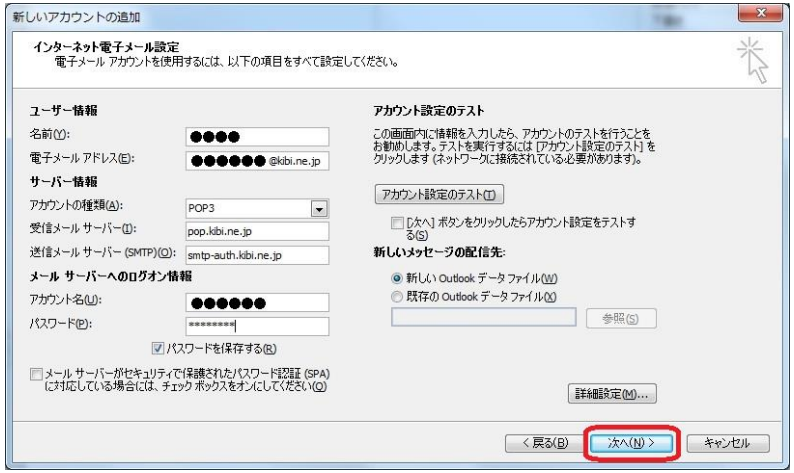
(7) 「インターネット電子メール設定」画面が開きます。「送信サーバ」タブをクリックします。「送信サーバ（SMTP）は認証が必要」にチェックを入れます。「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。「OK」ボタンをクリックします。



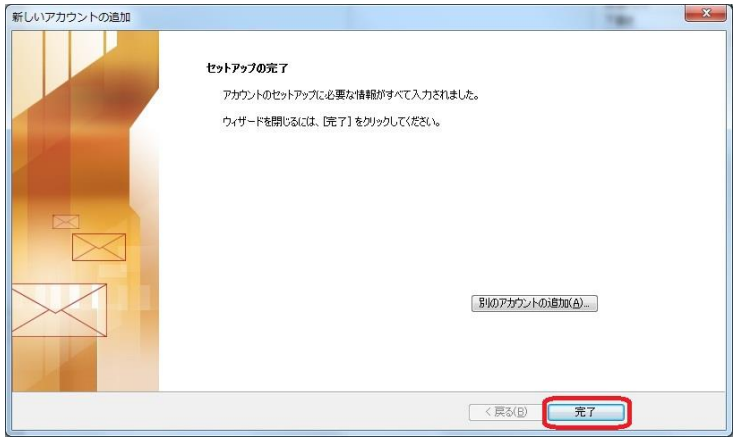
(8) 「詳細設定」タブをクリックします。
サーバのポート番号の「送信サーバ（SMTP)」欄に 587 を入力します。
配信の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外します。
「OK」ボタンをクリックします。



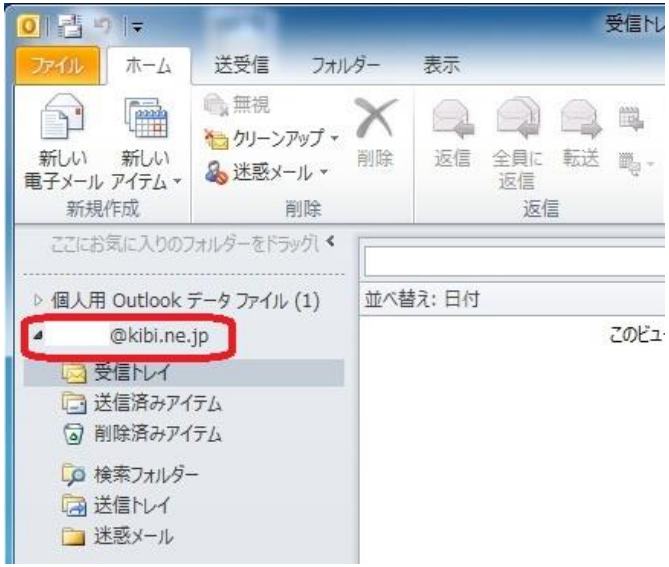
(9) 「新しいアカウントの追加」画面に戻ります。「次へ」ボタンをクリックします。



(10) 「セットアップ完了」画面が開きます。「完了」をクリックします。



(11) Outlook2010 の起動画面になります。設定しました電子メールが登録されているのを確認してください。

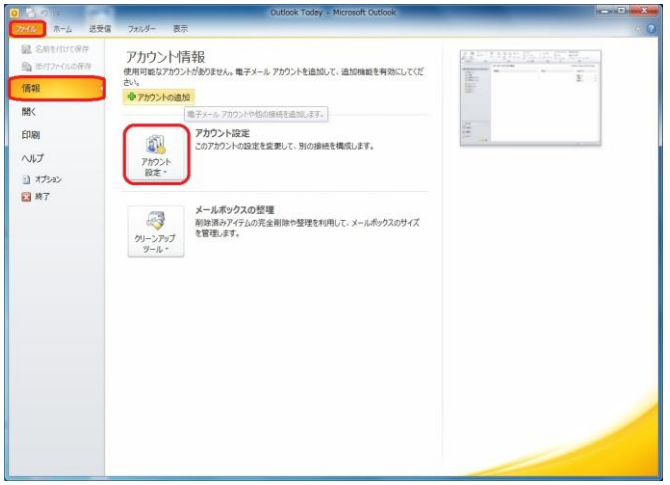


以上で Outlook2010 のメール設定終了です。

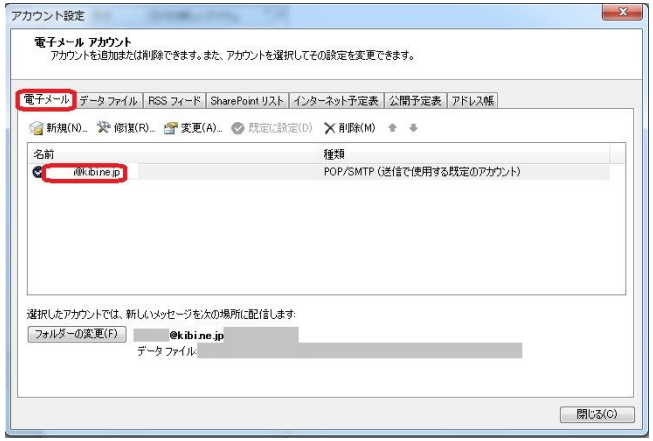
ご加入のお客様の設定変更方法について

＜Kibi-net 以外でメールを使用する場合＞

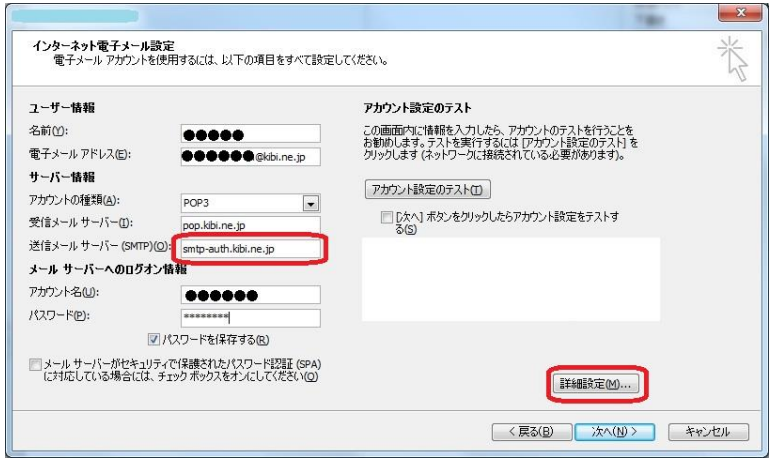
(1) Outlook2010 を起動します。「ファイル」タブをクリックし、「情報」をクリックします。「アカウント情報」の「アカウント設定」をクリックします。



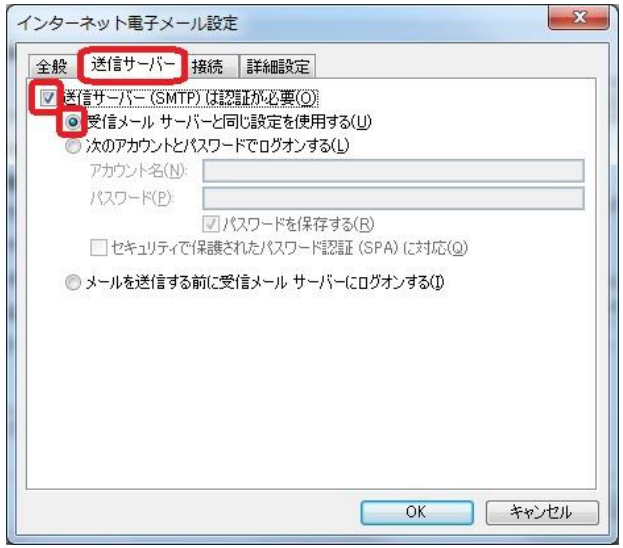
(2) 「アカウント設定」画面が開きます。「電子メール」タブの中の設定済みの電子メールアカウントをダブルクリックします。



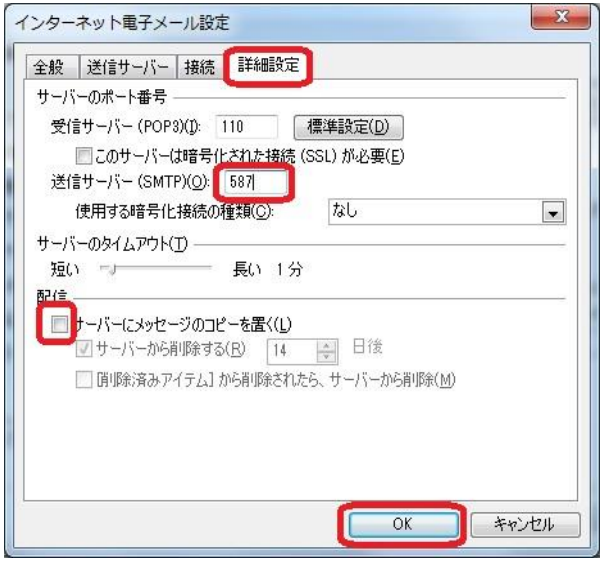
(3)　「アカウントの変更」画面が表示されます。
サーバー情報の「送信メールサーバー（SMTP）」欄を「smtp-auth.kibi.ne.jp」に変更します。
「詳細設定」ボタンをクリックします。



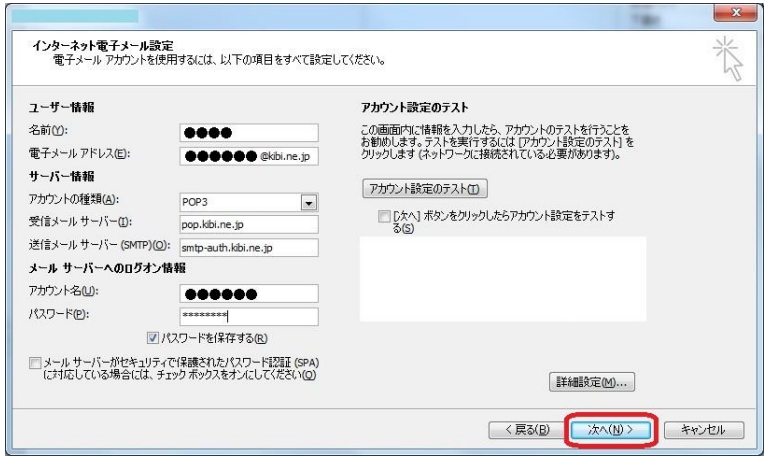
(4)　「インターネット電子メール設定」画面が開きます。「送信サーバ」タブをクリックします。「送信サーバ（SMTP）は認証が必要」にチェックを入れます。
「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。
「OK」ボタンをクリックします。



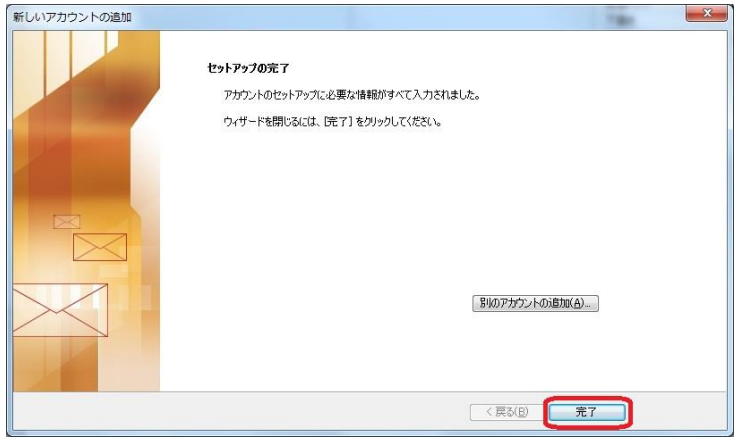
(5)　「詳細設定」タブをクリックします。
サーバのポート番号の「送信サーバ（SMTP）」欄に 587 を入力します。
配信の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外します。
「OK」ボタンをクリックします。



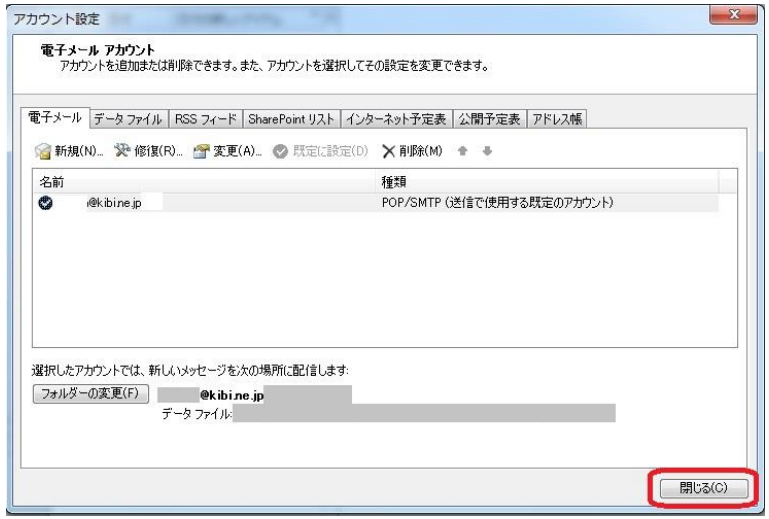
(6)　「アカウントの変更」画面に戻ります。「次へ」ボタンをクリックします。



(7)　「セットアップ完了」画面が開きます。「完了」をクリックします。

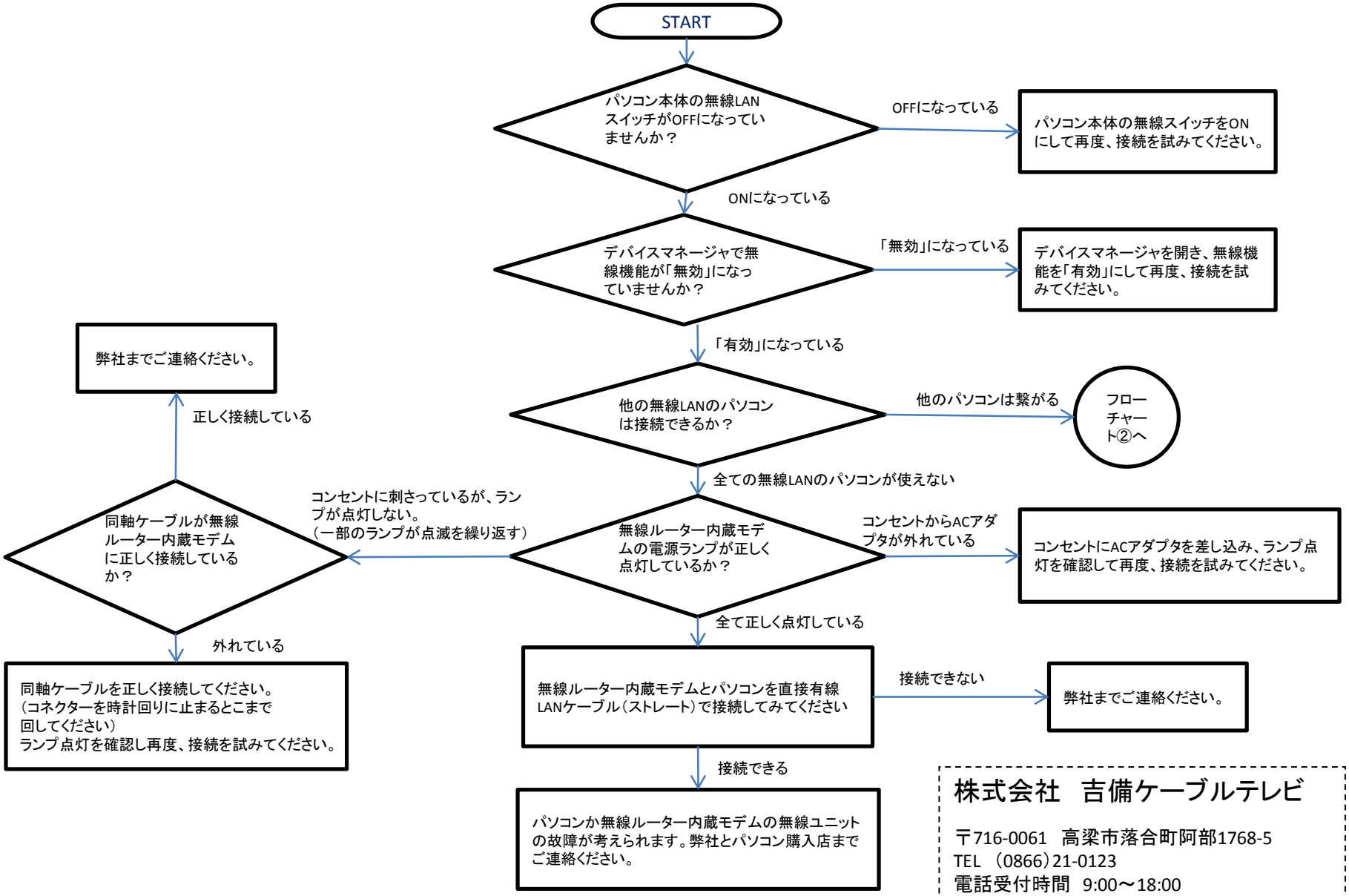


(8)　「アカウント設定」画面に戻ります。「閉じる」ボタンをクリックして、設定画面を閉じてください。



以上で Outlook2010 のメール設定終了です。

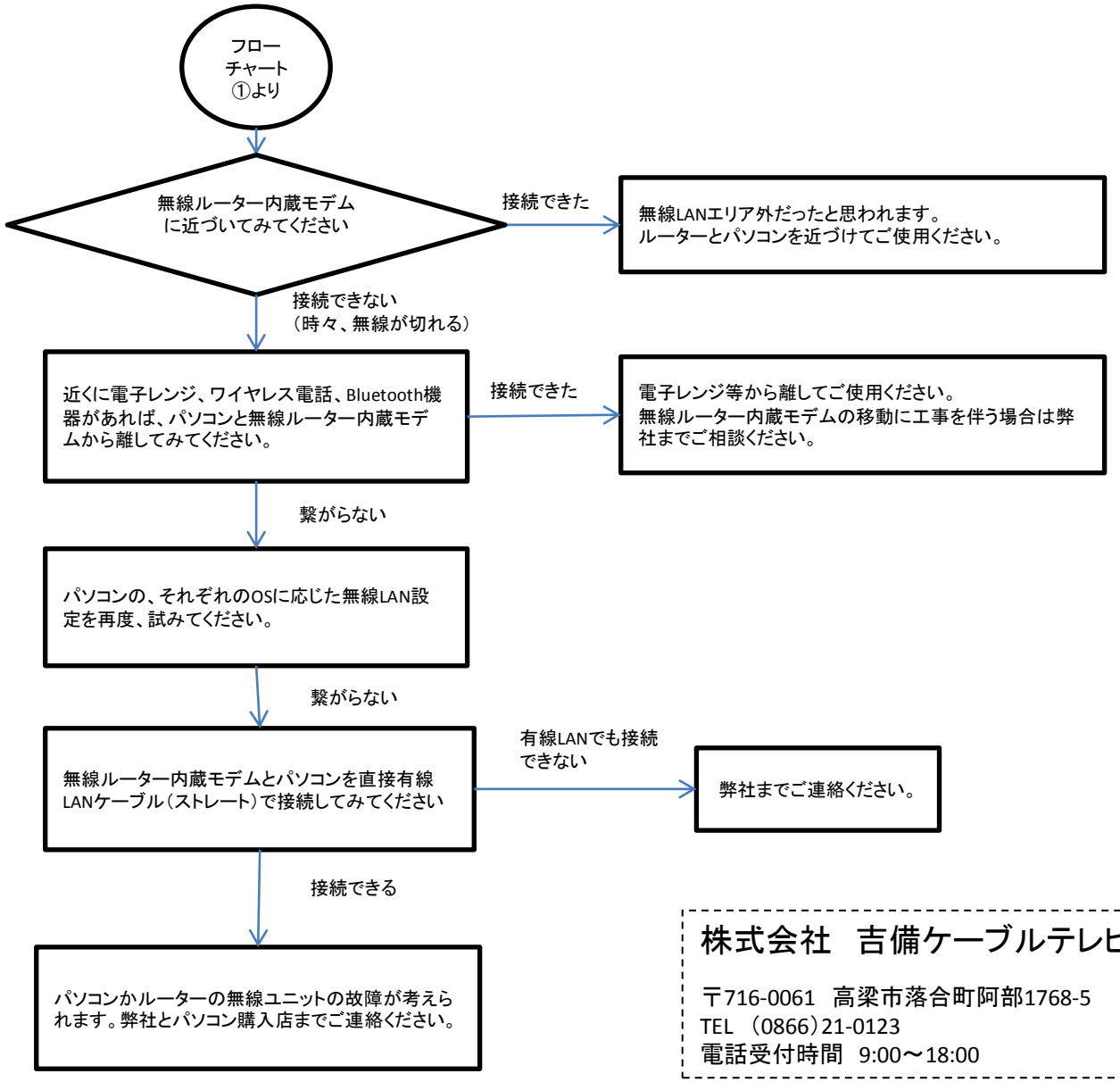
インターネット接続トラブル解決フローチャート①
（弊社貸出無線LAN）



株式会社　吉備ケーブルテレビ

〒716-0061　高梁市落合町阿部1768-5
TEL　(0866)21-0123
電話受付時間　9:00～18:00

インターネット接続トラブル解決フローチャート②
（弊社貸出無線LAN）



株式会社　吉備ケーブルテレビ

〒716-0061　高梁市落合町阿部1768-5
TEL　(0866)21-0123
電話受付時間　9:00～18:00

メール設定情報

ユーザー名・・・証明書記載のアカウント

パスワード・・・証明書記載のパスワード

受信メールサーバの種類・・・POP3

受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp

送信メールサーバ・・・smtp.kibi.ne.jp

メール設定情報

(Kibi-Net 以外でメールを使用する場合)

ユーザー名・・・証明書記載のアカウント

パスワード・・・証明書記載のパスワード

受信メールサーバの種類・・・POP3

受信メールサーバ・・・pop.kibi.ne.jp

受信サーバポート番号・・・110

送信メールサーバ・・・smtp-auth.kibi.ne.jp

送信サーバポート番号・・・587

送信サーバは認証が必要・・・チェック入を入れる

ログオン情報は「受信メールサーバと同じ設定を使用する」にチェックを入れる